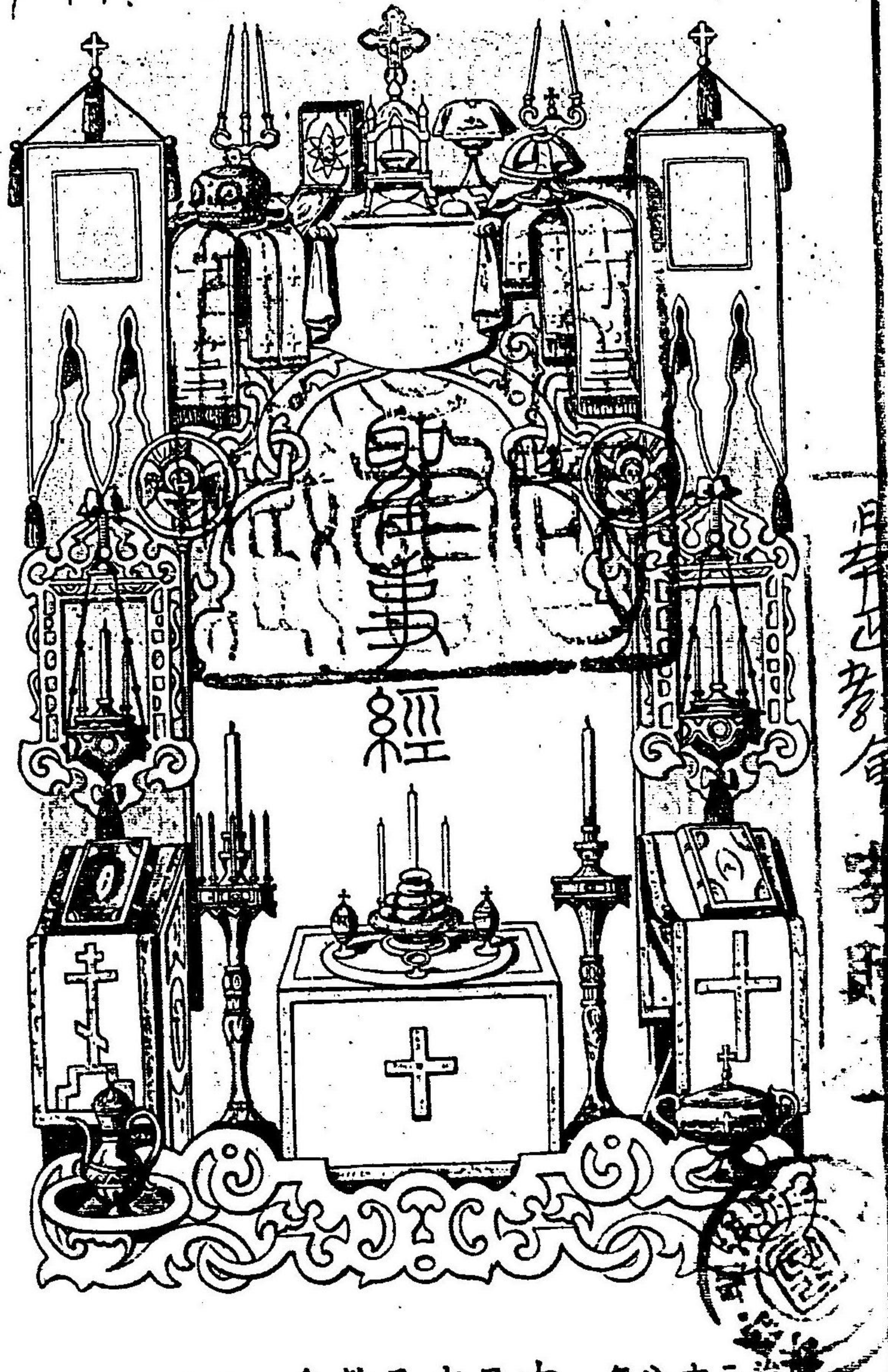


IFIK61

94-46



日本正教會

東京駿河臺 大日本正教會 治二十八年

斯ノ聖事經全編ハ一體ニシテ生命ヲ  
施ス分レザル聖三者父及ビ子及ビ聖  
神ヲ榮スルガ爲ニ大日本國東京ニ於  
テ印行セシ所ナリ皆ニ創世七千四百  
三年神子降生一千八百九十五年皇朝  
無窮ノ寶祚ヲ踐ム皇帝御諱 睦仁在  
位ノ明治二十八年七月

# 聖事經目錄

- 一 生産第一日ノ祝文……………第一頁
- 一 生産後第八日名ヲ受クル子ニ印畫スル祝文……………第五頁
- 一 産婦第四十日ノ祝文……………第八頁
- 一 婦ノ墮胎セシ時是ガ爲ニ誦スル祝文……………第十六頁
- 一 啓蒙式……………第十九頁
- 一 聖洗禮儀……………第三十五頁
- 一 聖洗略式……………第六十三頁

- 一 告解禮儀序言・・・・・・・・・・・・・・・・第六十六頁
- 一 告解禮儀・・・・・・・・・・・・・・・・第六十九頁
- 一 禁戒ヲ釋ク祝文・・・・・・・・・・・・・・・・第八十五頁
- 一 聘定式・・・・・・・・・・・・・・・・第八十七頁
- 一 戴冠禮儀・・・・・・・・・・・・・・・・第九十七頁
- 一 脱冠祝文・・・・・・・・・・・・・・・・第二百二十三頁
- 一 再婚禮儀・・・・・・・・・・・・・・・・第二百二十五頁
- 一 聖傅禮儀・・・・・・・・・・・・・・・・第四百十一頁
- 一 病危キ時速ニ聖體ヲ授クル式・・・・・・・・第二百十六頁
- 一 臨終規程・・・・・・・・・・・・・・・・第二百二十三頁

- 一 靈魂出離ノ祝文・・・・・・・・・・・・・・・・第二百二十七頁
- 一 俗人埋葬式・・・・・・・・・・・・・・・・第二百三十九頁
- 一 聖葩斯哈及ビ全光明週間ノ埋葬定規 第二百八十六頁
- 一 司祭埋葬式・・・・・・・・・・・・・・・・第二百九十三頁
- 一 嬰兒埋葬式・・・・・・・・・・・・・・・・第二百六十七頁
- 一 小聖水式・・・・・・・・・・・・・・・・第三百九十五頁
- 一 神現祭ノ大聖水式・・・・・・・・・・・・・・・・第四百二十二頁
- 一 ハリストス降誕祭日神子等ノ爲ニ誦スル祝文  
     第四百四十三頁
- 一 聖四旬齋ノ初日ニ誦スル祝文・・・・・・・・第四百四十五頁

- 一 聖大「パス」ニ食肉ニ降福スル祝文……………第四百五十二頁
- 一 乾酪及ビ雞卵ニ降福スル祝文……………第四百五十四頁
- 一 八月十八日葡萄ニ降福スル祝文……………全頁
- 一 新果新蔬ヲ獻グル者ノ爲ノ祝文……………第四百五十六頁
- 一 家屋ノ基礎ヲ置ク時ノ祝文……………第四百五十七頁
- 一 新家屋ニ入ル時ノ祝文……………第四百五十八頁
- 一 井ヲ掘リ始ムル時ノ祝文……………第四百五十九頁
- 一 新井ヲ成聖スル祝文……………第四百六十頁
- 一 汚穢物ノ井ニ落ちタルヲ潔ムル式……………第四百六十一頁
- 一 首途ノ祝文……………第四百六十三頁


- 一 魔ヲ驅ル祝文聖大「シ」イノ作ル所……………第四百六十四頁
- 一 汚穢物ノ酒油等ノ器中ニ新ニ落ちタルヲ潔ムル式……………第四百六十六頁
- 一 不潔物ヲ食セシ者ノ爲ノ祝文……………第四百六十八頁
- 一 汚レタル器物ヲ潔クスル祝文……………第四百七十頁
- 一 麥米或ハ粉或ハ他ノ同種物ノ汚レタルヲ潔クスル祝文……………第四百七十一頁
- 一 鹽ニ降福スル祝文……………第四百七十二頁
- 一 播種ニ降福スル祝文……………第四百七十三頁
- 一 禾場ニ降福スル祝文……………第四百七十四頁


- 一 魚網ニ降福スル祝文……………第四百七十五頁
- 一 新船ニ降福スル祝文……………第四百七十六頁
- 一 聖曆書……………第四百七十九頁
- 一 復活大祭一覽表……………第五百四十五頁

聖事經目錄終

生産第一日祝文

司祭始メテ爾ヲ我等ノ神ハ恒ニ崇メ讚メラル云云


 聖主祝文 主經 蓋國云云 本日ノ發放讚詞  
トヨク


 主全能者諸ノ病諸ノ疾トヲ醫ス者ヤ爾親ラ今日子  
ヤマヒ ワツラヒ イ  
 ヲ生ミシ此ノ爾ノ婢某ヲモ醫シテ之ヲ其臥セル榻ヨリ起  
 シ給ヘ蓋預言者ダウドノ云ヒシ如ク我等不法ノ中ニ姪マ  
 レ皆爾ノ前ニ汚アリ求ム彼ト其生ミシ赤子トヲ守リテ此  
 ノ日ヨリ其終ニ至ルマデ爾ガ翼ノ下ニ覆ヒ給ヘ至淨ナル

生産第一日祝文

生神女ト諸聖人トノ祈禱ニ因リテナリ、蓋爾ハ世世ニ崇メ  
讚メラル、アミン

第二祝文

主ニ禱ラン、

主宰、主、我等ノ神、至淨ナル我ガ女宰生神女、永貞童女マリヤ  
ヨリ生レ、赤子トシテ槽ニ臥シ、哺乳兒トシテ抱カレシ者ヤ、  
爾親ラ今日此ノ兒ヲ生ミシ此ノ爾ノ婢ヲ矜ミ、其自由ト自  
由ナラザル罪ヲ赦シ、彼ヲ凡ノ惡魔ノ苦制ヨリ守リ、又其生  
ミシ赤子ヲ、凡ノ毒、凡ノ艱、凡ノ仇敵ノ暴風、晝夜ノ惡鬼ヨリ  
護リ給ヘ、此ノ産婦ヲ爾ガ權能ノ手ノ下ニ護リ佑ケテ、彼ニ  
速ニ起クルコトヲ予ヘ、彼ヲ汚ヨリ淨メ、其病ヲ醫シ、其靈ト  
體トニ壯健ト精力トヲ賜ヒ、輝ケル光明ノ諸神使ヲ以テ彼

ヲ環ラシテ、凡ノ見エザル邪神ノ附着ヨリ守リ給ヘ、嗚呼主  
ヤ、疾ト衰弱ヨリ、妬ト猜及ビ惡シキ目ヨリ護リ給ヘ、爾ノ大  
ナル慈憐ニ因リテ彼ト赤子トヲ憐ミ、彼ヲ體ノ汚ヨリ潔メ、  
諸ノ彼ニ着ク腹ノ惱ヲ除キ給ヘ、爾ガ憐ノ速ナルヲ以テ、其  
弱リタル體ヲ健ニシ、又彼ヨリ生レシ赤子ニ、爾ノ聖ナル名  
ヲ讚メ揚グルガ爲ニ設ケタル地上ノ堂ニ伏拜スルヲ得セ  
シメ給ヘ、盖凡ソ光榮、尊貴、伏拜ハ爾父ト子ト聖神ニ歸ス、今  
モ何時モ世世ニ、アミン

第三祝文

主ニ禱ラン、

主我等ノ神、我等罪人ノ救ノ爲ニ甘ジテ天ヨリ降り、聖ナル  
生神女、永貞童女マリヤヨリ生レシ、人ノ性ノ弱キヲ識ル者

ヤ、爾ガ惠ノ多キニ因リテ、今日産ミシ爾ノ婢某ヲ宥シ給ヘ、  
 蓋主ヤ、爾云ヘリ、生メヨ、殖エヨ、地ニ盈テヨ、此ヲ宰レヨト、是  
 ノ故ニ我等爾ノ諸僕ハ祈リ、爾ノ善ク忍ブ仁愛ヲ恃ミテ、畏  
 ヲ以テ爾ガ國ノ聖ナル名ニ籲ブ、天ヨリ瞰ミ、我等罪ニ定メ  
 ラレタル者ノ弱キヲ視テ、此ノ爾ノ婢某ト子ガ生レタル全  
 家トニ容シ、又彼ニ觸レシ者ト凡ソ斯ニ居ル者トニ容シ給  
 ヘ、善ニシテ人ヲ愛スル神ナルニ因ル、蓋爾獨至聖ナル生神  
 女ト諸聖人トノ祈禱ニ依リテ諸罪ヲ赦ス權ヲ有チ給ヘバ  
 ナリ、アミン



生産後第八日名ヲ受クル子ニ印畫スル祝文

知ルベシ、生産後第八日ニ、赤子ハ、産婆(他婦)ニ携ヘラレ  
 テ堂ニ至リ、堂門ノ前ニ立ツ、

司祭誦ス我等ノ神ハ恆ニ崇メ讃メラル云

聖三祝文 至聖三者 主經 蓋國云云

次ギテ本日ノ發放讚詞トコバウ或ハ本堂ノ讚詞トコバウ

司祭、子ノ額ト口ト胸トニ聖號ヲ印畫シテ左ノ祝文ヲ誦ス  
 主ニ禱ラン、

主我等ノ神ヤ、爾ニ祈リ、爾ニ求ム、願クハ爾ガ顔カシメノ光ハ此ノ  
 爾ノ僕(或ハ婢)某ニ印サレン、願クハ爾ガ獨生子ノ十字架ハ  
 彼ノ心ト思トニ印サレン、彼ガ能ク世ノ虚シキ事ト凡ノ仇



敵ノ惡シキ謀トヲ避ケテ爾ノ命ニ從ハンガ爲ナリ、主ヤ、求ム宜シキ時ニ於テ、彼ヲ爾ノ聖ナル教會ニ合セ、爾ガハリストスノ畏ルベキ機密ニテ全ウシ、爾ガ聖ナル名ノ離レズシテ彼ニ止マルヲ賜ヒ、彼ガ爾ノ誠ニ依リテ生命ヲ度リ、其印ヲ敗ナク守リテ、爾ノ國ニ於テ選バレシ者ノ福樂ヲ受ケンガ爲ナリ、爾ノ獨生子ノ恩寵ト仁愛トニ依リテナリ、爾ハ、彼ト至聖至善ニシテ生命ヲ施ス爾ノ神ト偕ニ崇メ讃メラル、今モ何時モ世世ニ、アミン

次ギテ子ヲ手ニ執リ、堂門或ハ至聖生神女ノ聖像ノ前ニ立チ、十字形ヲ畫シテ曰ク、

恩寵ヲ滿チ被ル生神童貞女ヤ、慶ベヨ、義ノ日ハリストス我等ノ神、幽暗ニ居ル者ヲ照ラス主ハ爾ヨリ輝キタレバナリ、

義ナル翁ヤ、爾モ樂メヨ、我等ノ靈ヲ救ヒ、我等ニ復活ヲ賜フ主ヲ受ケ抱キシニ依ル、

次ギテ發放詞ヲ誦ス、

知ルベシ、若生レシ子、虚弱ニシテ哺乳セズ、乃死ニ瀕ス

ト視ル時ハ、第六日或ハ第八日ヲ待チテ之ヲ洗スベシト或ノ誤リ言フガ如クスベカラズ、即其生レシ時、之ヲ洗フノミニシテ、直ニ洗ヲ授クベシ、光照セラレズシテ

殤スルコトナカラシガ爲ナリ、蓋若姪ミテ後五月ヲ閱ルニ及ビ、或負傷ニ因リテ子ヲ墮胎スルコトガ、法律ト規程トニ照シテ殺人ノ罪ニ當センニハ、況ヤ生レシ後、未光照セラレズシテ殤セシムル罪ハ、愼ミテ之ヲ避ク可シ、

### 産婦第四十日ノ祝文

第四十日ニ及ビテ、子ハ復堂ノ前ニ携ヘラル、人會禮ヲ行フガ爲、即始メテ教會ニ入レラル、ガ爲ナリ、其母已ニ滌ヒ潔マリテ之ヲ携フ、洗禮ノ後子ヲ受ケント欲スル者モ亦茲ニ立ツ、

司祭誦ス我等ノ神ハ恒ニ崇メ讃メラル云云

聖三祝文 至聖三者 主經 蓋國云云

次ギテ本日ノ發放讚詞、或ハ當日ノ聖人ノ讚詞、

光榮 今モ

主ヤ、諸聖人ト生神女トノ祈禱ニ因リテ、爾ノ平安ヲ我等ニ予ヘ、并ニ我等ヲ憐ミ給ヘ、爾獨鴻恩ノ主ナレバナリ、

産婦其子ヲ抱キテ首ヲ俯シ、司祭聖號ヲ子ノ上ニ畫シ、其首ヲ按シテ左ノ祝文ヲ誦ス、

主ニ禱ラン、

主神、全能者我ガ主イエススハリストスノ父、其言ヲ以テ、凡ノ言アルト言ナキトノ性ヲ造リ、萬物ヲ無ヨリ有ト爲シ、者ヤ、我等爾ニ祈リ、爾ニ求ム、爾ガ其旨ヲ以テ救ヒ給ヒシ爾ノ婢某、爾ノ聖ナル教會ニ來ル者ヲ、凡ノ罪凡ノ汚ヨリ淨メ給ヘ、其定罪セラル、ナクシテ爾ノ聖ナル機密ヲ領クルヲ得ンガ爲ナリ、

知ルベシ、子若生存セザレバ、祝文此ニ至リテ畢ル、次ギテ司祭高聲ニシテ曰ク、

蓋爾ハ善ニシテ人ヲ愛スル神云云

若其子生存スレバ、祝文ヲ誦シテ終ニ至ルコト左ノ如シ、  
並ニ彼ヨリ生レシ子ニ福ヲ降シ、之ヲ生長セシメ、之ヲ成聖  
シ、之ヲ聰明ニシ、之ヲ貞節ニシ、之ヲ善良ニ爲シ給ヘ、爾ガ彼  
ヲ來ラシメテ、彼ニ物質ノ光ヲ觀ルヲ得セシメシ如ク、願ク  
ハ彼ハ、爾ガ定メシ時ニ於テ、亦靈神ノ光ヲ觀ルヲ得、並ニ爾  
ノ聖ナル群ニ合セラレン、爾ノ獨生子ニ因リテナリ、爾ハ、彼  
ト至聖至善ニシテ生命ヲ施ス、爾ノ神ト偕ニ崇メ讃メラル、  
今モ何時モ世世ニ、アミン

衆人ニ平安、

爾等ノ首ヲ主ニ屈メヨ、

子ノ母ノ爲ニスル祝文

主我等ノ神、人類ヲ救フガ爲ニ臨ミシ者ヤ、爾ノ婢某ニモ臨

ミ、爾ガ司祭ノ尊品ヲ以テ、彼ニ爾ガ光榮ノ堂ニ入ルヲ得セ  
シメ、其四十日ノ満期ニ於テ、彼ノ體ノ汚ト靈ノ穢トヲ滌ヒ  
テ、彼ヲ爾ガ尊體尊血ヲ領クルニ堪フル者ト爲シ給ヘ、蓋爾  
ノ至尊至嚴ナル名ハ父ト聖神ト偕ニ成聖讃榮セラル、今モ  
何時モ世世ニ、アミン

子ノ爲ニスル祝文、司祭子ニ聖號ヲ畫シテ誦ス、

主ニ禱ラン、

主我等ノ神、第四十日ニ於テ、赤子トシテ、マリヤ婚配ニ與ラ  
ザル爾ノ聖ナル母ヲ以テ法律ノ堂ニ携ヘラレ、義ナルシメ  
オンニ抱カレシ全能ノ主宰ヤ、爾親ラ、此ノ赤子、爾萬物ノ造  
成主ニ觀エンガ爲ニ携ヘラレシ者ニ福ヲ降シ、之ヲ凡ノ爾  
ガ悦ブ所ノ善事ノ爲ニ成長セシメ、爾ガ十字架ノ號ヲ畫ス

ルニ因リテ、彼ヨリ凡ノ敵軍ヲ驅リ給ヘ、爾ハ赤子ヲ守ル主  
 ナレバナリ、願クハ彼ハ聖洗ヲ領クルヲ得、我等ト共ニ、一體  
 ニシテ分レザル聖三者ノ恩寵ニ守ラレテ、爾ガ國ノ選バレ  
 シ者ノ分ヲ受ケン、蓋凡ソ光榮、感謝、伏拜ハ、爾ト爾ノ無限ノ  
 父ト至聖至善ニシテ生命ヲ施ス爾ノ神トニ歸ス、今モ何時  
 モ世世ニ、アミン

衆人ニ平安、

爾等ノ首ヲ主ニ屈メヨ、

神、父、全能者ヤ、爾ハ極メテ大聲ナル預言者イサイヤヲ以テ、  
 我等ニ、爾ノ獨生子我ガ神ノ童貞女ヨリ身ヲ取り給フヲ預  
 言セリ、彼ハ末ノ日ニ於テ、爾ノ許ト聖神ノ協力トヲ以テ、我  
 等人人ノ救ノ爲ニ、無量ノ慈憐ニ依リテ、甘シテ赤子トナリ、

眞ノ立法者ニシテ爾ノ聖ナル法律ノ例ニ遵ヒ、潔ノ日ノ満  
 ツル後ニ聖所ニ携ヘラル、コトヲ忍ビ、義ナルシメオンノ  
 手ニ抱カル、ヲ甘シ給ヘリ、我等此ノ秘密ノ預像ヲ、彼ノ預  
 言者ニ在リテ、燒炭ノ鉗ニ現レタル者トシテ悟レリ、我等信  
 者モ、恩寵ニ依リテ此ニ倣フヲ致ス、赤子ヲ守ル主ヤ、今モ親  
 ラ此ノ子ニ、其親ト受託者ト偕ニ福ヲ降シ、宜シキ時ニ於テ、  
 彼ガ水ト聖神トニ因リテ生ル、コトヲ得セシメ、彼ヲ爾ノ  
 ハリストスノ名ヲ蒙ル爾ガ靈智ノ羊ノ聖ナル群ニ加ヘ給  
 ヘ、蓋爾ハ高キニ居テ卑キヲ臨ム主ナリ、我等光榮ヲ爾父ト  
 子ト聖神ニ獻ズ、今モ何時モ世世ニ、アミン

儼赤子未洗ヲ領ケザレバ、茲ニ入會禮ヲ行ハズ、洗ヲ領  
 クルヲ待チテ之ヲ行フ、即右ノ祝文此ニ至リテ後、常ノ

如ク發放詞ヲ誦ス、若已ニ洗ヲ領クレバ、入會禮ヲ行フ  
コト左ノ如シ、

次ギテ司祭子ヲ執リ、此ヲ以テ、堂門ノ前ニ十字形ヲ畫シテ  
曰ク、

神ノ僕(或ハ婢某教會ニ入レラル、父ト子ト聖神ノ名ニ因リ  
テナリ、今モ何時モ世世ニ、アミン)

次ギテ之ヲ携ヘテ堂ニ入リテ曰ク、  
爾ノ家ニ入り、爾ガ聖堂ニ伏拜セン、

堂ノ正中ニ至リテ曰ク、  
神ノ僕(或ハ婢某教會ニ入レラル云云

又曰ク、  
爾ヲ會中ニ讚メ揚ゲン、

次ギテ至聖所ノ門ノ前ニ至リテ曰ク、  
神ノ僕(或ハ婢某教會ニ入レラル云云

若男子ナラバ、是ヲ至聖所内ニ携ヘ、若女子ナラバ、玉門ニ至  
リテ、止リテ誦ス、

主宰ヤ今爾ノ言ニ循ヒ爾ノ僕ヲ安然トシテ逝カシメ給フ  
云云

誦シ畢リテ、子ヲ至聖所ノ門ノ前ニ置ク、受託者三タビ伏拜  
シテ之ヲ取り、位ニ復ル、司祭常ノ如ク發放詞ヲ誦ス、



婦ノ墮胎セシ時是ガ爲ニ誦スル祝文

司祭誦ス我等ノ神ハ恒ニ崇メ讃メラル云云

聖三祝文 至聖三者 主經 蓋國云云

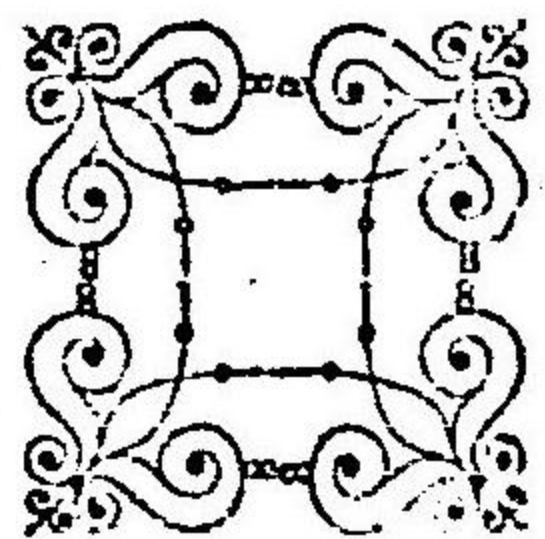
本日ノ發放讃詞、次ギテ左ノ祝文、

主ニ禱ラン、

主宰、主我等ノ神、聖ナル生神女、永貞童女マリヤヨリ生レ、赤子トシテ槽ニ臥シ給ヒシ者ヤ、爾親ラ爾ノ大ナル憐ニ依リテ、此ノ爾ノ婢、罪ノ中ニ在リテ、或ハ自由ニ依リ、或ハ自由ニ依ラズシテ、今殺害ノ罪ニ陥リ、其胎兒ヲ墮シ、者ヲ憐ミテ、其自由ト自由ナラザル罪ヲ赦シ、彼ヲ凡ノ惡魔ノ惡シキ計ヨリ護リ、其汚ヲ淨メ、其病ヲ醫セ、人ヲ愛スル主ヤ、其體ト靈トニ壯健ト精力トヲ賜ヘ、光明ノ神使ヲ以テ、彼ヲ凡ノ見エ

ザル邪神ノ附着ヨリ守リ給ヘ、嗚呼主ヤ、彼ヲ疾ト衰弱ヨリ護リ、彼ヲ體ノ汚ヨリ潔メ、諸ノ彼ニ着ク腹ノ惱ヲ除キ給ヘ、爾ガ憐ノ多キヲ以テ、其弱リタル體ヲ健ニシ、彼ヲ其臥セル榻ヨリ起シ給ヘ、蓋我等ハ罪ト不法トノ中ニ生レ、皆爾ノ前ニ汚アリ、主ヤ、我等畏ヲ以テ呼ビテ曰フ、天ヨリ瞰ミ、我等罪ニ定メラレタル者ノ弱キヲ視テ、此ノ爾ノ婢某、罪ノ中ニ在リテ、或ハ自由ニ依リ、或ハ自由ニ依ラズシテ、殺害ノ罪ニ陥リ、其胎兒ヲ墮シ、者ヲ容シ、又爾ノ大ナル憐ニ依リテ、凡ノ斯ニ居ル者ト彼ニ觸レシ者トヲ憐ミテ容シ給ヘ、善ニシテ人ヲ愛スル神ナルニ因ル、蓋爾獨、至淨ナル爾ノ母ト諸聖人トノ祈禱ニ依リテ罪ト不法トヲ赦ス權ヲ有テ給ヘバナリ、蓋凡ソ光榮、尊貴、伏拜ハ、爾ニ、父ト聖神ト偕ニ歸ス、今モ何時

モ世世ニ「アミン」  
畢リテ發放詞ヲ誦ス、



### 啓蒙式

司祭ハ、光照セラレシコトヲ欲スル者ニ、帶ヲ解キ、ウハヒ外衣ヲ脱  
 ガシメ、彼ヲ裏衣シタキノミニシテ、帶セズ、冠セズ、徒跣マダシニシテ、兩手  
 ヲ下ニ垂レ、東ニ嚮ヒテ立タシメ、三タビ其面ニ嘘キ、其額ト  
 胸トニ三タビ聖號ヲ畫シ、其首ニ手ヲ按シテ曰ク、  
 主ニ禱ラン、  
 主、眞實ノ神、爾ト爾ノ獨生子ト爾ノ聖神トノ名ニ依リテ、我  
 ガ手ヲ、爾ノ僕某、爾ノ聖ナル名ニ趨リ附キ、爾ガ翼オキビノ覆ノ下  
 ニ守ラル、ヲ得タル者ニ按ス、夫ノ舊キ迷ヲ彼ヨリ去リテ、  
 爾ニ於ケル信望、愛ヲ彼ニ滿テ給ヘ、彼ガ、唯爾、及ビ爾ノ獨生  
 子、我ガ主、イエス、スハリストス、及ビ爾ノ聖神ノミ、眞ノ神ナ

リト知ルガ爲ナリ、彼ニ爾ガ悉クノ誠ヲ行ヒ、爾ニ悦バル、  
 事ヲ守ラシメ給ヘ、蓋人若此ヲ行ハ、此ニ因リテ生キン、彼  
 ヲ爾ガ生命ノ冊ニ録シ、彼ヲ爾ガ嗣業ノ群ニ合セ給ヘ、願ク  
 ハ爾ト、爾ノ至愛ノ子我ガ主イエススハリストスト、生命ヲ  
 施ス、爾ノ神トノ聖ナル名ハ、彼ノ衷ニ讚榮セラレン、願クハ  
 爾ノ目ハ常ニ憐ヲ以テ彼ヲ視、爾ノ耳ハ彼ガ禱ノ聲ヲ聆キ  
 納レン、彼ヲ其手ノ所爲ト其悉クノ族トニ於テ樂マシメ給  
 ヘ、彼ガ爾ヲ伏シ拜ミ、爾ノ至大至高ナル名ヲ讚榮シテ爾ヲ  
 承ケ認メ、生涯爾ヲ讚メ揚グルガ爲ナリ、  
 高聲蓋天軍皆爾ヲ歌フ、光榮ハ爾父ト子ト聖神ニ歸ス、今モ  
 何時モ世世ニ、アミン

第一禁制

主ニ禱ラン、  
 詠隊主憐メヨ、  
 惡魔ヤ、主ハ爾ニ禁ム、即爾ノ暴虐ヲ滅シ、人人ヲ救ヒ出スガ  
 爲ニ世ニ來リテ人人ノ間ニ在シ、主、日暗ミ、地震ヒ、墓啓ケ、  
 聖人ノ軀ノ起クル時、木ニ在リテ敵軍ニ勝チシ主、死ヲ以テ  
 死ヲ滅シ、死ノ權ヲ有ツ者、即爾惡魔ヲ虚ウセシ主ナリ、生命  
 ノ樹ヲ顯シ、之ヲ守ルガ爲ニ、ヘルワムト自ラ旋ル燭ノ劍ト  
 ヲ置キ給ヒシ神ヲ以テ、我爾ニ禁ム、宜シク禁メラルベシ、夫  
 ノ陸ヲ行クガ如ク、海ノ面ヲ履ミシ者、風ノ厲シキヲ禁メシ  
 者、目ヲ以テ淵ヲ涸ラシ、威嚇ヲ以テ山ヲ融カス者ニ因リテ、  
 我爾ニ禁ム、蓋彼親ラ、今モ我等ヲ以テ爾ニ禁ム、畏レヨ、出デ  
 ヲ、此ノ造物ヨリ退ケヨ、復之ニ返ル母レ、其中ニ潜ム母レ、之



ニ遇フ母レ、或ハ之ニ感ズルコト、夜ニ、晝ニ、或時ニ、或ハ正午<sup>マヒル</sup>ニ於テスル母レ、乃備ヘシ所ノ審判ノ大ナル日ニ至ルマデ爾ノ地獄ニ去レ、ヘルワムニ坐シテ淵ヲ瞰ム神、即神使、神使首、寶座、權柄、主制、能力、首領、多目ノヘルワム、六翼ノセラフムガ戰ク主、天、地、海、及ビ凡ソ其中ニ在ル者ガ戰ク主ヲ畏レテ出デヨ、已ニ印<sup>ス</sup>サレシ新ニ選バレタルハリストス我ガ神ノ軍士ヨリ退ケヨ、彼ノ風ノ翼ニテ行キ、焔ヲ以テ其使者ト爲ス者ニ因リテ、我爾ニ禁ム、出デヨ、凡ノ爾ノ力ト爾ノ使等ト偕ニ、此ノ造物ヨリ退ケヨ、

高聲蓋父ト子ト聖神ノ名ハ讚榮セラレタリ、今モ何時モ世世ニ、アミン

第二禁制

主ニ禱ラン、

聖ニシテ其悉クノ行事<sup>ギヤウジ</sup>ト堅力トニ於テ、畏ルベク、光榮ナル、悟リ難ク量リ難キ神、爾ニ、惡魔ヤ、永遠ノ苦ノ罰ヲ豫メ定メシ主ハ、我等其不當ナル僕ヲ以テ、爾ト凡ノ爾ガ同勞ノ軍トニ命ジテ、我ガ主イエススハリストス、我等ノ眞ノ神ノ名ヲ以テ、新ニ印<sup>シ</sup>サレシ者ヨリ退カシム、是ノ故ニ、我爾、至リテ惡シキ、不淨ナル、穢ハシキ、厭フベキ、疎<sup>カタ</sup>マシキ邪神ニ、天ニ在リ地ニ在ル悉クノ權ヲ有ツイイススハリストス、曾テ<sup>ミ</sup>輩ニシテ<sup>オフシ</sup>啞ナル惡鬼ニ、人ヨリ出デ、再之ニ入ル母レト曰ヒシ主ノ力ヲ以テ禁ム、退ケ、爾ノ虚シキ力ノ豕<sup>イナ</sup>ニダモ權ヲ有タザルヲ覺レヨ、爾ノ願ニ由リテ豕ノ群ニ入ルコトヲ爾ニ命ゼシ者ヲ憶ヘヨ、神、即命ヲ以テ、地ヲ水ノ上ニ固メ、天ヲ造リ、準<sup>ハカリ</sup>

ヲ以テ山ヲ建テ、矩ヲ以テ谷ヲ定メ、沙ヲ以テ海ノ堺ヲ限リ、  
 大水ノ面ニ堅キ途ヲ立テ、山ニ觸レテ煙立タシメ、光ヲ袍ノ  
 如ク衣、天ヲ幕ノ如ク張り、水ノ上ニ其宮ヲ建テ、地ヲ固キ基  
 ニ置キテ、世世ニ動カザルヲ致シ、海ノ水ヲ召シテ、全地ノ面  
 ニ注グ主ヲ畏レヨ、出デ、聖ナル光照ニ己ヲ備フル者ヨリ  
 退ケヨ、我が主イエススハリストスノ救ヲ得セシムル苦、其  
 尊體尊血、及ビ其畏ルベキ來臨ヲ以テ、我爾ニ禁ム、蓋彼全地  
 ヲ審判スル者ハ來リテ、遲ハラズ、而シテ爾ト爾ガ同勞ノ軍  
 トヲ、蟲ノ息ハズ、火ノ滅エザル外ノ暗ニ投ゲ入レテ、滿火ノ  
 「ゲエンナ」ニ苦マシメントス、  
 蓋權ハ、ハリストス我ガ神ニ、并ニ父ト聖神トニ歸ス、今モ何  
 時モ世世ニ「アミン」

第三禁制

主ニ禱ラン、  
 主「サワオフ」イズライリノ神、諸ノ病ト諸ノ疾トヲ醫ス者ヤ、  
 爾ノ僕ヲ顧ミ、惡魔ノ悉クノ動作ヲ尋テ、糾シテ彼ヨリ遠ザ  
 ケヨ、不淨ナル惡鬼ニ禁メテ之ヲ逐ヒ出ダシ、爾ガ手ノ造物  
 ヲ潔クセヨ、爾ガ敏キ所爲ヲ用ヒテ、速ニ「サタナ」ヲ彼ノ足下  
 ニ殪シ、此ト其不淨ナル惡鬼トニ勝タシメ給ヘ、彼ガ爾ヨリ  
 憐ヲ受ケテ、爾ノ不死ナル天上ノ機密ヲ獲、光榮ヲ爾父ト子  
 ト聖神ニ獻ランガ爲ナリ、今モ何時モ世世ニ「アミン」

第四祝文

主ニ禱ラン、  
 永在ノ主宰主、人ヲ爾ノ像ト肖トニ依リテ造リ、彼ニ永遠ノ

生命ノ權ヲ予<sup>アタ</sup>ヘ、後ニ罪ヲ以テ離レ落チシ者ヲ見棄テズ、乃爾ノハリストスノ人體ヲ取ルニ由リテ世ノ救ヲ立テシ主ヤ、爾親ラ此ノ爾ノ造物ヲモ敵ノ奴隸ヨリ救ヒテ、爾ガ上天ノ國ニ受ケヨ、彼ガ靈ノ目ヲ啓キテ、彼ノ内ニ爾ガ福音ノ光ノ輝クヲ致サセ給ヘ、彼ノ生命ニ、光明ノ神使、彼ヲ凡ノ惡敵ノ計凶惡者ノ<sup>イテアヒマヒル</sup>遇合、正午ノ惡鬼、惡シキ<sup>マカロト</sup>幻像ヨリ免レシムル者ヲ合セ給ヘ、

次ギテ司祭、彼ノ口、額、胸ニ嘘キテ曰ク、  
 彼ノ心ニ隱レ<sup>ヒシ</sup>潜ム凡ノ凶惡ナル不淨ノ氣ヲ彼ヨリ逐ヒ出ダセ、

右誦スルコト三次、  
 迷ノ氣、狡猾ノ氣、偶像禮拜ト凡ノ貪婪トノ氣、<sup>イハナリ</sup>僞ノ氣、惡魔ノ

教ニ因リテ行ハル、凡ノ汚ノ氣ヲ逐ヒ出ダシテ、彼ヲ爾ノハリストスノ聖ナル群<sup>ヒ</sup>ノ靈智ナル羊、爾ノ教會ノ貴キ肢、爾ノ國ノ子、及ビ<sup>ヨソキ</sup>嗣業ト爲シ給ヘ、彼ガ爾ノ誠ニ遵ヒテ生命ヲ度リ、印ノ破レザルヲ保チ、衣ノ汚レザルヲ守リテ、爾ノ國ニ於テ聖人ノ福ヲ享ケンガ爲ナリ、

高聲爾ガ獨生子ノ恩寵ト慈憐ト仁愛トニ因リテナリ、爾ハ、彼ト至聖至善ニシテ生命ヲ施ス爾ノ神ト偕ニ崇メ讚メラル、今モ何時モ世世ニ「アミン」

司祭ハ、洗ヲ領ケントスル者ヲシテ、西ニ嚮ヒ、兩手ヲ舉ゲシメ、問ヒテ曰ク、

「サタナ」及ビ其悉クノ所行、其悉クノ使、其悉クノ勤、其悉クノ<sup>ホコリ</sup>矜ヲ祛ツルカ、

啓蒙者答フ、若彼外國人ニシテ語ヲ辨ゼズ、或ハ幼孩ナラバナラバ、  
受託者代リ答フ、祛ッ、

再問「サタナ」及ビ其悉クノ所行、其悉クノ使、其悉クノ勤、其悉  
クノ矜ヲ祛ツルカ、

答祛ッ、

三問「サタナ」及ビ其悉クノ所行、其悉クノ使、其悉クノ勤、其悉  
クノ矜ヲ祛ツルカ、

答祛ッ、

司祭又彼ニ問ヒテ曰ク、「サタナ」ヲ祛テシヤ、

答祛テリ、

再問「サタナ」ヲ祛テシヤ、

答祛テリ、

三問「サタナ」ヲ祛テシヤ、

答祛テリ、

次ギテ司祭曰ク、之ニ嘘キ、之ニ唾セヨ、

啓蒙者此ヲ爲シテ後、司祭ハ彼ヲシテ、手ヲ下ゲ、東ニ嚮ハシ  
メテ、問ヒテ曰ク、「ハリストス」ニ配合スルカ、

啓蒙者或ハ受託者答フ、配合ス、

再問「ハリストス」ニ配合スルカ、

答配合ス、

三問「ハリストス」ニ配合スルカ、

答配合ス、

司祭又問ヒテ曰ク、「ハリストス」ニ配合セシヤ、

答配合セリ、

又問彼ヲ信ズルカ、  
答彼ヲ王及ビ神ト信ズ、  
次ギテ信經ヲ誦ス、

我信ズ一ノ神、父全能者、天ト地見ユルト見エザル萬物ヲ造  
リシ主ヲ、又信ズ、一ノ主イエイススハリストス神ノ獨生ノ子、  
萬世ノ前ニ父ヨリ生レ、光ヨリノ光、眞ノ神ヨリノ眞ノ神、生  
レシ者ニテ造ラレシニ非ズ、父ト一體ニシテ萬物彼ニ造ラ  
レ、我等人人ノ爲、又我等ノ救ノ爲ニ天ヨリ降り、聖神及ビ童  
貞女マリヤヨリ身ヲ取り人トナリ、我等ノ爲ニ、ボンテイビ  
ラトノ時十字架ニ釘ウタレ、苦ヲ受ケ葬ラレ、第三日ニ聖書  
ニ應ヒテ復活シ、天ニ升リ、父ノ右ニ坐シ、光榮ヲ顯シテ生ケ  
ル者ト死セシ者トヲ審判スル爲ニ還來リ、其國終ナカラシ

ヲ、又信ズ、聖神、主、生ヲ施ス者、父ヨリ出デ、父及ビ子ト共ニ拜  
マレ讃メラレ、預言者ヲ以テ嘗テ言ヒシヲ、又信ズ、一ノ聖ナ  
ル公ナル使徒ノ教會ヲ、我認ム、一ノ洗禮、以テ罪ノ赦ヲ得ル  
ヲ、我望ム、死者ノ復活、並ニ來世ノ生命ヲ、アミン

畢リテ後、司祭再問ヒテ曰ク、ハリストスニ配合セシヤ、  
答配合セリ、

又問彼ヲ信ズルカ、

答彼ヲ王及ビ神ト信ズ、

再信經ヲ誦シテ曰ク、我信ズ一ノ神父云云終ニ至ル、

畢リテ後、司祭三たび問ヒテ曰ク、ハリストスニ配合セシヤ、  
答配合セリ、

又問彼ヲ信ズルカ、

答彼ヲ王及ビ神ト信ズ  
 三タビ信經ヲ誦シテ曰ク、我信ズ一ノ神父云云終ニ至ル、  
 誦シ畢リテ後、司祭復彼ニ問ヒテ曰ク、  
 ハリストスニ配合セシヤ、  
 答配合セリ、  
 再問ハリストスニ配合セシヤ、  
 答配合セリ、  
 三問ハリストスニ配合セシヤ、  
 答配合セリ、  
 司祭曰ク、彼ニ伏拜セヨ、  
 啓蒙者伏拜シテ曰ク、  
 父ト子ト聖神、一體ニシテ分レザル聖三者ニ伏拜ス、

司祭曰ク、  
 崇メ讃メラル、哉神、衆人ガ救ヲ得、真理ヲ知ルニ至ランコ  
 トヲ欲スル者ヤ、今モ何時モ世世ニ、<sup>アミン</sup>  
 次ギテ左ノ祝文ヲ誦ス、  
 主ニ禱ラン、  
 主宰、主、我等ノ神ヤ、爾ノ僕某ヲ、爾ノ聖ナル光照ニ召シ給へ、  
 彼ニ此ノ爾ノ聖洗ノ大ナル恩寵ヲ得セシメ、彼ノ<sup>カ</sup>舊キヲ除  
 キ、彼ヲ永遠ノ生命ノ爲ニ新ニシ、彼ニ爾ガ聖神ノ力ヲ滿テ  
 、爾ノハリストスニ體合セシメ給へ、彼ガ<sup>ス</sup>己ニ肉身ノ子タ  
 ルニ非ズシテ、爾ノ國ノ子トナランガ爲ナリ、爾ノ獨生子ノ  
 仁愛ト恩寵トニ依リテナリ、爾ハ彼ト至聖至善ニシテ生命  
 ヲ施ス、爾ノ神ト偕ニ崇メ讃メラル、今モ何時モ世世ニ、<sup>アミ</sup>

シ



### 聖洗禮儀

司祭堂ニ入り、白色ノ祭服ヲ衣、ボルトナ袖ヲ著ケ、悉ク燈明ヲ點ズル時、香爐ヲ執リテ洗盤ニ就キ、其四周ニ爐儀ヲ行ヒ、已ニ畢リテ叩拜ス、

次ギテ輔祭曰ク、

君ヤ、祝讚セヨ、

司祭高聲ニシテ曰ク、

父ト子ト聖神ノ國ハ崇メ讚メラル、今モ何時モ世世ニ、

詠隊アミン、

輔祭聯禱ヲ誦ス、

我等安和ニシテ主ニ禱ラン、

詠隊主憐メヨ、  
 上ヨリ降ル安和ト我等ガ靈ノ救ノ爲ニ主ニ禱ラン、  
 全世界ノ安和神ノ聖ナル諸教會ノ堅立及ビ衆人ノ合一ノ  
 爲ニ主ニ禱ラン、  
 此ノ聖堂及ビ信ト慎ト神ヲ畏ル、心トヲ以テ此ニ來ル者  
 ノ爲ニ主ニ禱ラン、  
 教會ヲ司ル至聖ナル會院及ビ我等ノ主教某司祭ノ尊品、ハ  
 リストスニ因ル輔祭職悉クノ教衆及ビ衆人ノ爲ニ主ニ禱  
 ラン、  
 我ガ今上皇帝及ビ皇后ノ爲ニ主ニ禱ラン、  
 我ガ皇太子皇族及ビ百官有司帝國議會ト皇軍トノ爲ニ  
 主ニ禱ラン、

此ノ水ガ聖神ノ能力ト舉動ト庇蔭トニ藉リテ聖ニセラル  
 、ガ爲ニ主ニ禱ラン、  
 此ニ救ノ恩寵、イオルダンノ降福ノ遺サル、ガ爲ニ主ニ禱  
 ラン、  
 此ノ水ニ永在三者ノ潔ヲ爲ス舉動ノ降ルガ爲ニ主ニ禱ラ  
 ン、  
 我等ガ聖神ノ庇蔭ニ藉リテ、睿智ト敬虔トノ光ニ照ラサル  
 、ガ爲ニ主ニ禱ラン、  
 此ノ水ガ見ユルト見エザル諸敵ノ悉クノ惡謀ヲ祛クル者  
 ト顯ル、ガ爲ニ主ニ禱ラン、  
 此ノ内ニ洗ヲ領クル者ガ不朽ノ國ニ入ルニ堪フル者トナ  
 ルガ爲ニ主ニ禱ラン、



今聖ナル光照ニ就ク者、及ビ其救ノ爲ニ主ニ禱ラン、  
 彼ガ光ノ子及ビ永福ノ嗣ト爲ルガ爲ニ主ニ禱ラン、  
 彼ガハリストス我ガ神ノ死ト復活トニ接合セラレテ、之ニ  
 分アルガ爲ニ主ニ禱ラン、  
 彼ガハリストス我ガ神ノ畏ルベキ日ニ於テ、洗禮ノ衣ト聖  
 神ノ聘質ノ汚ナク玷ナキトヲ守ルガ爲ニ主ニ禱ラン、  
 此ノ水ガ彼ノ爲ニ復生ノ浴盤、諸罪ノ赦、不朽ノ衣トナルガ  
 爲ニ主ニ禱ラン、  
 主神ガ我等ノ禱ノ聲ヲ聆キ納ル、ガ爲ニ主ニ禱ラン、  
 彼及ビ我等ガ諸ノ憂愁ト忿怒ト危難トヲ免ル、ガ爲ニ主  
 ニ禱ラン、  
 神ヤ、爾ノ恩寵ヲ以テ、我等ヲ佑ケ救ヒ憐ミ護レヨ、

至聖至潔ニシテ至リテ讚美タル我等ノ光榮ノ女宰、生神女、  
 永貞童女マリヤト、諸聖人トヲ記憶シテ、我等己ノ身及ビ互  
 ニ各ノ身ヲ以テ、并ニ悉クノ我等ノ生命ヲ以テ、ハリストス  
 神ニ委託セン、  
 輔祭聯禱ヲ誦スル時、司祭左ノ祝文ヲ默誦ス、  
 仁慈愛憐ノ神、心腹ヲ試ミ、獨人ノ隠ナル事ヲ知ル者ヤ、蓋物  
 トシテ、爾ノ前ニ著レザルナシ、乃皆裸ニシテ、爾ノ目ノ前ニ  
 露ル、我ガ事ヲ識ル主ヤ、求ム我ヲ忌ム勿レ、爾ノ顔ヲ我ヨリ  
 避クル勿レ、痛悔ニ依リテ、人人ノ罪ヲ恕スル者ヤ、是ノ時ニ  
 於テ、我ガ罪ヲ認ムル勿レ、我ガ體ノ汚ト靈ノ穢トヲ、滌ヒ、我  
 全人ヲ、爾ノ完然ナル見エザルカト、神靈ノ右ノ手トヲ以テ  
 聖ニセヨ、我ガ佗人ニ自由ヲ傳ヘ、及ビ信ノ備ハレル者ニ之

ヲ與ヘテ、自ラ罪ノ奴隸トシテ、爾ノ言ヒ難キ仁愛ニ與ラザ  
 ル者トナラザランガ爲ナリ、嗚呼獨善ニシテ人ヲ愛スル主  
 宰ヤ、願クハ我辱ヲ受ケテ退ケラレザラン、乃上ヨリ我ニ力  
 ヲ遣シテ、今此ノ爾ノ大ナル天上ノ機密ヲ行フガ爲ニ我ヲ  
 堅メ給ヘ、我不當ノ者ニ依リテ再生セント欲スル者ノ中ニ、  
 爾ノハリストスヲ銘セヨ、彼ヲ爾ノ諸使徒ト諸預言者トノ  
 基ニ建テ、搖カシムル勿レ、彼ヲ真理ノ植物トシテ、爾ノ聖  
 公使徒ノ教會ニ植エ附ケテ拔ク勿レ、彼ニ因リテモ、其敬虔  
 ニ進ムヲ以テ、爾父ト子ト聖神ノ至聖ナル名ノ讚榮セラル  
 ヲ、ガ爲ナリ、今モ何時モ世世ニ、アミン  
 右「アミン」ニ至ルマデ默誦シ畢リテ後、高聲ニシテ左ノ祝文  
 ヲ誦ス、

主ヤ、爾ハ至大ナリ、爾ノ行事ハ奇異ナリ、爾ノ奇蹟ヲ讚詠ス  
 ルニ堪フル言ナシ、三次  
 蓋爾望ヲ以テ萬物ヲ無ヨリ有ト爲シ、者ハ、爾ノ權能ヲ以  
 テ造物ヲ保チ、爾ノ攝理ヲ以テ世界ヲ治ム、爾四行ヲ以テ造  
 物ヲ合成セシ者ハ、四季ヲ以テ周年ヲ全ウセリ、靈智ノ萬軍  
 ハ、爾ノ前ニ慄キ、日ハ爾ヲ歌ヒ、月ハ爾ヲ讚メ、星ハ爾ニ伴ヒ、  
 光ハ爾ニ從ヒ、淵ハ爾ノ前ニ戰ヒ、泉ハ爾ニ勤ム、爾ハ天ヲ張  
 ルコト幕ノ如ク、爾地ヲ水ノ上ニ固メ、爾沙ヲ以テ海ヲ限リ、  
 爾呼吸ノ爲ニ空氣ヲ漑グリ、神使ノ軍ハ爾ニ奉事シ、神使首  
 ノ隊ハ爾ニ伏拜シ、多目ノヘルワムト六翼ノセラフムトハ、  
 環リ立チ周リ飛ンデ、爾ノ近ヅキ難キ光榮ヲ畏レテ面ヲ蔽  
 フ、爾ハ像リ難キ始ナキ、言ヒ盡クサレヌ神ニシテ、地ニ來リ

テ僕ノ形ヲ受ケ、人ノ像スガタヲ成セリ、蓋主宰ヤ、爾ハ慈悲ノ多キニ因リテ、人類ノ惡魔ニ苦メラル、ヲ視ルニ忍バズ、乃來リテ我等ヲ救ヒ給ヘリ、我等ハ恩寵ヲ承ケ認メ、慈悲ヲ傳ヘ、恩賜ヲ蔽ハズ、爾ハ我ガ性ノ族ヤカラヲ自由ニシ、爾ノ降誕ニテ童貞女ノ腹ヲ聖ニセリ、悉クノ造物ハ爾現レシ者ヲ讚メ歌フ、蓋爾我ガ神ハ地ニ現レテ人ト偕ニ在セリ、爾ハ又天ヨリ爾ノ聖神ヲ遣シテイオルダンノ流ヲ聖ニシ、其中ニ棲ム蛇ノ首シラヲ碎ケリ、

人ヲ愛スル王ヤ、今モ親ラ、爾ガ聖神ノ庇蔭オホヒニ藉リテ、來リテ此ノ水ヲ聖ニセヨ、三次

此ニ救ノ恩寵、イオルダンノ降福ヲ與ヘ給ヘ、此ヲ不朽ノ泉成聖ノ賜、諸罪ノ赦、諸病ノ醫イシ、惡魔ヲ滅ス者、敵軍ノ近ヅキ難

キ者、神使ノ力ニ滿タサル、者ト爲シテ、爾ノ造物ヲ害セント謀ル者ノ此ヨリ逃グルヲ致セ、蓋主宰ヤ、我爾ノ奇妙ニシテ光榮ナル、且敵ノ爲ニ畏ルベキ名ヲ呼ベリ、

次ギテ三次指ヲ水中ニ入レテ聖號ヲ畫シ、及ビ水ニ嘯キテ誦ス、

願クハ爾ガ十字架ノ印シムシノ下ニ、悉クノ敵軍ハ滅ビン、三次

主宰ヤ、我等爾ニ禱ル、願クハ我等ヨリ凡ノ空中ノ實體ナキ幻ハ退カン、願クハ此ノ水ニ暗キ魔ハ潜マザラン、又洗ヲ領クル者ト偕ニ、思慮ノ暗ト心意ノ擾トヲ起ス凶惡ノ鬼ハ降ラザラン、萬有ノ主宰ヤ、爾此ノ水ヲ以テ、救ノ水成聖ノ水、靈體ノ潔、縛ノ解、諸罪ノ赦、靈ノ光照、復生ノ浴盤、靈神ノ更新、子トスルノ恩賜、不朽ノ衣、生命ノ泉ト顯シ給ヘ、蓋主宰ヤ、爾曰ヘリ、

己ヲ洗ヘヨ、然ラバ潔クナラン、惡ヲ爾等ノ靈ヨリ去レト、爾ハ上ヨリ、水ト聖神トニ由ル再生ヲ我等ニ賜ヘリ、主ヤ、此ノ水ニ現レ給ヘ、及ビ此ノ中ニ洗ヲ領クル者ヲ變化セシメテ、彼ガ惑ノ慾ニ朽ツル所ノ舊キ人ヲ脱ギ、彼ヲ造リシ者ノ像ニ因リテ改メラル、所ノ新ナル人ヲ衣ルヲ賜ヘ、彼ガ洗ヲ以テ、爾ノ死ノ狀ニ接合セラレテ、復活ニモ分アル者ト爲ラシガ爲、及ビ爾ノ聖神ノ賜ヲ守リ、恩寵ノ聘質ヲ増加シテ、上ヨリノ召ヲ蒙ル尊榮ヲ受ケ、天ニ録サレタル首生ノ者ニ加ヘラレンガ爲ナリ、爾神我が主イエススハリ、ストスニ依リテナリ、蓋光榮ト權柄トハ、爾ト爾ノ無原ノ父ト至聖至善ニシテ生命ヲ施ス爾ノ神トニ歸ス、今モ何時モ世世ニ、アミン、衆人ニ平安、

輔祭爾等ノ首ヲ主ニ屈メヨ、  
 司祭ハ、輔祭ガ執ル所ノ油器ニ三タビ嘘キ、及ビ三タビ聖號ヲ畫ス、  
 輔祭主ニ禱ラン、  
 司祭左ノ祝文ヲ誦ス、  
 主宰、主我が先祖ノ神、ノイノ舟ニ居ル者ニ和睦ノ徵、洪水ヨリ救ハル、號タル橄欖ノ小枝ヲ啣ム、此ヲ以テ恩寵ノ奧秘ヲ前兆シ、爾ノ聖機密ヲ行フガ爲ニ橄欖ノ果ヲ予ヘ、此ニ由リテ、法律ノ下ニ在ル者ニモ聖神ヲ充テ、恩寵ノ下ニ在ル者ヲモ全備スル主ヤ、親ラ爾ガ聖神ノ力ト舉動ト庇蔭トヲ以テ此ノ油ニモ祝福シテ、信ヲ以テ之ヲ傳ケ、或ハ之ヲ食フ者ノ爲ニ、此ヲ不朽ノ傳、義ノ武器、靈體ノ更新、凡ノ惡

魔ノ舉動ノ遠隔凡ノ惡ノ解離ト爲ラシメ給ヘ、爾ト爾ノ獨生子ト、至聖至善ニシテ生命ヲ施ス爾ノ神トノ光榮ノ爲ナリ、今モ何時モ世世ニ、

詠隊「アミン」

輔祭謹ミテ聽クベシ、

司祭衆ト偕ニアリルイヤヲ歌フコト三次、此ノ際、油ヲ以テ

水ニ十字形ヲ畫スルコト三次、

次ギテ高聲ニシテ曰ク、

崇メ讚メラル、哉神、凡ノ世ニ來ル人ヲ光照シ、及ビ成聖スル者ヤ、今モ何時モ世世ニ、

詠隊「アミン」

洗ヲ領ケントスル者進メラル、司祭油ヲ執リテ、其額、背ノ

兩肩ノ間等ニ十字形ヲ印ス、

額(及ビ兩目鼻口)ニ印ス時誦シテ曰ク、

神ノ僕某喜ノ油ヲ傳ケラル、父ト子ト聖神ノ名ニ因リテナ

リ、今モ何時モ世世ニ「アミン」

背ト脊ノ兩肩ノ間トニ印ス時ニ曰ク、靈ト體トヲ痊スガ爲、

兩耳ニ、教ヲ聽クガ爲、

兩手ニ、爾ノ手我ヲ造リ、我ヲ設ケリ、

兩足ニ、爾ガ誠ノ路ヲ履ムガ爲ナリ、

全體ニ傳ケ畢リテ、司祭彼ニ洗ヲ授ケテ曰ク、

神ノ僕某洗ヲ領ク、父、アミン、及ビ子、アミン、及ビ聖神ノ名ニ

因リテナリ、「アミン」今モ何時モ世世ニ「アミン」

父子、聖神ヲ誦スル毎ニ、司祭彼ヲ直クシテ水中ニ降升ス、但

シ洗ヲ領クル者ノ面ヲ東ニ向ハシムベシ、  
 洗シ畢リテ、司祭手ヲ盥ヒ、衆ト偕ニ第三十一聖詠ヲ歌フ、  
 不法ヲ赦サレ罪ヲ蔽ハル、人ハ福ナリ云云 三次  
 司祭衣ヲ以テ洗ヲ領ケシ者ニ衣セ、誦シテ曰ク、  
 神ノ僕某義ノ衣ヲ衣セラル、父ト子ト聖神ノ名ニ因リテナ  
 リ、今モ何時モ世世ニ、アミン」  
 次ギテ左ノ讚詞ヲ歌フ、第八ノ調、  
 光ヲ袍コロモノ如ク衣ル大仁慈ナルハリストス我ガ神ヤ、我ニ光  
 明ノ衣ヲ予ヘ給ヘ、  
 衣セ畢リテ、司祭左ノ祝文ヲ誦ス、  
 崇メ讃メラル、哉、主神、全能者、萬善ノ源、義ノ日ナル者ヤ、爾  
 ハ其獨生子、我等ノ神ノ顯ル、ヲ以テ、幽暗ニ居ル者ニ救ノ

光ヲ照ラシ、及ビ不當ナル我等ニ、聖水ニ於ケル福タル淨ト  
 生命ヲ施ス傳膏ニ於ケル神妙ナル成聖トヲ賜ヒ、今モ、水ト  
 聖神トヲ以テ、新ニ光照セラレシ爾ノ僕ヲ再生ムヲ喜ビ、並  
 ニ彼ニ、自由ト不自由トノ罪ノ赦ヲ賜ヘリ、主宰、慈深キ萬有  
 ノ王ヤ、爾親ラ、亦彼ニ、爾ノ全能ナル、伏拜セラル、聖神ノ恩  
 賜ヲ印シムル及ビ爾ノハリストスノ聖體尊血ヲ領クルコトヲ賜  
 ヘ、彼ヲ爾ノ成聖ニ護リ、正教ニ堅メ、凶惡者ト其悉クノ所ソコ爲  
 ヨリ援ケ、爾ニ於ケル救ノ畏ヲ以テ、彼ノ靈ヲ潔淨ト義トニ  
 護リ給ヘ、彼ガ凡ノ行ト言トニ於テ爾ノ喜ブ所ト爲リテ、爾  
 ガ天國ノ子及ビ嗣ト爲ランガ爲ナリ、  
 高聲蓋爾ハ我等ノ神、憐ミ且救フ神ナリ、我等光榮ヲ爾父ト  
 子ト聖神ニ獻ズ、今モ何時モ世世ニ、アミン」

誦シ畢リテ、司祭ホイクワツ聖膏ヲ以テ、洗ヲ受ケシ者ノ額、兩目、兩鼻孔、  
口、兩耳、曾、兩手、兩足ニ十字形ニ傅ク、傅クル毎ニ曰ク、  
聖神ノ恩賜ノ印シルシアミン

畢リテ後、司祭ハ、傅膏セラレシ者、及ビ其受託者ト偕ニ、三々  
ビ洗盤ヲ環ル、環ル毎ニ歌フ、

ハリストスニ於テ洗ヲ領ケシ者ハハリストスヲ衣タリ、ア  
リルイヤ

次ギテ提綱ボロキイン第三ノ調、

主ハ我が光ト我が救ナリ、我誰ヲカ恐レンヤ、

句主ハ我が生命イノチノ防固カクムナリ、我誰ヲカ懼レンヤ、

聖使徒ヨミパウロガ羅馬人ニ達スル書ノ讀ヨミ、六章三節ヨリ  
十一節ニ至ル

兄弟ヤ、我等ハリストスイイススニ於テ洗ヲ領ケシ者ハ、皆

彼ノ死ニ於テ洗ヲ領ケシナリ、故ニ我等ハ死ニ於ケル洗ヲ  
以テ彼ト偕ニ葬ラレタリ、ハリストスガ父ノ光榮ヲ以テ死  
ヨリ復活セシ如ク、我等モ新ニセラレタル生命ヲ度ランガ  
爲ナリ、蓋我等若己ニ彼ノ死ニ效フヲ以テ彼ト接合セラル  
レバ、乃復活ニ效フヲ以テモ接合セラルベシ、蓋我等知ル、我  
等ノ舊キ人ハ彼ト偕ニ釘セラレタリ、罪ノ身滅サレテ、我等  
復罪ノ奴トナラザルガ爲ナリ、死セシ者ハ罪ヨリ釋カレシ  
ニ因ル、我等若ハリストスト偕ニ死スレバ、則亦彼ト偕ニ生  
キンコトヲ信ズ、蓋知ル、ハリストス死ヨリ復活シテ復死セ  
ズ、死モ亦彼ノ上ニ權ヲ有タザルヲ、彼ノ死セシハ、罪ノ爲ニ  
一タビ死シ、彼ノ生クルハ、神ノ爲ニ生クレバナリ、是クノ如  
ク、爾等モ己ヲ以テ、我が主ハリストスイイススニ在リテ、罪

ノ爲ニ死シ、神ノ爲ニ生クル者ト意フベシ、  
司祭爾ニ平安、

輔祭睿知、謹ミテ聽クベシ、

誦經、アリルイヤ三次

輔祭睿知、肅ツミテ立テ、聖福音經ヲ聽クベシ、

司祭マトフ、イ傳ノ聖福音經ノ讀ヨ、

輔祭謹ミテ聽クベシ、

司祭誦ス、二十八章十六節ヨリ二十節ニ至ル

彼ノ時、十一門徒ガリレヤニ往キテ、イイススノ彼等ニ命ゼ  
シ山ニ至ル、既ニ彼ヲ見テ之ニ伏拜セリ、然レドモ亦疑フ者  
アリ、イイスス前スミテ彼等ニ語ゲテ曰ヘリ、天ニ在リ地ニ在  
ル凡ノ權ハ我ニ予ヘラレタリ、故ニ爾等往キテ、萬民ヲ教ヘ

テ、父ト子ト聖神トノ名ニ因リテ彼等ニ洗ヲ授ケ、彼等ニ、我  
ガ凡ソ爾等ニ命ゼシコトヲ守ラシメヨ、且視ヨ、我恒ニ爾等  
ト偕ニ世ノ終ルマデ在ルナリ、アミン、

次ギテ聯禱、

神ヤ、爾ノ大ナル憐ニ因リテ我等ヲ憐メヨ、爾ニ禱ル、聆キ納  
レテ憐メヨ、

詠隊主憐メヨ、三次

又我ガ、今上皇帝、及ビ、皇后、皇太子、皇族ノ爲ニ禱ル、

又教會ヲ司ル至聖ナル會院ノ爲ニ禱ル、

又神ノ僕受託者某ニ、慈憐、生命、平安、壯健、救贖、及ビ諸罪ノ赦  
ヲ賜ハンガ爲ニ禱ル、

又新ニ光照セラレシ神ノ僕某ノ爲ニ禱ル、



彼ガ生涯ジニシキ醇正ノ教ノ承認ウケトメト凡ノ敬虔トハリストスノ誠ノ  
從順トニ守ラレンガ爲ニ禱ル、

高聲蓋爾ハ慈憐ニシテ人ヲ愛スル神ナリ、我等光榮ヲ爾父  
ト子ト聖神ニ獻ズ、今モ何時モ世世ニ、

詠隊「アミン」

司祭ハリストス神我等ノ恃ヤ、光榮ハ爾ニ歸ス、光榮ハ爾ニ  
歸ス、

詠隊光榮ハ父ト子ト聖神ニ歸ス、今モ何時モ世世ニ「アミン」  
主憐メヨ、三次祝福セヨ、

司祭發放詞ヲ誦ス、

第八日ニ及ビ、領洗者ヲ復マタ聖堂ニ至ラシメテアキシヤク滌淨ノ式ヲ行  
フ、司祭其襦袢ムツキ（或ハ）ト帶トヲ解カシメテ左ノ祝文ヲ誦ス、

主ニ禱ラン、

詠隊主憐メヨ、

聖洗ヲ以テ爾ノ僕ニ諸罪ノ赦ヲ賜ヒ、彼ニ復生ノ生命ヲ予  
ヘシ主宰主ヤ、爾親ラ彼ノ心ニ、爾ガ顔ノ光ノ常ニ輝クヲ賜  
ヘ、其信ノ盾ヲ敵ニ敗ラレズシテ守リ、已ニ衣セシ不朽ノ衣  
ヲ彼ノ中ニ汚ナク玷ナク保チ、爾ノ恩寵ヲ以テ、聖神ノ印シムシヲ  
彼ノ中ニ損ハレズシテ護リ、爾ガ恵ノ多キニ依リテ、彼ト我  
等トニ慈憐ヲ垂レ給ヘ、

蓋爾父ト子ト聖神ノ至尊至嚴ノ名ハ讚美讚榮セラル、今モ  
何時モ世世ニ、

詠隊「アミン」

主ニ禱ラン、

詠隊主憐メヨ、

主宰、主我等ノ神、洗盤ヲ以テ天ノ光明ヲ洗ヲ領クル者ニ予  
ヘ、水ト聖神トヲ以テ新ニ光照セラレシ爾ノ僕ヲ再生ミ、并  
ニ彼ニ自由ト不自由トノ罪ノ赦ヲ賜ヒシ者ヤ、爾ガ權能ノ  
手ヲ彼ニ按セ、爾ガ至善ノ能力ノ中ニ彼ヲ護レ、其聘質ノ奪  
ハル、ヲ許サズシテ、彼ヲ永遠ノ生命ト爾ノ喜トニ當ル者  
トナラシメ給ヘ、

蓋爾ハ我等ノ成聖ナリ、我等光榮ヲ爾父ト子ト聖神ニ獻ズ、  
今モ何時モ世世ニ、

詠隊「アミン」

衆人ニ平安、

詠隊爾ノ神ニモ、

輔祭爾等ノ首ヲ主ニ屈メヨ、

詠隊主爾ニ、

爾ハリストス我ガ神ヲ衣タル者ハ、其首ヲ我等ト偕ニ爾ニ  
屈メリ、祈ル彼ヲ守リテ、彼ト我等トニ徒ニ仇ヲ構フル者ニ  
對シテ敗ラレザル軍士トナシ、爾ガ不朽ノ榮冠ヲ以テ我衆  
ヲ終ニ至ルマデ勝ツ者ト現シ給ヘ、蓋憐ミ且救フコトハ爾  
ニ屬ス、我等光榮ヲ爾ト爾ノ無原ノ父ト至聖至善ニシテ生  
命ヲ施ス爾ノ神トニ獻ズ、今モ何時モ世世ニ、

詠隊「アミン」

司祭兒ノ帶ト襠襦トヲ取り、其端ヲ合セテ清水ニ蘸シ、兒ニ  
洒ギテ曰ク、  
爾ハ義ニセラレタリ、照ラサレタリ、聖ニセラレタリ、潔ハレ

タリ、我ガ主イエススハリストスノ名ト我ガ神ノ神トニ因  
 リテナリ、  
 水ニ蘸シタル新海絨ヲ取リテ、彼ノ面、（聖音ヲ傳）其<sub>ケ</sub>他ヲ拭  
 ヒテ曰ク、  
 爾ハ洗セラレタリ、照ラサレタリ、傅膏セラレタリ、聖ニセラ  
 レタリ、滌ハレタリ、父ト子ト聖神ノ名ニ因リテナリ、今モ何  
 時モ世世ニ、アミン

剪髮祝文

輔祭主ニ禱ラン、

詠隊主憐メヨ、

主宰、主、我等ノ神、爾ノ像ヲ以テ人ヲ尊クシ、此ヲ智慧アル靈  
 ト美麗ナル軀トヲ以テ合セ造リ、軀ヲシテ智慧ノ靈ニ勤メ

シメ、カサレ首ヲ其上ニ置キ、此ノ内ニ官能ノ多キヲ植エテ相侵サ  
 ザラシメ、カサレ髮ヲ以テ首ヲ覆ヒテ、氣候ノ變動ノ爲ニ損ハレザ  
 ラシメ、并ニ善ク彼ノ百體ヲ備ヘテ、悉ク此ヲ以テ爾精妙ナ  
 ル美術師ニ感謝セシムル主ヤ、爾ノ擇ビシ器ナル使徒バ  
 ヲ以テ、我等ニ、凡ノ事爾ガ光榮ノ爲ニ行フヲ戒メシ主宰  
 ヤ、求ム爾親ヲ、其首ノ髮ヲ剪リテ、初ノ祭ヲ成スガ爲ニ來リ  
 シ爾ノ僕某ト其受託者トニ福ヲ降シ、彼等ニ、皆爾ノ法ヲ習  
 ヒ、爾ガ悦ブ所ヲ行フヲ賜ヘ、  
 蓋爾ハ慈憐ニシテ人ヲ愛スル神ナリ、我等光榮ヲ爾父ト子  
 ト聖神ニ獻ズ、今モ何時モ世世ニ、  
 詠隊「アミン」  
 衆人ニ平安、

詠隊爾ノ神ニモ、

輔祭爾等ノ首ヲ主ニ屈メヨ、

詠隊主爾ニ、

司祭左ノ祝文ヲ誦ス、

洗盤ノ充滿ニ依リ、爾ノ仁慈ヲ以テ爾ヲ信ズル者ヲ聖ニセシ主、我等ノ神ヤ、此ノ子ニ福ヲ降シ給ヘ、願クハ爾ノ降福ハ其首ニ臨マン、預言者サムイルヲ以テダウド王ニ福ヲ降シシ如ク、我罪人ノ手ヲ以テ爾ノ僕某ノ首ニモ福ヲ降シテ、爾ノ聖神ヲ以テ彼ニ格<sup>イ</sup>リ給ヘ、彼ガ生長シテ白髪ニ至ル迄モ、生涯光榮ヲ爾ニ歸シ、及ビイエルサリムノ福ヲ觀ンガ爲ナリ、

蓋凡ソ光榮、尊貴、伏拜ハ爾父ト子ト聖神ニ歸ス、今モ何時モ

世世ニ、

詠隊「アミン」

司祭彼ノ髮ヲ十字形ニ剪リテ曰ク、

神ノ僕某剪髮セラル、父ト子ト聖神ノ名ニ因リテナリ、今モ

何時モ世世ニ、

詠隊「アミン」

次ギテ聯禱ヲ誦ス、其中、皇帝ノ後ニ、受託者及ビ新ニ光照セラレシ者ノ名ヲ擧グ、

神ヤ爾ノ大ナル憐ニ因リテ我等ヲ憐メヨ云云

又神ノ僕受託者某及ビ新ニ光照セラレシ某ニ、慈憐、生命平安壯健、及ビ救贖ヲ賜ハンガ爲ニ禱ル、

司祭蓋爾ハ慈憐ニシテ人ヲ愛スル神云云

及ビ常例ノ發放詞ヲ誦ス、



# 聖洗略式

洗ヲ領ケントスル者、病危篤ニシテ死ニ瀕スト見ユル時、之ヲ行フ、

司祭曰ク、父ト子ト聖神ノ國ハ崇メ讃メラル云云

次ギテ聖三祝文 至聖三者 主經 蓋國云云

主ニ禱ラン、

主、神、全能者、悉クノ見ユルト見エザル造物ノ造成者、天ト地ト海ト凡ソ其中ニ在ル者トヲ造リ、水ヲ一區ニ聚メ、淵ヲ閉ヂ、爾ノ畏ルベキ光榮ノ名ヲ以テ之ヲ封印シ、水ヲ天ノ上ニ騰ゲ給ヒシ主ヤ、爾ハ地ヲ水ノ上ニ固メ、爾ノ力ヲ以テ海ヲ限リ、爾ハ水ノ中ニ在ル蛇ノ首ヲ碎ケリ、爾ハ畏ルベシ、誰カ

能ク爾ニ敵セン、主ヤ、此ノ爾ノ造物、及ビ此ノ水ヲ願ミヨ、此  
 ニ救ノ恩寵イオルダンノ降福ヲ與ヘ給ヘ、此ヲ不朽ノ泉、成  
 聖ノ賜、諸罪ノ赦、諸病ノ醫、<sup>イハシ</sup>惡魔ヲ滅ス者、敵軍ノ近ヅキ難キ  
 者、神使ノ力ニ滿タサル、者トシテ、爾ノ造物ヲ害セント謀  
 ル者ノ此ヨリ逃グルヲ致セ、蓋主ヤ、我爾ノ奇妙ニシテ光榮  
 ナル、且敵ノ爲ニ畏ルベキ名ヲ呼ベリ、  
 乃油ヲ水中ニ洒ギ、次ギテ洗ヲ授ケテ曰ク、  
 神ノ僕某洗ヲ領ク云云  
 直ニ衣ヲ着セ、并ニ聖膏ヲ傅ケテ曰ク、  
 聖神ノ恩賜云云  
 斯ノ後、例ニ依リテ、洗盤ヲ環リテ歌フ、  
 ハリストスニ於テ洗ヲ領ケシ者云云

發放詞ヲ誦ス、



### 告解禮儀序言

人ノ告解ヲ受クル神父ハ何等ノ人品タルベキコト、并ニ、來リテ告解スル者ニ、如何ニ教訓スベキコトヲ述ブ、人ノ告解ヲ受クル者ハ、凡ノ善行ノ表式ト爲ルベシ、即節制謙遜、及ビ其他ノ徳ヲ修メ、且ツ常ニ神ニ憐リテ、己ニ就ク者ヲ匡正スルガ爲ニ、智慧ノ言ヲ賜ハランコトヲ願フベシ、先ヅ自ラ年中ノ四六ノ齋等ヲ守ルベシ、神聖ナル規則ノ命ズルガ如シ、自ラ得ル所ヲ以テ他人ニモ之ヲ行ハンコトヲ命ズルガ爲ナリ、蓋若自ラ規禮ニ遵ハズ、節制ヲ守ラズ、安佚ニ耽ル時ハ、焉ゾ能ク人ニ徳行ヲ誨ヘン、人其非禮ヲ行ヒ、酒ヲ好ミ、或ハ其他ノ諸徳ヲ殘フヲ見バ、如何ゾ、酒ヲ好ム母レ、及

ビ其他自ラ行フ能ハザル諸徳ヲ教フル訓誨ヲ聽カンヤ、蓋聖經ニ曰フガ如ク、目ハ耳ニ較レバ明ナリ、是ノ故ニ神父自ラ謹ムベシ、若爾ノ等閑ニ依リテ一羊ノ亡ブルアラバ、必爾ノ手ニ於テ索メラレン、聖經ニ言フ所ノ如シ、等閑ニシテ主ノ事ヲ行フ者ハ詛ハルト、イエレミヤ書聖大ワシリイ曰ク、四十八章十節謹ミテ人ヲ其陷罪ニ於テ懼ル、勿レ、神ノ子ヲ不當者ノ手ニ付ス勿レ、地上ノ權貴ノ者ニ臆スル勿レ、王冕ヲ戴ク者ト雖、領聖セシムル勿レ、蓋神聖ナル規則ハ不當ノ者ニ領聖スルコトヲ許サズシテ、之ヲ視ルコト教外ノ人ノ如シ、是クノ如キ人若悔改セザレバ、彼等モ、是ニ領聖セシムル者モ禍ナリ、言ヘルアリ、曰ク、謹メヨ、我與ラズ、爾自ラ之ヲ願ミヨト、司祭此等ノ事ニ遵ヒ、首トシテ教會ノ諸定理ヲ堅固ニ護ラバ、

己及ビ己ニ聽ク者ヲ救ハン、  
 司祭知ルベシ、若本地ノ主教ノ命冊ナクシテ、ホシイ、擅ニ人ノ告解  
 ヲ受クレバ、神聖ノ規則ヲ犯ス者トシテ、當然ニ重罰ヲ受ケ  
 ン、蓋唯自ラ亡ヲ招クノミナラズ、彼ノ前ニ告解セシ者モ、猶  
 未告解セザルガ如シ、彼ガ繫ギ或ハ釋キシ事皆虛ニ屬ス、カ  
 ルスゲンノ公會規則第六及ビ第四十三條ニ据ル、



## 告解禮儀

神父ハ、告解セント欲スル者、二人或ハ多人ニ非ズ、乃惟一  
 ヲ、其面首ヲ覆フコトナクシテ、我が主イエススハリストス  
 ノ聖像ノ前ニ携ヘ至リ、誦シ始メテ曰ク、

我等ノ神ハ恒ニ崇メ讚メラル云

聖三祝文 至聖三者 主經 主憐メヨ、十二次

光榮 今モ

來レ、我等ノ王神ニ叩拜セン、

來レ、ハリストス我等ノ王神ニ叩拜俯伏セン、

來レ、ハリストス我等ノ王ト神ノ前ニ叩拜俯伏セン、

### 第五十聖詠



神ヤ、爾ノ大ナル憐ニ依リテ我ヲ憐ミ、爾ガ惠ノ多キニ因リテ我ノ不法ヲ抹シ給ヘ、屢我ヲ我ガ不法ヨリ洗ヒ、我ヲ我ガ罪ヨリ清メ給ヘ、蓋我ハ我ガ不法ヲ知ル、我ノ罪ハ常ニ我ガ前ニ在リ、我ハ爾獨爾ニ罪ヲ犯シ、惡ヲ爾ノ目ノ前ニ行ヘリ、爾ハ爾ノ審斷ニ義ニシテ、爾ノ裁判ニ公ナリ、夫レ我ハ不法ニ於テ妊マレ、我ガ母ハ罪ニ於テ我ヲ生メリ、夫レ爾ハ心ニ眞實ノアルヲ愛シ、我ガ衷ニ於テ智慧ヲ我ニ顯セリ、イソブヲ以テ我ニ沃ゲヨ、然セバ我潔クナラン、我ヲ滌ヘヨ、然セバ我雪ヨリ白クナラン、我ニ喜ト樂トヲ聞カセ給ヘヨ、然セバ爾ニ折ラレシ骨ハ悅バン、爾ノ顔ヲ我ガ罪ヨリ避ケ、我ガ盡クノ不法ヲ抹シ給ヘ、神ヤ、潔キ心ヲ我ニ造リ、正シキ靈ヲ我ノ衷ニ改メ給ヘ、我ヲ爾ノ顔ヨリ逐フコト勿レ、爾ノ聖神ヲ

我ヨリ取り上グルコト勿レ、爾ガ救ノ喜ヲ我ニ還シ、主宰タル神ヲ以テ我ヲ固メ給ヘ、我不法ノ者ニ爾ノ道ヲ教ヘン、不虔ノ者ハ爾ニ歸ラントス、神ヤ、我ガ救ノ神ヤ、我ヲ血ヨリ救ヒ給ヘ、然セバ我ガ舌ハ爾ノ義ヲ讚メ揚ゲン、主ヤ、我ガ唇ヲ啓ケヨ、然セバ我ガ口ハ爾ノ讚美ヲ揚ゲントス、蓋爾ハ祭ヲ欲セズ、欲スレバ我之ヲ獻ラン、爾ハ燔祭ヲ喜バズ、神ニ喜バル、祭ハ痛悔ノ靈ナリ、痛悔シテ謙遜ナル心ハ、神ヤ、爾輕ンジ給ハズ、主ヤ、爾ノ惠ニ因リテ恩ヲシオンニ垂レ、イエルサリムノ城垣ヲ建テ給ヘ、其時ニ、爾義ノ祭、獻物ト燔祭トヲ喜ビ饗ケン、其時ニ、人人爾ノ祭壇ニ積ヲ奠ヘントス、次ギテ左ノ讚詞、第六ノ調、  
主ヤ、我等ヲ憐メヨ、我等ヲ憐メヨ、我等罪人何ヲ謂フベキヲ

知ラズ、唯此ノ祈禱ヲ爾主宰ニ獻ゲテ曰フ、我等ヲ憐メヨ、  
光榮

主ヤ、我等ヲ憐メヨ、我等爾ヲ恃メバナリ、我等ヲ痛ク怒ル勿  
レ、我等ノ不法ヲ憶フ勿レ、今モ仁慈ナルニ因リテ憐ヲ垂レ、  
我等ヲ諸ノ敵ヨリ救ヒ給ヘ、爾ハ我等ノ神ニテ、我等ハ爾ノ  
民ナリ、皆爾ノ手ノ作レル者ニテ、爾ノ名ヲ籲ブニ因ル、  
今モ

讚美タル生神女ヤ、我等ノ爲ニ憐ノ門ヲ開キ、爾ヲ恃ム者ニ、  
亡ブルコトナク、爾ニ依リテ禍ヲ追ル、ヲ得セシメ給ヘ、爾  
ハハリストスノ民ノ救ナレバナリ、  
主憐メヨ、四十次  
司祭主ニ禱ラン、

左ノ祝文ヲ誦ス、

神我等ノ救世主、爾ノ預言者ナスンヲ以テ、己ノ罪ヲ痛悔セ  
シダワドニ赦ヲ賜ヒ、及ビマナシヤノ痛悔ノ祈禱ヲ納レ給  
ヒシ主ヤ、爾親ラ爾ガ常ノ仁愛ヲ以テ、爾ノ僕某、其犯シ、諸  
罪ヲ痛悔スル者ヲモ納レテ、其凡ソ行ヒシ所ヲ恕シ、不義ヲ  
赦シ、不法ヲ免ジ給ヘ、蓋主ヤ、爾云ヘリ、我罪人ノ死スルヲ欲  
セズ、其轉ジテ生キンコトヲ欲スト、又云ヘリ、罪ヲ赦スコト、  
七十ヲ七倍スベシト、爾ノ大ナルコト比ナク、爾ノ憐ハ量リ  
難キニ因ル、蓋爾若不法ヲ糾サバ孰カ能ク立タン、蓋爾ハ痛  
悔スル者ノ神ナリ、我等光榮ヲ爾父ト子ト聖神ニ獻ズ、今モ  
何時モ世世ニ「アミン」  
主ニ禱ラン、

又祝文

主イエイススハリストス生活ノ神ノ子、牧者及ビ世ノ罪ヲ荷  
 ビシ羔<sup>フタリ</sup>、二ノ債<sup>オヒ</sup>アル者ノ債ヲ免シ、罪アル婦ニ其罪ノ赦ヲ賜  
 ビシ主宰ヤ、爾親ラ、斯ノ爾ノ諸僕ノ罪ト不法、自由ト自由ナ  
 ラザル<sup>ヤヤチ</sup>、愆<sup>チ</sup>、其知ルト知ラズシテ、途ヲ失フニ因リ又順ハザル  
 ニ因リテ行ヒシ所ヲ宥メ釋キ赦シ給ヘ、彼等若人トシテ、肉  
 體ヲ衣、世ニ在リテ、惡魔ニ誘ハル、ニ因リテ、或ハ言、或ハ行、  
 或ハ知リ、或ハ知ラズシテ犯シ、事アリ、或ハ司祭ノ言ヲ蹂<sup>フ</sup>  
 ミ、或ハ司祭ノ禁止ニ屬シ、或ハ己ノ詛<sup>アナス</sup>ニ陥リ、或ハ誓ヲ發セ  
 シコトアラバ、爾親ラ至善ニシテ怨ヲ懷カザル主宰タルニ  
 ヨリ、言ヲ以テ、此ノ爾ノ諸僕ニ釋カル、ヲ得セシメ、其己ノ  
 詛<sup>アナス</sup>ト誓トヲモ、爾ノ大ナル憐ニ因リテ赦シ給ヘ、嗚呼主宰、人

ヲ愛スル主ヤ、我等此ノ爾ノ諸僕ノ爲ニ爾ノ仁慈ニ騰ル者  
 ニ聽キ、爾ノ至仁ナルニ因リテ、彼等ノ悉クノ罪ヲ認メズシ  
 テ、彼等ヲ永遠ノ苦ヨリ免レシメ給ヘ、蓋主宰ヤ、爾ハ言ヘリ、  
 地ニ繫グ所ハ天ニモ繫ガレ、地ニ釋ク所ハ天ニモ釋カレン  
 ト、蓋爾ハ獨罪ナキ者ナリ、我等光榮ヲ、爾父ト子ト聖神ニ獻  
 ズ、今モ何時モ世世ニ、アミン  
 次ギテ告解者ニ向ヒテ曰ク、  
 子ヤ、夫レハリストスハ見エズシテ立チ、爾ノ告解ヲ受ク、愧  
 ツル母レ、懼ル、母レ、何事ヲモ我ニ隱ス母レ、乃遺ス所ナク  
 シテ、凡ノ行ヒシ事ヲ告ゲヨ、我が主イエイススハリストスヨ  
 リ赦ヲ受ケンガ爲ナリ、視ヨ、彼ノ聖像モ我等ノ前ニ在リ、我  
 ハ唯證人ノミ、凡ソ爾ガ我ニ告グル所ヲ彼ノ前ニ證センガ

爲ナリ、儻<sup>モシ</sup>何事ヲカ我ニ隱サバ、罪愈倍セン、故ニ慎メヨ、蓋爾  
 ハ醫院ニ來レリ、恐クハ愈サレズシテ去ラン、  
 次ギテ司祭ハ一々詳ニ彼ニ詢ヒ、其應答ヲ俟ツ、  
 先ヅ其如何ニ信ズルヲ問ヒテ曰ク、  
 子ヤ、我ニ告ゲヨ、爾ハ、東方ニ樹エ、及ビ成長セシメラレ、東方  
 ヨリ全地ニ布カレ、今ニ至ルマデ、東方ニ搖カズ易ラズシテ  
 存立スル、公使徒ノ教會ノ傳ヘ教フル如ク信ズルカ、其傳フ  
 ル所ノ事ニ於テ、或ハ疑ナキカ、  
 若正シク信ジテ疑フコトナケレバ、信經我信ズ一ノ神父云  
 云ヲ誦スベシ、第三十頁ニ見ユ  
 畢リテ後、又之ニ問ヒテ曰ク、  
 子ヤ、我ニ告ゲヨ、爾ハ、異端ニ從ヒ、或ハ教ニ背クコトナカリ

シカ、世ニ屬スル事物ヲ爾ノ造物主ニ越エテ愛スルコトナ  
 キカ、心ヲ盡クシテ神ニ祈禱スルカ、主日及ビ其他ノ祭日ヲ  
 守ルカ、正教會ノ定ムル所ノ齋ヲ守ルカ、聖書ヲ輕ンジ侮リ  
 シコトナキカ、主神ノ名ヲ妄ニ用ヒシコトナキカ、神ノ前ニ  
 立テシ誓約ヲ守ラザルコトナキカ、誓ヲ發セシコトナキカ、  
 若發セシコトアラバ、自由ニ因ルカ、脅迫セララル、ニ因ルカ、  
 妖術<sup>エロジエツ</sup>ヲ用ヒシコトナキカ、邪法ヲ以テ人ヲ惱マシ、コトナ  
 キカ、呪禁<sup>マシナヒ</sup>ヲ爲シ、コトナキカ、卜占<sup>ウラナヒ</sup>ヲ爲シ、コトナキカ、護  
 符<sup>フズ</sup>等ヲ用フルコトナキカ、  
 子ヤ、我ニ告ゲヨ、爾ノ父母ニ對シテ不孝ノ罪ナキカ、神品尊  
 長等ニ對シテ不敬ノ罪ナキカ、  
 高慢<sup>ホコリ</sup>ノ罪ナキカ、名譽ヲ貪ル罪ナキカ、

殺人ニ關スル自由或ハ不自由ノ罪ナキカ、人ト和睦セザル  
 コトナキカ、若此アラバ、直ニ和睦スベシ、然ラザレバ、神ハ爾  
 ノ祈禱禮物等ヲ受ケズ、人ニ怒リ、人ヲ罵リ、人ヲ怨ム等ノ罪  
 ナキカ、  
 貞潔ニ悖ル念ヲ以テ心ヲ汗シ、コトナキカ、或ハ其所行ヲ  
 以テ己ヲ汗シ、コトナキカ、邪淫、姦淫、及ビ之ニ關スル諸ノ  
 不潔ノ行ナキカ、  
 食ヲ節セザルコトナキカ、酒ヲ嗜ムコトナキカ、或ハ醉ヘル  
 コトナキカ、懶惰ノ罪ナキカ、業務ヲ怠リシコトナキカ、  
 物ヲ竊ム罪ナキカ、他人ノ竊ミタル物ヲ受ケシコトナキカ、  
 若竊ミシコトアラバ、必之ヲ還スベシ、商業上、人ヲ欺キシコ  
 トナキカ、若之アラバ、必償フベシ、貪ノ罪ナキカ、

妄證セシコトナキカ、人ヲ讒言シ、或ハ誦ル罪ナキカ、謬ノ罪  
 ナキカ、  
 人ヲ猜ミ、人ヲ羨ムコトナキカ、  
 凡ノ死罪、即驕傲貪吝邪淫、嫉妬、饕餮、忿怒、怠惰、并ニ此ノ七母  
 罪ヨリ生ズル諸罪ヲ歷指シ、人品ノ差異ヲ觀察シ、彼此斟酌  
 シテ、男女、老少、教衆、俗人等、各其類ヲ分チテ詳ニ詢フベシ、  
 教戒  
 爾今ヨリ一切此ヲ慎ムベシ、ハリストスノ教會ノ機密ヲ以  
 テ第二ノ洗ヲ領クルガ故ナリ、爾ハ是ヨリ神ノ助ニ因リテ  
 善キ始ヲ立テヨ、痛解ヲ輕ンジテ、前ノ罪ニ還ルガ如キ辱ヲ  
 承クル勿レ、是レ、ハリストスニアニンニ適ハズ、願クハ神ハ其恩  
 寵ヲ以テ、爾ガ尊ク、義ニ合ヒ、敬虔ニシテ度生スルヲ助ケン、

右ノ事、皆告解者ニ諭シ、詳ニ彼ニ詢ヒ畢リ、彼モ亦耻ヅルコトナク、己ノ事ヲ一切述ベ盡クシテ後、司祭彼ニ謂ヒテ曰ク、首ヲ屈メヨ、告解者首ヲ屈ム、司祭左ノ祝文ヲ誦ス、主ニ禱ラン、

主爾ガ諸僕ノ救ノ神、慈憐ニシテ宏恩、寛忍ニシテ我等ノ罪惡ヲ惜ミ、罪人ノ死スルヲ欲セズ、其轉ジテ生キンコトヲ欲スル者ヤ、爾親ラ、今モ爾ノ僕某ヲ憐ミテ、彼ニ痛悔ノ方法、諸罪ノ赦免ト解放トヲ與ヘ、彼ニ凡ノ自由ト不自由トノ罪ヲ赦シ、彼ヲ爾ノ聖ナル教會ニ和睦結合セシメ給ヘ、ハリストスイイスス我等ノ主ニ因リテナリ、彼ト偕ニ、爾ニ權柄ト威嚴トハ歸ス、今モ何時モ世世ニ、アミン

畢リテ後、痛解者叩首シテ地ニ至ル、司祭其罪ヲ釋キ、痛解ノ

聖機密ヲ成ス、シヤイキヤツ 赦罪經ヲ誦スルコト左ノ如シ、

願クハ主我等ノ神イエイススハリストスハ、其仁愛ノ恩寵ト宏恩トニ由リテ、子某ヤ、爾ガ悉クノ罪ヲ赦サン、我不當ノ司祭モ、我ニ授ケラレシ彼ノ權ヲ以テ爾ヲ赦シ、爾ガ悉クノ罪ヲ解ク、父ト子ト聖神ノ名ニ因リテナリ、アミン

赦罪經ノ末節ヲ誦スル時、司祭右手ヲ以テ、痛解者ノ上ニ十字號ヲ畫ス、

次ギテ常ニ福ニシテ全ク玷ナキ生神女云云 光榮 今モ

發放詞

司祭痛解者ノ罪ニ應ジテ之ニ規程ヲ予フ、エヒオミヤ (即付ス) 其罪ノ多ク或ハ大ナルトキハ、重キ規程ヲ予フ、カ、シ 規程ヲ予フル時、之ニ謂ヒテ曰ク、

子ヤ、聖ナル法律ハ、爾ニ某年間神聖ナル機密ヲ領セザルコ  
 トヲ命ズ、唯大聖水アキアス、神現祭日ニ成聖スル所ヲ飲ムベシ、若謹ミテ領聖セ  
 ザレバ、爾ノ罪赦サレン、若冒チカシ領スレバ第二ノイウダト爲  
 ラン、設病ミテ死ニ瀕スレバ領聖スベシ、其後痊レバ、仍規程  
 ノ定期ヲ完クスベシ、

懲罰ニ關スル注意 其一

大ワシリイノ規則第三十九條ニ据レバ、人其犯ス所ノ罪ヲ  
 止ムル時ヨリ、始メテ規程ヲ受ク、犯罪中ハ、假使領聖セザル  
 モ規程ト爲ラズ、若幾回カ領聖セズシテ復同罪ニ陥ラバ、規  
 程ヲ改メ守ルベシ、若規程未畢ラズシテ他ノ罪ヲ犯サバ、舊  
 罪ノ規程ノ殘餘ノ年數ト新罪ノ規程ノ年數トヲ比較シテ、  
 其多キニ從フベシ、

其二

若人敬虔ニシテ、朝夕ノ常例ノ祈禱ノ外、其能スル所ニ從ヒ  
 テ若干次ノ伏拜ヲ爲サンコトヲ願ハ、其領聖ノ規程ノ一  
 年ヲ減ズベシ、若又其量ニ應ジテ施ヲ爲スヲ願ハ、又一年  
 ヲ減ズベシ、若月曜日ニ於テ齋ヲ守ランコトヲ願ハ、更ニ  
 一年ヲ減ズベシ、若他ノ或ル善事ヲ行ハ、又一年ヲ減ズベ  
 シ、若其人、年未三十ヲ逾エザレバ、又一年ヲ減ズベシ、若未二  
 十二充タザレバ、又一年ヲ減ズベシ、若人右ニ載スル所ヲ欲  
 セザレバ、規程ノ定期ヲ完クスベシ、

其三

若婦人子ヲ生マザルガ爲ニ、或ル方法ヲ用ヒテ墮胎セバ、殺  
 人ノ禁戒ニ當ス、若故意ニ因ラズシテ墮胎セバ、一年間領聖

スベカラズ、若子ヲ孕マザルガ爲ニ、或ル方法ヲ用ヒテ其胎ヲ害ハ、殺人ノ禁戒ニ當ス、

其四

ニケヤノ第一公會規則第十二條、及ビアンキラノ公會ノ第二五六條ニ据ルニ、主教ハ禁戒ヲ増減スル權ヲ有ス、但シ彼ハ先ヅ痛悔者ノ行爲ノ景況、即其或ハ敬虔節制ニ、或ハ安佚怠惰ニ度生スルヲ觀察シテ之ヲ實施スベシ、若人、全然其不良ノ習慣ヲ離レズシテ、聖教會ノ規範ニ遵フコトヲ欲セザレバ、此クノ如キ者ニ對シテ、一モ言フベキ所ナシ、  
マトフェイウラスタルノ第四十篇七章ニ載スル所左ノ如シ、  
府主教ルカノ時、一卒ノ故意ニ人ヲ殺スアリ、某主教之ニ禁戒ヲ予フルニ、極メテ其期ヲ短ウセリ、本地ノ公會之ヲ詰リ

問ヘバ、主教ハ答フルニ、諸公會ガ主教ニ痛悔者ノ爲ニ禁戒ヲ増減スル權ヲ與フルヲ以テセリ、然レドモ斯ノ公會ハ曰ヘリ、主教ニ此ノ權有ルモ、其之ヲ實施スルニ於テハ、審ニ其情ヲ察スベシ、寛ニ過グ可カラズ、三鉅索ヲ以テ繋グベキ者ヲ蛛網ヲ以テ繋グハ不可ナリト、乃此ノ卒ヲシテ定期ノ禁戒ニ服セシメ、主教ヲ罰シテ、若干日間、聖體禮儀ノ執行ヲ停止セリ、

禁戒ヲ釋ク祝文

哀憐ノ主、至善ニシテ人ヲ愛スル者ヤ、爾ハ宏慈ニ依リテ、爾ノ獨生子ヲ世ニ遣シ給ヘリ、其我等ノ罪過ノ券ヲ破リ、罪ニ



由リテ繫ガル、者ノ縛ヲ釋キ、擄ニセラル、者ニ赦ヲ傳ヘ  
ンガ爲ナリ、主宰ヤ、爾ハ仁慈ヲ以テ、爾ノ僕(婢某)ノ縛ヲモ釋  
キ、彼ニ罪ナクシテ、何ノ時、何ノ處ニ於テモ、勇シク爾ノ威嚴  
ニ就キ、潔キ良心ヲ以テ、爾ニ饒ナル憐ヲ求ムルヲ得セシメ  
給ヘ、

蓋爾ハ慈憐ニシテ人ヲ愛スル神ナリ、我等光榮ヲ爾父ト子  
ト聖神ニ獻ズ、今モ何時モ世世ニ「アミシ」

### 聘定式

聖體禮儀既ニ終ル、司祭聖所ノ内ニ在リ、聘定者聖門ノ前ニ  
立ツ、男ハ右、女ハ左、聖寶座ノ右邊ニ彼等ノ二指銀ヲ置ク、金  
一、銀一、銀ハ右ニ、金ハ左ニ、相近ヅケテ之ヲ置ク、司祭三たび  
聖號ヲ聘定者ノ首ニ畫シ、火ヲ點シタル蠟燭ヲ彼等ニ予ヘ、  
之ヲ導キテ堂中ニ入レ、爐儀ヲ十字形ニ行フ、輔祭曰ク、  
君ヤ、祝讚セヨ、  
司祭我等ノ神ハ恒ニ崇メ讚メラル、今モ何時モ世世ニ、  
詠隊「アミン」  
輔祭我等安和ニシテ主ニ禱ラン、  
詠隊主憐メヨ、

上ヨリ降ル安和ト我等ガ靈ノ救ノ爲ニ主ニ禱ラン、  
 全世界ノ安和、神ノ聖ナル諸教會ノ堅立、及ビ衆人ノ合一ノ  
 爲ニ主ニ禱ラン、  
 此ノ聖堂、及ビ信ト慎ト神ヲ畏ル、心トヲ以テ此ニ來ル者  
 ノ爲ニ主ニ禱ラン、  
 教會ヲ司ル至聖ナル會院、及ビ我等ノ主教某、司祭ノ尊品、ハ  
 リストスニ因ル輔祭職、悉クノ教衆、及ビ衆人ノ爲ニ主ニ禱  
 ラン、  
 我ガ 今上皇帝、及ビ 皇后ノ爲ニ主ニ禱ラン、  
 我ガ 皇太子、皇族、及ビ百官有司帝國議會ト皇軍トノ爲ニ  
 主ニ禱ラン、  
 今互ニ聘定セラル、神ノ僕某ト神ノ婢某トノ爲、及ビ彼等

ガ救ノ爲ニ主ニ禱ラン、  
 彼等ニ子ヲ賜ヒテ其族ヲ繼續セシメ、及ビ凡ソ救ニ切要ナ  
 ル冀願ヲ成就セシムルガ爲ニ主ニ禱ラン、  
 彼等ニ完全ニシテ和平ナル愛ト助トヲ下シ賜ハルガ爲ニ  
 主ニ禱ラン、  
 彼等ガ意ノ一ナルト信ノ堅キトニ於テ守ラル、ガ爲ニ主  
 ニ禱ラン、  
 彼等ガ玷ナキ生活ニ祝福セラル、ガ爲ニ主ニ禱ラン、  
 主我等ノ神ガ、彼等ニ貴キ婚配ト汚ナキ牀ヲ賜ハルガ爲ニ  
 主ニ禱ラン、  
 我等諸ノ憂愁ト忿怒ト危難トヲ免ル、ガ爲ニ主ニ禱ラン、  
 神ヤ、爾ノ恩寵ヲ以テ、我等ヲ佑ケ救ヒ憐ミ護レヨ、

至聖至潔ニシテ至リテ讚美タル我等ノ光榮ノ女宰生神女  
永貞童女マリヤト、諸聖人トヲ記憶シテ、我等己ノ身及ビ互  
ニ各ノ身ヲ以テ、并ニ悉クノ我等ノ生命ヲ以テ、ハリストス  
神ニ委託セン、

司祭蓋凡ソ光榮尊貴伏拜ハ爾父ト子ト聖神ニ歸ス、今モ何  
時モ世世ニ、

詠隊「アミン」

司祭高聲ヲ以テ左ノ祝文ヲ誦ス、

永遠ノ神、離レタル者ヲ一ニ合セテ、彼等ノ爲ニ愛ノ敗ル可  
カラザル結合ヲ定メ、イサアクトレワカトニ祝福シテ、之ヲ  
爾ノ許約ヲ繼グ者ト顯シ、主ヤ、爾親ヲ此ノ爾ノ僕婢某ト  
某トニモ祝福シテ、之ヲ凡ノ善行ニ導キ給ヘ、

蓋爾ハ慈憐ニシテ人ヲ愛スル神ナリ、我等光榮ヲ爾父ト子  
ト聖神ニ獻ズ、今モ何時モ世世ニ、

詠隊「アミン」

司祭衆人ニ平安、

詠隊爾ノ神ニモ、

輔祭爾等ノ首ヲ主ニ屈メヨ、

詠隊主爾ニ、

司祭左ノ祝文ヲ誦ス、

主我等ノ神、異邦人ヲ以テ教會ヲ建テ、之ヲ淨キ童女トシテ  
己ニ聘定セシ者ヤ、今ノ聘定ニ祝福シ、此ノ爾ノ僕婢ヲ合セ  
テ、之ヲ和平ト同心トニ守リ給ヘ、  
蓋凡ソ光榮尊貴伏拜ハ爾父ト子ト聖神ニ歸ス、今モ何時モ

世世ニ、

詠隊「アミン」

次ギテ司祭指環ヲ取り、金ノ者ヲ男ニ予ヘ、銀ノ者ヲ女ニ予  
フ、

男ニ向ヒテ曰ク、

神ノ僕某、神ノ婢某ニ聘定セラル、父ト子ト聖神ノ名ニ因リ

テナリ、今モ何時モ世世ニ「アミン」

女ニ向ヒテ曰ク、

神ノ婢某、神ノ僕某ニ聘定セラル、父ト子ト聖神ノ名ニ因リ

テナリ、今モ何時モ世世ニ「アミン」

右誦スルコト各三次、誦スル毎ニ、指環ヲ以テ、彼等ノ首ニ十  
字號ヲ畫シ、畢リテ、指環ヲ彼等ノ右ノ指ニ加フ、次ギテ受託

者ハ、新聘定者ノ指環ヲ交換ス、

輔祭主ニ禱ラン、

司祭左ノ祝文ヲ誦ス、

主我等ノ神、太祖アウラアムノ僕、其主イサアクニ配スベキ  
妻ヲ擇バンガ爲ニ遣サレシ者ニメソボタミヤニ同行シテ、  
水ヲ汲ム徵ヲ以テレワカノ聘定スベキヲ示シ、者ヤ爾親  
ラ、爾ノ僕婢、此ノ某及ビ此ノ某ノ聘定ニ祝福シ、彼等ガ互ノ  
契約ノ詞ヲ堅クシ、彼等ヲ爾ニ因ル聖ナル結合ヲ以テ固メ  
給ヘ、蓋爾ハ、始ニ男ト女トヲ造リ、爾ニ因リテ妻ハ夫ニ配偶  
セラル、之ヲ助ケ、及ビ人類ヲ繼續センガ爲ナリ、我等ノ神、眞  
實ヲ爾ノ嗣業ニ遣シ、及ビ爾ノ許約ヲ爾ノ諸僕タル我等ノ  
父祖、世毎ノ爾ノ選バレシ者ニ賜ヒシ主ヤ、爾親ラ爾ノ僕某

ト爾ノ婢某トヲ願ミテ、彼等ノ聘定ヲ信ト同意ト眞實ト愛  
トニ固メ給ヘ、蓋主ヤ、爾ハ聘定ノ質ヲ予フルヲ以テ、諸事ヲ  
堅メンコトヲ示セリ、指環ヲ以テ、イオシフニ、エギベトニ於  
テ權ハ予ヘラレ、指環ヲ以テ、ダニイルハワワロンノ地ニ於  
テ光榮ヲ獲、指環ヲ以テ、スマリノ眞實ハ顯レ、指環ヲ以テ、天  
ニ在ス我等ノ父ハ其子ニ恩惠ヲ彰シ給ヘリ、蓋言フ、指環ヲ  
其右ノ手ニ加ヘ、肥エタル<sup>コウシ</sup>櫛ヲ宰リテ、我等食ヒ樂マント、主  
ヤ、爾ノ右ノ手ハ、親ラモイセイヲ紅ノ海ニ於テ堅固ニセリ、  
蓋爾ガ眞實ノ言ニテ、天ハ固メラレ、地ハ基ゲラレタリ、爾ガ  
諸僕ノ右ノ手モ、爾ガ權能ノ言ト爾ガ高キ臂ニテ祝福セラ  
レン、故ニ主宰ヤ、今モ爾親ラ天ノ祝福ヲ以テ、此ノ指環ヲ加  
フルコトニ祝福シ給ヘ、願クハ爾ノ神使ハ、彼等ノ生涯、彼等

ニ先ダチ行カン、

蓋爾ハ萬事ニ祝福シテ之ヲ聖ニスル主ナリ、我等光榮ヲ爾  
父ト子ト聖神ニ獻ズ、今モ何時モ世世ニ、アミン

輔祭聯禱ヲ誦スルコト左ノ如シ、

神ヤ、爾ノ大ナル憐ニ因リテ我等ヲ憐メヨ、爾ニ禱ル、聆キ納  
レテ憐メヨ、

詠隊主憐メヨ、三次

又我ガ 今上皇帝、及ビ 皇后、 皇太子、皇族ノ爲ニ禱ル、

又教會ヲ司ル至聖ナル會院ノ爲ニ禱ル、

又神ノ僕婢某及ビ某、互ニ聘定セラル、者ノ爲ニ禱ル、

又衆兄弟ト衆ハリマテアニンノ爲ニ禱ル、

高聲

蓋爾ハ慈憐ニシテ人ヲ愛スル神ナリ、我等光榮ヲ爾父ト子  
 ト聖神ニ獻ズ、今モ何時モ世世ニ、  
 詠隊「アミン」  
 次ギテ發放詞、



### 戴冠禮儀

聘定者戴冠タイクワシセント欲スル時ハ、火ヲ點ジタル蠟燭ヲ執リテ  
 堂ノ正中ニ進ミ、司祭香爐ヲ執リテ前行シ、第二百二十七聖詠  
 ヲ歌フ、衆人節毎ニ左ノ句ヲ加フ、  
 我等ノ神ヤ、光榮ハ爾ニ歸ス、光榮ハ爾ニ歸ス、  
 凡ソ主ヲ畏レテ其途ヲ行ク者ハ福ナリ、  
 我等ノ神ヤ、光榮ハ爾ニ歸ス、光榮ハ爾ニ歸ス、  
 爾ハ己ガ手ノ勞ニ依リテ食ハン、  
 我等ノ神ヤ、光榮ハ爾ニ歸ス、光榮ハ爾ニ歸ス、  
 爾ハ福ナリサイ、ヒ、爾ハ善ヲ得タリ、  
 我等ノ神ヤ、光榮ハ爾ニ歸ス、光榮ハ爾ニ歸ス、

爾ノ妻ハ、爾ノ家ニ在リテ、實繁キ葡萄ノ樹ノ如ク、  
我等ノ神ヤ、光榮ハ爾ニ歸ス、光榮ハ爾ニ歸ス、  
爾ノ諸子ハ、爾ノ席ヲ環ルコト橄欖ノ枝ノ如シ、  
我等ノ神ヤ、光榮ハ爾ニ歸ス、光榮ハ爾ニ歸ス、  
主ヲ畏ル、者ハ此クノ如ク降福セラレン、  
我等ノ神ヤ、光榮ハ爾ニ歸ス、光榮ハ爾ニ歸ス、  
主ハシオンヨリ爾ニ降福セン、爾在世ノ諸日、イエルサリム  
ノ安寧ヲ視ン、  
我等ノ神ヤ、光榮ハ爾ニ歸ス、光榮ハ爾ニ歸ス、  
爾ハ、爾ガ子ノ子ヲ見ン、願クハ平安イズライリニ歸セン、  
我等ノ神ヤ、光榮ハ爾ニ歸ス、光榮ハ爾ニ歸ス、  
次ギテ司祭ハ彼等ニ教訓シテ婚配ノ機密ヲ説キ、且如何ニ

夫婦トシテ神ニ喜バレ、及ビ尊ク生ヲ度ルベキヲ諭ス、陳ベ  
畢リテ、司祭新郎ニ問ヒテ曰ク、  
某ヤ、茲ニ爾ノ前ニ見ル此ノ某ヲ己ノ妻トスル誠ニシテ自  
由ナル望ト堅キ決心トヲ有ツテ居リマスカ、  
新郎答ヘテ曰ク、  
有ツテ居リマス、尊神父ヤ、  
司祭又問他ノ女ニ約束ハ有リマセンカ、  
新郎答約束ハ有リマセン、尊神父ヤ、  
次ギテ司祭新婦ニ向ヒテ問フ、  
茲ニ爾ノ前ニ見ル此ノ某ヲ己ノ夫トスル誠ニシテ自由ナ  
ル望ト堅キ決心トヲ有ツテ居リマスカ、  
新婦答ヘテ曰ク、

有ツテ居リマス、尊神父ヤ、  
 司祭又問他ノ男ニ約束ハ有リマセンカ、  
 新婦答約束ハ有リマセン、尊神父ヤ、  
 次ギテ輔祭曰ク、  
 君ヤ祝讃セヨ、  
 司祭父ト子ト聖神ノ國ハ崇メ讃メラル、今モ何時モ世世ニ、  
 詠隊「アミン」  
 輔祭聯禱ヲ誦シテ曰ク、  
 我等安和ニシテ主ニ禱ラン、  
 上ヨリ降ル安和云云  
 全世界ノ安和云云  
 此ノ聖堂云云

教會ヲ司ル至聖ナル會院云云  
 我が今上皇帝云云  
 今婚配ノ結合ヲ以テ互ニ合セラル、神ノ僕婢某某ノ爲、及  
 ビ彼等ガ救ノ爲ニ主ニ禱ラン、  
 此ノ婚配ガガリレヤノカナニ於ケル如ク祝福セラル、ガ  
 爲ニ主ニ禱ラン、  
 彼等ニ貞潔ト有益ナル腹ノ果トノ予ヘラル、ガ爲ニ主ニ  
 禱ラン、  
 彼等ガ子女ヲ見ルヲ獲テ喜ブガ爲ニ主ニ禱ラン、  
 彼等ニ子孫多キ樂ト玷ナキ生度トノ賜ハルガ爲ニ主ニ禱  
 ラン、  
 彼等及ビ我等ニ凡ソ救ニ切要ナル冀願ノ成就ヲ賜ハルガ



爲ニ主ニ禱ラン、

彼等及ビ我等ガ諸ノ憂愁ト忿怒云云

神ヤ爾ノ恩寵ヲ以テ云云

至聖至潔ニシテ至リテ讚美タル云云

司祭蓋凡ソ光榮尊貴伏拜云云

詠隊「アミン」

輔祭主ニ禱ラン、

詠隊主憐メヨ、

司祭高聲ヲ以テ左ノ祝文ヲ誦ス、

至淨ナル神、萬物ノ造成主、人ヲ愛スルニ因リテ、元祖アダム

ノ脊骨ヲ化シテ女ト爲シ、彼等ニ祝福シテ、生メヨ、殖エヨ、地

ヲ宰<sup>ツカサド</sup>レヨト曰ヒ、彼等二人ヲ配偶ニ依リテ一ノ者ト顯シ、蓋

是ノ故ニ、人ハ其父母ヲ離レ其妻ニ着キテ、二ノ者一體トナ

ラント曰ヒ、又神ノ配偶セシ者ハ人分ツ可カラズト曰ヒ、爾

ノ僕アウラアムニ祝福シ、及ビ<sup>カ</sup>ラノ胎ヲ開キテ多民ノ父

トナシ、イサアクヲレ<sup>カ</sup>ニ賜ヒテ其産ニ祝福シ、イアコフ

ヲラヒリニ合セテ彼ヨリ十二ノ列祖ヲ出ダシ、イオシフト

アセ子フトヲ配偶シ、彼等ニ生産ノ果トシテエフレムトマ

ナシヤトヲ賜ヒ、ザハリヤトエリサワタトヲ容レテ、其産ト

シテ前驅ヲ顯シ、イエ、セイノ根ヨリ、肉體ニ藉リテ永貞童女

ヲ生ゼシメ、彼ヨリ人體ヲ取リテ人間ノ救ノ爲ニ生レ給ヒ、

言ヒ難キ恩惠ト大ナル仁慈トニ由リテ、ガリレヤノカナニ

來リテ、彼處ノ婚配ニ祝福シ、此ヲ以テ、法ニ循フ婚姻ト之ニ

由ル生産トノ爾ノ旨ナルヲ示シ、主ヤ、爾親ヲ至聖ナル主

宰ヤ我等爾ガ諸僕ノ禱ヲ納レテ、彼處ニ於ケルガ如ク、茲ニ  
 モ爾ノ見エザル降臨ヲ以テ來リテ、此ノ婚配ニ祝福シ、爾ノ  
 僕婢某ト某トニ、平安ノ度生長壽、貞潔、互ノ愛ト和合、壽キ裔  
 子女ニ於ケル恩寵、洞マザル光榮ノ冠ヲ予ヘ給ヘ、彼等ニ子  
 ノ子ヲ見ルヲ獲セシメ、彼等ノ牀ヲ譏ヲ受ケザルニ守リ、彼  
 等ニ天ノ露ト地ノ腴トヲ賜ヒ、彼等ノ家ヲ麥ト酒ト油ト凡  
 ノ賜ニ充テ、之ヲ需ムル者ニモ與ヘシメ、彼等ト共ニ在ル  
 者ニモ、凡ソ救ニ切要ナル冀願ヲ成就セシメ給ヘ、  
 蓋爾ハ慈憐ト宏恩ト仁愛トノ神ナリ、我等光榮ヲ爾ト爾ノ  
 無原ノ父ト至聖至善ニシテ生命ヲ施ス爾ノ神トニ獻ズ、今  
 モ何時モ世世ニ、  
 詠隊「アミン」

輔祭主ニ禱ラン、

詠隊主憐メヨ、

司祭高聲ヲ以テ左ノ祝文ヲ誦ス、

崇メ讚メラル、哉爾主我等ノ神、秘密ニシテ潔淨ナル婚配  
 ノ聖ナル執行者、及ビ肉體ノ婚配ノ法律者、不朽ノ守護者、世  
 上ノ事ノ善ナル攝理者ヤ、爾主宰ヤ、始ニ人ヲ造リテ、之ヲ造  
 物ノ王ト立テ、及ビ人獨地上ニ居ルハ善カラズ、我彼ノ爲ニ  
 彼ニ適ヘル扶助者ヲ造ラント曰ヒ、乃彼ガ脊骨ノ一ヲ取り  
 テ女ヲ造リ、アダム之ヲ見テ、是ハ乃我が骨ノ骨、我が肉ノ肉、  
 此ハ女ト名ヅケラレン、男ヨリ取りタル者ナレバナリ、是ノ  
 故ニ人ハ其父母ヲ離レ、其妻ニ着キテ、二ノ者一體トナラン  
 ト曰ヒ、爾又神ノ配偶セシ者ハ人分ツ可カラズト曰ヒシ主

ヤ、爾主宰我等ノ神ヤ、親ラ今モ、爾ガ天ノ恩寵ヲ此ノ爾ノ僕  
 婢某ト某トニ遣シテ、此ノ爾ノ婢ニ、萬事ニ於テ夫ニ服シ、此  
 ノ爾ノ僕ニ、妻ノ首トナラシメテ、彼等ニ爾ノ旨ニ適ヒテ世  
 ヲ度ラシメ給ヘ、主我等ノ神ヤ、アウラアムトカラニ祝福セ  
 シガ如ク、彼等ニ祝福シ給ヘ、主我等ノ神ヤ、イサアクトレワ  
 カニ祝福セシガ如ク、彼等ニ祝福シ給ヘ、主我等ノ神ヤ、イア  
 コフト悉クノ列祖ニ祝福セシガ如ク、彼等ニ祝福シ給ヘ、主  
 我等ノ神ヤ、イオシフトアセネズニ祝福セシガ如ク、彼等ニ  
 祝福シ給ヘ、主我等ノ神ヤ、モイセイトセブスラニ祝福セシ  
 ガ如ク、彼等ニ祝福シ給ヘ、主我等ノ神ヤ、イオアキムトアン  
 ナニ祝福セシガ如ク、彼等ニ祝福シ給ヘ、主我等ノ神ヤ、ザハ  
 リヤトエリサワタニ祝福セシガ如ク、彼等ニ祝福シ給ヘ、主

我等ノ神ヤ、ノイヲ方舟ニ護リシガ如ク、彼等ヲ護リ給ヘ、主  
 我等ノ神ヤ、イオナヲ鯨ノ腹ニ護リシガ如ク、彼等ヲ護リ給  
 ヘ、主我等ノ神ヤ、天ヨリ露ヲ遣シテ聖ナル三人ノ少者ヲ火  
 ヲリ護リシガ如ク、彼等ヲ護リ給ヘ、願クハ福タルエレナガ  
 尊貴ナル十字架ヲ發見セシ時ニ獲タル彼ノ喜ハ彼等ニ至  
 ラン、主我等ノ神ヤ、エノフトシムトイリヤトヲ記憶セシガ  
 如ク、彼等ヲ記憶シ給ヘ、主我等ノ神ヤ、爾ノ聖ナル四十人ノ  
 致命者ヲ記憶シテ此ニ天ヨリ榮冠ヲ遣シ、ガ如ク、彼等ヲ  
 記憶シ給ヘ、神ヤ、彼等ヲ養育セシ父母ヲモ記憶シ給ヘ、蓋父  
 母ノ禱ハ家ノ基ヲ固ウス、主我等ノ神ヤ、此ノ慶賀ニ集リタ  
 ル爾ノ奴婢、新婚者ノ友ヲ記憶シ給ヘ、主我等ノ神ヤ、爾ノ僕  
 某ト爾ノ婢某トヲ記憶シテ彼等ニ福ヲ降シ、彼等ニ腹ノ果

善良ノ諸子、靈體ノ同意ヲ予へ給へ、彼等ヲリワシノ栢香木ノ如ク、枝蕃キ葡萄樹ノ如ク高ウシ給へ、彼等ニ穂ノ豊ナルヲ予へテ悉クノ需ニ足ラシメ、凡ノ善ニシテ爾ヲ喜バシムル行ニ富マシメ給へ、願クハ彼等ハ其子ノ子ガ其席ヲ環ルコト橄欖ノ枝ノ如クナルヲ見、并ニ爾ノ悦ブ所トナリテ、光體ノ天ニ於ケルガ如ク、爾我等ノ主ニ在リテ輝カン、光榮權柄尊貴、伏拜ハ、爾ト爾ノ無原ノ父ト生命ヲ施ス爾ノ聖神トニ歸ス、今モ何時モ世世ニ、

詠隊「アミン」

輔祭主ニ禱ラン、

詠隊主憐メヨ、

司祭又高聲ヲ以テ左ノ祝文ヲ誦ス、

聖ナル神ヤ、爾ハ土ヨリ人ヲ造リ、其脊骨ヨリ女ヲ更メ造リテ、彼ニ適ヘル扶助者トシテ彼ニ配偶セリ、蓋爾高大ナル神ハ、此ク人ノ地上ニ獨居ルナカラシコトヲ喜ビ給へリ、主宰ヤ、今モ親ラ爾ノ聖ナル住所ヨリ爾ノ手ヲ伸ベテ、此ノ爾ノ僕某ト此ノ爾ノ婢某トヲ配偶シ給へ、蓋爾ヨリ妻ハ夫ニ配偶セラル、彼等ヲ同心ニ結合シ、彼等ヲ一體ニ戴冠セシメ、彼等ニ腹ノ果、善良ノ諸子ノ樂ヲ與へ給へ、蓋權柄及ビ國ト權能ト光榮ハ爾父ト子ト聖神ニ歸ス、今モ何時モ世世ニ、

詠隊「アミン」

是ニ於テ司祭榮冠ヲ執リ、先ツ新郎ニ冠ラセテ曰ク、神ノ僕某、神ノ婢某ニ婚配セラル、父ト子ト聖神ノ名ニ因リ

テナリ、  
次ギテ新婦ニ冠ラセテ曰ク、  
神ノ婢某、神ノ僕某ニ婚配セラル、父ト子ト聖神ノ名ニ因リ  
テナリ、

次ギテ彼等ニ三次祝福シテ曰ク、

主我等ノ神ヤ、彼等ニ光榮ト尊敬トヲ冠<sup>カウム</sup>ラセ給ヘ、三次

使徒誦讀ノ提綱<sup>ボクヤン</sup>第八ノ調、

爾ハ純金ノ冠ヲ其首ニ冠ラセリ、彼等生命ヲ爾ニ願ヒシニ、  
爾之ニ賜ヘリ、  
句爾ハ彼等ニ幸福ヲ世世ニ賜ヒ、爾ガ顔ノ歡ニテ彼等ヲ樂  
マセリ、

聖使徒パウ<sup>ロ</sup>ルガエ<sup>フ</sup>ス人ニ達スル書ノ讀<sup>ヨミ</sup>三五章二十節ヨリ  
三十三節ニ至<sup>ル</sup>

兄弟ヤ、我等ノ主イエススハリストスノ名ニ因リテ、凡ノ事  
ノ爲ニ、恒ニ神父ニ感謝シ、神ヲ畏ル、心ヲ以テ互ニ順フベ  
シ、妻ヨ、己ノ夫ニ順フコト、主ニ於ケルガ如クセヨ、蓋夫ハ妻  
ノ首<sup>カシラ</sup>タルコト、ハリストスガ教會ノ首タルガ如シ、彼ハ亦體<sup>カラダ</sup>  
ノ救主ナリ、然ラバ教會ノハリストスニ順フガ如ク、妻モ凡  
ノ事ニ於テ夫ニ順フベシ、夫ヨ、己ノ妻ヲ愛スルコト、ハリス  
トスガ教會ヲ愛スルガ如クセヨ、彼ハ己ヲ此ガ爲ニ棄テリ、  
是ヲ水ノ洗ヲ以テ、言ニ由リテ、潔メテ聖ニスルガ爲、是ヲ己  
ノ前ニ光榮ナル教會、汚或ハ皺<sup>シワ</sup>、或ハ此クノ如キ類<sup>カクシ</sup>ナキ者ト  
シテ立テ、ンガ爲、即是ガ聖ニシテ玷ナキ者トナランガ爲ナ  
リ、夫ハ己ノ妻ヲ愛スルコト、己ノ身ノ如クスベシ、己ノ妻ヲ  
愛スル者ハ己ヲ愛スルナリ、人未己ノ身ヲ惡ム者有ラズ、乃

之ヲ養ヒ、之ヲ温ムルコト、主ノ教會ニ於ケルガ如シ、蓋我等ハ彼ノ體ノ肢エダニシテ、彼ノ肉ヨリシ、彼ノ骨ヨリス、是ノ故ニ人ハ其父母ヲ離レ、其妻ニ着キテ、二ノ者一體トナラン、此ノ秘密ハ大ナリ、我ハリストスト教會トニ於テ之ヲ言フ、是クノ如ク、爾等各其妻ヲ愛スルコト己ノ如クスベシ、妻ハ乃其夫ヲ畏ルベシ、  
 アリルイヤ  
 何主ヤ、爾ハ我等ヲ保チ、我等ヲ護リテ、斯ノ世ヨリ永遠ニ至ラン、  
 輔祭睿智、肅ミテ立テ、聖福音經ヲ聽クベシ、  
 司祭イオアン傳ノ聖福音經ノ讀ヨミ、二章一節ヨリ  
十一節ニ至ル  
 彼ノ時ガリレヤノカナニ婚筵アリ、イイススノ母モ與レリ、

イイスス及ビ其門徒モ亦婚筵ニ招カレタリ、酒ノ乏シキニ因リテイイススノ母之ニ謂フ、彼等ニ酒ナシ、イイスス對ヘテ曰ク、婦メナヤ、我ト爾ト何ゾ與ラン、我ノ時未至ラズ、其母諸僕ニ謂フ、彼ガ爾等ニ謂ハントスル所ヲ行ヘ、彼處ニイウデヤ人ノ潔キヨクノ例ニ從ヒテ石ノ甕カ六アリ、各二三斗ヲ容ル、イイスス諸僕ニ謂ヒテ曰ク、水ヲ以テ甕ニ滿テヨ、遂ニ之ニ滿テ、幾ド溢ル、又彼等ニ謂ヒテ曰ク、今搦クミ遞ツビテ筵ヲ司ル者ニ與セ、乃之ヲ與セリ、筵ヲ司ル者、既ニ酒ニ變ジタル水ヲ嘗メテ、其笑イレヨリスルヲ知ラズ、唯水ヲ搦クミシ諸僕ノミ之ヲ知レリ、新郎ヲ呼ビテ之ニ謂フ、凡ノ人ハ先ヅ旨酒ヨクサケヲ侑スメ、酣ウケナルニ及ビテ魯酒アシキサケヲ侑ム、爾ハ旨酒ヲ留メテ今ニ至レリト、此クノ如ク、イイススハガリレヤノカナニ於テ奇蹟ノ始ヲ立

テ、其光榮ヲ顯シ、其門徒彼ヲ信ゼリ、  
輔祭我等皆靈ヲ全ウシテ曰ハシ、我等ノ思ヲ全ウシテ曰ハ  
シ、

詠隊主憐メヨ、三次

主全能者、吾ガ列祖ノ神ヤ、爾ニ禱ル、聆キ納レテ憐メヨ、  
神ヤ、爾ノ大ナル憐ニ因リテ我等ヲ憐メヨ、爾ニ禱ル、聆キ納  
レテ憐メヨ、

又神ノ僕婢某某ニ、慈憐、生命、平安、壯健、救贖、眷顧ヲ賜ハンガ  
爲ニ禱ル、

高聲蓋爾ハ慈憐ニシテ人ヲ愛スル神ナリ、我等光榮ヲ爾父  
ト子ト聖神ニ獻ズ、今モ何時モ世世ニ、

詠隊「アミン」

輔祭主ニ禱ラン、

詠隊主憐メヨ、

司祭左ノ祝文ヲ誦ス、

主我等ノ神、爾ガ救ヲ施ス攝理ニ於テ、ガリレヤノカナニ、爾  
ノ來臨ヲ以テ婚配ノ尊キヲ顯シ、者ヤ、親ラ今、爾ノ僕婢某  
ト某ト、爾ガ甘ジテ互ニ配偶セシメシ者ヲ和平ト同心トニ  
保チ、其婚配ヲ貴キ者トシテ彰シ、其牀ヲ汚ナク守リ、其配偶  
ノ永ク玷ナキヲ致シ、彼等ニ潔キ心ヲ以テ爾ノ誠ヲ行ヒテ、  
高齡ニ至ラシメ給ヘ、

蓋爾ハ我等ノ神、憐ヲ垂レ救ヲ施ス神ナリ、我等光榮ヲ爾ト  
爾ノ無原ノ父ト至聖至善ニシテ生命ヲ施ス爾ノ神トニ獻  
ズ、今モ何時モ世世ニ、

詠隊「アミン」

輔祭神ヤ、爾ノ恩寵ヲ以テ、我等ヲ佑ケ救ヒ憐ミ護レヨ、

詠隊主憐メヨ、

此ノ日ノ純全成聖、平安無罪ナランコトヲ主ニ求ム、

詠隊主賜ヘヨ、

平安ノ神使、正シキ教導師、吾ガ靈體ノ守護者ヲ賜ハンコト

ヲ主ニ求ム、

我等ノ罪ト過トヲ宥メ赦サンコトヲ主ニ求ム、

我等ノ靈ニ善ニシテ益アル事、及び世界ニ平安ヲ賜ハンコ

トヲ主ニ求ム、

我等ノ生命ノ餘日ヲ平安ト痛悔トヲ以テ終ランコトヲ主

ニ求ム、

我等ノ生命ノ終ガ、ハリステ、アニンニ適ヒ、疾ナク、耻ナク、平  
安ナルコト、及ビハリストスノ畏ルベキ審判ニ於テ宜シキ  
對ヲナスヲ賜ハンコトヲ求ム、

信ノ同一ト聖神ノ體合トヲ求メテ、我等己ノ身及ビ互ニ各  
ノ身ヲ以テ、并ニ悉クノ我等ノ生命ヲ以テ、ハリストス神ニ  
委託セン、

詠隊主爾ニ、

司祭高聲主宰ヤ、我等ニ勇ヲ以テ、罪ヲ獲ズシテ、敢テ爾天ノ

神父ヲ籲ビテ言フヲ賜ヘ、

衆人歌フ天ニ在ス我等ノ父ヤ云々終ニ至ル

司祭高聲蓋國ト權能ト光榮ハ爾父ト子ト聖神ニ歸ス、今モ

何時モ世世ニ、



詠隊「アミン」

司祭衆人ニ平安、

輔祭爾等ノ首ヲ主ニ屈メヨ、

此ノ時合<sup>ガツキ</sup>盥ヲ呈ス、司祭之ニ祝福シテ左ノ祝文ヲ誦ス、

輔祭主ニ禱ラン、

神、爾ノ權能ヲ以テ萬物ヲ造リ、世界ヲ固メ、凡ノ爾ニ造ラレ

シ者ノ榮冠ヲ飾リ、竝ニ婚配ノ結合ノ爲ニ配偶スル者ニ此

ノ合<sup>アヒノヒノサカヅキ</sup>盥ヲ賜フ主ヤ、屬神ノ祝福ヲ以テ之ニ祝福シ給ヘ、

蓋爾父ト子ト聖神ノ名ハ讚揚セラレ、爾ノ國ハ讚榮セラル、

今モ何時モ世世ニ、

詠隊「アミン」

是ニ於テ、司祭合盥ヲ手ニ執リテ、彼等ニ交<sup>コヒク</sup>飲マシムルコト

三次、先ニ新郎、後ニ新婦、次ギテ司祭彼等ノ手ヲ領<sup>エヒトラヒリ</sup>帶ノ上ニ

合セ持チ、彼等ヲ引キテ聖几ヲ環ルコト三週、受託者後ヨリ

其冠ヲ按シテ隨行ス、環ル時、司祭或ハ衆人左ノ讚<sup>トクバリ</sup>詞ヲ歌フ、

第五ノ調

イサイヤ祝ヘヨ、童貞女ハ孕ミテ、子エムマヌイル神ト人ト

ナル者ヲ生メリ、其名ハ東、我等彼ヲ崇メテ、童貞女ヲ讚メ揚

グル、

第七ノ調

聖ナル致命者、善ク難ヲ受ケテ榮冠ヲ冠リシ者ヤ、我等ノ靈

ノ憐ヲ被ランコトヲ主ニ祈リ給ヘ、

ハリストス神ヤ、光榮ハ爾ニ歸ス、爾ハ使徒ノ譽、致命者ノ悅、

彼等ノ教ハ一體ノ三者ナリ、

次ギテ司祭新郎ノ冠ヲ執リテ曰ク、

新郎ハトコヤ、願クハ爾、アウラアムノ如ク尊大トナリ、イサアクノ

如クサイハヒ福ヲ受ケ、イアコフノ如ク殖フエ、平安ニ世ヲ渡リテ、正シ

ク神ノ誠ヲ守ランコトヲ、

新婦ノ冠ヲ執リテ曰ク、

新婦メヨメヤ、願クハ爾モ、妙タマシラノ如ク尊大トナリ、レワカノ如ク樂

ミ、ラヒリノ如ク殖フエ、爾ガ夫ノ爲ニ樂ミテ、法ノ界ヲ守ラン

コトヲ、蓋神シカハ若ク望ミ給ヘリ、

輔祭主ニ禱ラン、

詠隊主憐メヨ、

司祭祝文ヲ誦ス、

神我等ノ神、ガリレヤノカナニ臨ミテ彼處カレコノ婚配ニ祝福セ

シ主ヤ、爾ノ慮ニ因リテ婚配ノ結合ノ爲ニ配偶セシ、此ノ爾

ノ奴婢ニモ祝福シ給ヘ、彼等ノ出入シユツラニ福ヲ降シ、彼等ニ多福

ニシテ壽イノチナガキヲ賜ヒ、彼等ノ榮冠ヲ爾ノ國ニ納レ、之ヲ汚ナク

玷ナク謗ナクシテ世世ニ護リ給ヘ、

詠隊「アミン」

司祭衆人ニ平安、

輔祭爾等ノ首ヲ主ニ屈メヨ、

司祭祈リテ曰ク、

願クハ父子及ビ聖神、至聖ニシテ一體ナル生命ヲ施ス三者、

唯一ノ神性ト國トハ爾等ニ祝福シ、爾等ニ長キ命、善良ノ諸

子、生命ト信仰トノ進スミヲ賜ヒ、爾等ニ凡ノ地上ノ福チハヒヲ充テ、爾

等ヲ亦許約セラレシ福樂ヲ受クルニ堪フル者ト爲シ給ハ

ン、聖ナル生神女ト諸聖人トノ祈禱ニ因リテナリ、アミン、  
次ギテ新婚者互ニ接吻シ、衆彼等ヲ賀ス、  
輔祭睿智、

詠隊ヘルラムヨリ尊ク云

司祭發放詞ヲ誦スルコト左ノ如シ、

ガリレヤノカナニ、己ノ降臨ヲ以テ婚配ノ尊キヲ表シ、ハ  
リストス、我等ノ真ノ神ハ、其至淨ナル母、光榮ニシテ讚美タ  
ル聖使徒、神ヨリ戴冠セラレタル聖王亞使徒、コンスタンタ  
ン及ビエレナ、聖大致命者プロコピイ、及ビ諸聖人ノ祈禱ニ  
由リテ我等ヲ憐ミ救ハン、彼ハ善ニシテ人ヲ愛スル主ナレ  
バナリ、

脱冠祝文

婚配後第八日ニ之ヲ行フ、

主我等ノ神ヤ、爾ハ恩澤ヲ以テ年ニ冠<sup>カウム</sup>ラシ、及ビ婚配ノ法ニ  
因リテ互ニ配偶スル者ニ此ノ冠ヲ戴カセ、此ヲ貞潔ノ賞ト  
シテ彼等ニ予へ給へリ、蓋彼等ハ潔クシテ、爾ヨリ立定セラ  
レシ婚配ニ結合セラレタリ、爾親ラ、斯ノ冠ヲ脱<sup>ヌ</sup>グニ於テモ、  
互ニ配偶セシ者ニ福ヲ降シ、彼等ノ配偶ヲ敗レザル者トシ  
テ守リ給へ、彼等ガ常ニ爾父ト子ト聖神ノ至聖ナル名ニ感  
謝センガ爲ナリ、今モ何時モ世世ニ、アミン、  
司祭衆人ニ平安、

主ヤ、爾ノ僕婢ハ相望ム所ヲ得、ガリレヤノカナノ婚配ノ禮  
ニ效ヒ、竝ニ婚配ノ記號<sup>シムル</sup>ヲ脱シテ光榮ヲ爾父ト子ト聖神ト

ニ獻ズ、今モ何時モ世世ニ「アミン」  
發放詞



# 再婚禮儀

司祭始メテ誦ス、

我等ノ神ハ恒ニ崇メ讃メラル云云

聖三祝文 至聖三者 主經

本日ノ讃詞

輔祭聯禱ヲ誦シテ曰ク、

我等安和ニシテ主ニ禱ラン、

上ヨリ降ル安和云云

全世界ノ安和云云

此ノ聖堂云云

神ノ僕婢某ト某トノ爲及ビ神ガ彼等ノ配偶ヲ庇ヒ護ルガ

爲ニ主ニ禱ラン、  
 彼等ガ善ク心ヲ一ニシテ、借ニ世ヲ度ルガ爲ニ主ニ禱ラン、  
 神ヤ爾ノ恩寵ヲ以テ我等ヲ佑ケ云云  
 至聖至潔ニシテ至リテ讚美タル云云  
 蓋凡ソ光榮尊貴伏拜云云  
 輔祭主ニ禱ラン、  
 司祭左ノ祝文ヲ誦ス、  
 永遠ノ神、離レタル者ヲ一ニ合セテ、彼等ノ爲ニ愛ノ敗ル可  
 カラザル結合ヲ定メ、イサアクトレワカトニ祝福シテ、之ヲ  
 爾ノ許約ヲ繼グ者ト顯シ、主ヤ、爾親ヲ此ノ爾ノ僕婢某ト  
 某トニモ祝福シテ、之ヲ凡ノ善行ニ導キ給へ、  
 蓋爾ハ慈憐ニシテ人ヲ愛スル神ナリ、我等光榮ヲ爾父ト子

ト聖神ニ獻ズ、今モ何時モ世世ニ、  
 詠隊「アミン」  
 司祭衆人ニ平安、  
 輔祭爾等ノ首ヲ主ニ屈メヨ、  
 司祭左ノ祝文ヲ誦ス、  
 主我等ノ神、異邦人ヲ以テ教會ヲ建テ、之ヲ淨キ童女トシテ  
 己ニ聘定セシ者ヤ、今ノ聘定ニ祝福シ、此ノ爾ノ僕婢ヲ合セ  
 テ、之ヲ和平ト同心トニ守リ給へ、  
 蓋凡ソ光榮尊貴伏拜ハ爾父ト子ト聖神ニ歸ス、今モ何時モ  
 世世ニ、  
 詠隊「アミン」  
 次ギテ司祭指鐲ヲ取り、金ノ者ヲ男ニ予へ、銀ノ者ヲ女ニ予

男ニ向ヒテ曰ク、  
 神ノ僕某、神ノ婢某ニ聘定セララル、父ト子ト聖神ノ名ニ因リ  
 テナリ、今モ何時モ世世ニ「アミン」  
 女ニ向ヒテ曰ク、  
 神ノ婢某、神ノ僕某ニ聘定セララル、父ト子ト聖神ノ名ニ因リ  
 テナリ、今モ何時モ世世ニ「アミン」  
 右誦スルコト各三次、誦スル毎ニ指環ヲ以テ、彼等ノ首ニ十  
 字號ヲ畫シ、畢リテ、指環ヲ彼等ノ右ノ指ニ加フ、次ギテ受託  
 者ハ、新聘定者ノ指環ヲ交換ス、  
 輔祭主ニ禱ラン、  
 司祭左ノ祝文ヲ誦ス、

主宰、主我等ノ神、衆人ヲ宥メ、衆人ヲ慮リ、人ノ隠レタルコト  
 ヲ洞徹シ、凡ノ事知ラザル所ナキ者ヤ、我等ノ罪ヲ淨メ、爾ガ  
 諸僕ノ不法ヲ赦シ給ヘ、彼等ヲ痛悔ニ召シテ、之ニ過ノ宥<sup>ナク</sup>罪  
 ノ淨、自由ト自由ナラザル不法ノ赦ヲ予ヘ給ヘ、人ノ性ノ弱  
 キヲ知レル造物主造成主、妓婦<sup>イトナキ</sup>ヲアフヲ赦シ、税吏ノ痛悔ヲ  
 納レ給ヒシ主ヤ、我等ノ幼<sup>イトナキ</sup>ヨリ行ヒシ知ラザル罪ヲ憶フ勿  
 レ、蓋主ヤ、爾若不法ヲ糾サバ、主ヤ、孰カ能ク立タン、或ハ何レ  
 ノ肉身カ爾ノ前ニ義トセラレンヤ、蓋爾ハ獨義ナリ、無罪ナ  
 リ、聖ナリ、仁慈ナリ、洪恩ナリ、人ノ罪惡ヲ惜ミ給フ主ナリ、爾  
 主宰、爾ノ僕婢某ト某トヲ親マシメシ者ヤ、彼等ヲ互ノ愛ヲ  
 以テ結合セシメ給ヘ、彼等ニ税吏ノ歸正、罪婦ノ涙、盜賊ノ承<sup>ウケ</sup>  
 認ヲ予ヘ給ヘ、彼等ガ心ヲ盡クシテ痛悔シ、同心和平ニ爾ノ

誠ヲ行ヒテ、爾ノ天國ニ入ルニ堪スル者トナランガ爲ナリ、  
蓋爾ハ萬事ノ攝理者ナリ、我等光榮ヲ爾父ト子ト聖神ニ獻  
ズ、今モ何時モ世世ニ、

詠隊「アミン」

司祭衆人ニ平安、

輔祭爾等ノ首ヲ主ニ屈メヨ、

司祭左ノ祝文ヲ誦ス、

主イエイススハリストス神ノ言、生命ヲ施ス尊キ十字架ニ升  
リ、我等ヲ罪スル券カキツケヲ破リ、我等ヲ惡魔ノ虐シヘダケヨリ救ヒシ者ヤ、  
爾ガ奴婢ノ不法ヲ淨メ給ヘ、蓋彼等ハ、晝ノ熱ト惱ウヤ及ビ肉情  
ノ熾ヒユルヲ忍ブ能ハズシテ婚配ノ再偶ニ合セラル、爾ガ其  
選ヘル器モノタル使徒ツラシバウルヲ以テ、我等卑シキ者ノ爲ニ法ヲ

立テ給ヒシガ如シ、曰ク、肉情ヲ熾サンヨリハ、ムシロ主ニ因リテ  
婚配スルコト愈レリ、爾親ヲ善ニシテ人ヲ愛スル主ナルヲ  
以テ、我等ヲ憐ミ、我等ヲ宥メ、我等ヲ淨メ、我等ヲ釋キ、我等ノ  
債ヲ赦シ給ヘ、爾ハ我等ノ病ヲ任ニヒシ主ナレバナリ、蓋人一  
日ノ生命ヲ保ツモ、罪ナキ者ナク、或ハ汚ナキ者ナシ、獨爾ハ  
罪ナクシテ肉體ヲ衣、及ビ我等ニ永久ノ無慾ヲ賜フ主ナリ、  
蓋爾ハ神、痛悔スル者ノ神ナリ、我等光榮ヲ爾父ト子ト聖神  
ニ獻ズ、今モ何時モ世世ニ、

詠隊「アミン」

主ニ禱ラン、

司祭左ノ祝文ヲ誦ス、

聖ナル神ヤ、爾ハ土ヨリ人ヲ造リ、其脅骨ヨリ女ヲ更アラタメ造リ

テ、彼ニ適ヘル扶助者トシテ彼ニ配偶セリ、蓋爾高大ナル神ハ、此ク人ノ地上ニ獨居ルナカラシキコトヲ喜ビ給ヘリ、主宰ヤ、今モ親ラ、爾ノ聖ナル住所ヨリ爾ノ手ヲ伸ベテ、此ノ爾ノ僕某ト此ノ爾ノ婢某トヲ配偶シ給ヘ、蓋爾ヨリ、妻ハ夫ニ配偶セラル、彼等ヲ同心ニ結合シ、彼等ヲ一體ニ戴冠セシメ、彼等ニ腹ノ果、善良ノ諸子ノ樂ヲ與ヘ給ヘ、蓋權柄及ビ國ト權能ト光榮ハ爾父ト子ト聖神ニ歸ス、今モ何時モ世世ニ、

詠隊「アミン」

是ニ於テ司祭榮冠ヲ執リ、先ヅ新郎ニ冠ラセテ曰ク、神ノ僕某、神ノ婢某ニ婚配セラル、父ト子ト聖神ノ名ニ因リテナリ、

次ギテ新婦ニ冠ラセテ曰ク、神ノ婢某、神ノ僕某ニ婚配セラル、父ト子ト聖神ノ名ニ因リテナリ、

次ギテ彼等ニ三次祝福シテ曰ク、主我等ノ神ヤ、彼等ニ光榮ト尊敬トヲ冠ラセ給ヘ、三次畢リテ後、提綱ボロキメン使徒及ビ福音經ノ誦讀アリ、第一戴冠禮儀ニ載スル所ノ如シ、第百十頁以下ニ見ユ

輔祭聯禱我等皆靈ヲ全ウシテ曰ハン云云

主全能者吾ガ列祖ノ神ヤ云云

神ヤ爾ノ大ナル憐ニ因リテ云云

又神ノ僕婢某某ニ、慈憐、生命、平安、壯健、救贖、眷顧ヲ賜ハンガ爲ニ禱ル、



高聲蓋爾ハ慈憐ニシテ云云

輔祭主ニ禱ラン、

司祭左ノ祝文ヲ誦ス、

主我等ノ神、爾ガ救ヲ施ス攝理ニ於テ、ガリレヤノカナニ、爾ノ來臨ヲ以テ婚配ノ尊キヲ顯シ、者ヤ、親ラ今、爾ノ僕婢某ト某ト、爾ガ甘ジテ互ニ配偶セシメシ者ヲ和平ト同心トニ保チ、其婚配ヲ貴キ者トシテ彰シ、其牀ヲ汚ナク守リ、其配偶ノ永ク玷ナキヲ致シ、彼等ニ潔キ心ヲ以テ爾ノ誠ヲ行ヒテ、高齡ニ至ラシメ給ヘ、蓋爾ハ我等ノ神、憐ヲ垂レ救ヲ施ス神ナリ、我等光榮ヲ爾ト爾ノ無原ノ父ト至聖至善ニシテ生命ヲ施ス爾ノ神トニ獻ズ、今モ何時モ世世ニ、

詠隊「アミン」

輔祭神ヤ、爾ノ恩寵ヲ以テ我等ヲ佑ケ云云

此ノ日ノ純全成聖云云

平安ノ神使云云

我等ノ罪ト過トヲ宥メ云云

我等ノ靈ニ善ニシテ益アルコト云云

我等ノ生命ノ餘日云云

我等ノ生命ノ終云云

信ノ同一ト聖神ノ體合云云

司祭高聲主宰ヤ我等ニ勇ヲ以テ云云

衆人天ニ在ス我等ノ父ヤ云云

司祭蓋國ト權能云云

詠隊「アミン」

司祭衆人ニ平安、

輔祭爾等ノ首ヲ主ニ屈メヨ、

此ノ時合カツキン登ヲ呈ス、司祭之ニ祝福シテ左ノ祝文ヲ誦ス、

神爾ノ權能ヲ以テ萬物ヲ造リ、世界ヲ固メ、凡ノ爾ニ造ラレ

シ者ノ榮冠ヲ飾リ、茲ニ婚配ノ結合ノ爲ニ配偶スル者ニ此

ノ合アヒアヒノサカヅキ登ヲ賜フ主ヤ、屬神ノ祝福ヲ以テ之ニ祝福シ給ヘ、

蓋爾父ト子ト聖神ノ名ハ讚揚セラレ、爾ノ國ハ讚榮セラル、

今モ何時モ世世ニ、

詠隊「アミン」

是ニ於テ司祭合登ヲ手ニ執リテ、彼等ニ交コゼク飲マシムルコト

三次、先ニ新郎、後ニ新婦、次ギテ司祭彼等ノ手ヲ領エヒトラヒリ帶ノ上ニ

合セ持チ、彼等ヲ引キテ聖ルコト三週環ル時左ノ讚トロ詞ヲ歌フ、

第五ノ調

イサイヤ祝ヘヨ、童貞女ハ孕ミテ、子エムマヌイル神ト人トナル者ヲ生メリ、其名ハ東、我等彼ヲ崇メテ、童貞女ヲ讚メ揚グル、

第七ノ調

聖ナル致命者、善ク難ヲ受ケテ榮冠ヲ冠リシ者ヤ、我等ノ靈ノ憐ヲ被ランコトヲ主ニ祈リ給ヘ、  
ハリストス神ヤ、光榮ハ爾ニ歸ス、爾ハ使徒ノ譽、致命者ノ悦、彼等ノ教ハ一體ノ三者ナリ、  
次ギテ司祭新郎ノ冠ヲ執リテ曰ク、

新郎ハトコヤ、願イハヒクハ爾、アウラアムノ如ク尊大トナリ、イサアクノ如ク福サイハヒヲ受ケ、イアコフノ如ク殖フエ、平安ニ世ヲ渡リテ、正シク神ノ誠ヲ守ランコトヲ、

新婦ノ冠ヲ執リテ曰ク、

新郎ハトコヤ、願イハヒクハ爾モ、カヲノ如ク尊大トナリ、レワカノ如ク樂ミ、ラビリノ如ク殖エ、爾ガ夫ノ爲ニ樂ミテ、法ノ界ヲ守ランコトヲ、蓋神ハ若ク望ミ給ヘリ、

輔祭主ニ禱ラン、

司祭祝文ヲ誦ス、

神我等ノ神、ガリレヤノカナニ臨ミテ彼處ノ婚配ニ祝福セシ主ヤ、爾ノ慮ニ因リテ婚配ノ結合ノ爲ニ配偶セシ、此ノ爾ノ僕婢ニモ祝福シ給ヘ、彼等ノ出入シユツコニ福ヲ降シ、彼等ニ多福

ニシテ壽イノチナガキヲ賜ヒ、彼等ノ祭冠ヲ爾ノ國ニ納レ、之ヲ汚ナク玷ナク、謗ナクシテ、世世ニ護リ給ヘ、

詠隊「アミン」

司祭衆人ニ平安、

輔祭爾等ノ首ヲ主ニ屈メヨ、

司祭祈リテ曰ク、

願クハ父子及ビ聖神、至聖ニシテ一體ナル生命ヲ施ス三者、唯一ノ神性ト國トハ爾等ニ祝福シ、爾等ニ長キ命、善良ノ諸子、生命ト信仰トノ進スミヲ賜ヒ、爾等ニ凡ノ地上ノ福サイハヒヲ充テ、爾等ヲ亦許約セラレシ福樂ヲ受クルニ堪フル者ト爲シ給ハシ、聖ナル生神女ト諸聖人トノ祈禱ニ因リテナリ、アミン、次ギテ新婚者互ニ接吻シ、衆彼等ヲ賀ス、

司祭發放詞ヲ誦スルコト左ノ如シ、  
 ガリレヤノカナニ、己ノ降臨ヲ以テ婚配ノ尊キヲ表シ、ハ  
 リストス、我等ノ眞ノ神ハ、其至淨ナル母、光榮ニシテ讚美タ  
 ル聖使徒、神ヨリ戴冠セラレタル聖王、亞使徒、コンスタンテ  
 ン及ビエレナ、聖大致命者プロコビイ、及ビ諸聖人ノ祈禱ニ  
 由リテ我等ヲ憐ミ救ハン、彼ハ善ニシテ人ヲ愛スル主ナレ  
 バナリ、



### 聖傳禮儀

此ノ機密ハ、司祭七人、聖堂或ハ家ニ會シテ之ヲ行フ、(若其數  
 ニ充タザレバ、一人ト雖可ナリ)  
 先凡案ヲ設ケ、此ノ上ニ麥若クハ米ヲ滿ル鉢ヲ備ヘ、其中央ニ空  
 懸燈器ラムバダヲ置キテ之ニ油ヲ盛リ、内ニ少シク葡其周圍ニ、聖油  
 ヲ傳ツクルニ用フベキ七ノ綿籤シビシ即小籤ノ梢サキニ綿ヲ纏ヘル者  
 ヲ插サシム、凡案ノ上、亦聖福音經及ビ十字架ヲ置ク、諸司祭祭服  
 ヲ着、蠟燭ヲ執リ、凡案ヲ環リテ立ツ、第一司祭香爐ヲ執リ、凡  
 案ノ四周及ビ聖堂ノ内、或ハ家ノ内、并ニ衆ノ前ニ於テ爐儀  
 ヲ行ヒ、畢リテ凡案ノ前ニ立チ、東ニ嚮ヒテ誦シ始メテ曰ク、  
 我等ノ神ハ、恒ニ崇メ讚メラル云云

聖三祝文 至聖三者 主經 蓋國ト權能云云 主憐メヨ  
十二次

來レ、我等ノ王、神ニ叩拜セン、三節

第四百四十二聖詠

主ヤ、我ガ禱ヲ聆ケヨ、爾ノ眞實ニ依リテ我ガ願ニ耳ヲ傾ケ  
ヨ、爾ノ義ニ依リテ我ニ聽キ給ヘ、爾ノ僕ト認ヲ爲ス母レ、蓋  
凡ソ生命アル者ハ一モ爾ノ前ニ義トセラレザラン、敵ハ我  
ガ靈ヲ逐ヒ、我ガ生命ヲ地ニ蹂リ、我ヲ久シク死スル者ノ如  
ク暗キニ居ラシム、我ガ靈ハ我ノ衷ニ悶ヘ、我ガ心ハ我ノ衷  
ニ曠シキガ如シ、我古ノ日ヲ想ヒ、凡ソ爾ノ行ヒシコトヲ考  
ヘ、爾ガ手ノ工作ヲ計ル、我ガ手ヲ伸ベテ爾ニ向ヒ、我ガ靈ハ  
渴キシ地ノ如ク爾ヲ慕フ、主ヤ、速ニ我ニ聽キ給ヘ、我ガ靈ハ

衰ヘタリ、爾ノ顔ヲ我ニ隠スコト母レ、然ラザレバ我ハ墓ニ  
入ル者ノ若クナラン、我ニ夙ニ爾ノ憐ヲ聽カシメ給ヘ、我爾  
ヲ頼メバナリ、主ヤ、我ニ行クベキ途ヲ示シ給ヘ、我ガ靈ヲ爾  
ニ擧グレバナリ、主ヤ、我ヲ我ガ敵ヨリ救ヒ給ヘ、我爾ニ趨リ  
附ク、我ニ爾ノ旨ヲ行フヲ教ヘ給ヘ、爾ハ我ノ神ナレバナリ、  
願クハ爾ノ善ナル神ハ我ヲ義ノ地ニ導カン、主ヤ、爾ノ名ニ  
依リテ我ヲ生カシ給ヘ、爾ノ義ニ依リテ我ガ靈ヲ苦難ヨリ  
出ダシ給ヘ、爾ノ憐ヲ以テ我ガ敵ヲ滅シ、凡ソ我ガ靈ヲ攻ム  
ル者ヲ夷ゲ給ヘ、我ハ爾ノ僕ナレバナリ、  
光榮 今モ アリルイヤ三次  
輔祭小聯禱ヲ誦ス、  
我等復又安和ニシテ主ニ禱ラン、

詠隊主憐メヨ、

神ヤ、爾ノ恩寵ヲ以テ、我等ヲ佑ケ救ヒ憐ミ護レヨ、

詠隊主憐メヨ、

至聖至潔ニシテ至リテ讚美タル我等ノ光榮ノ女宰生神女  
永貞童女マリヤト、諸聖人トヲ記憶シテ、我等己ノ身及ビ互  
ニ各ノ身ヲ以テ、并ニ悉クノ我等ノ生命ヲ以テ、ハリストス  
神ニ委託セン、

詠隊主爾ニ、

司祭蓋凡ソ光榮尊貴伏拜ハ爾父ト子ト聖神ニ歸ス、今モ何  
時モ世世ニ、

詠隊「アミン」

次ギテ「アリルイヤ」ヲ歌フ、第六ノ調ニ依ル、

第一句主ヤ、爾ノ憤イキトホリヲ以テ我ヲ責ル勿レ、爾ノ怒ヲ以テ我ヲ  
罰スル勿レ、

第二句主ヤ、我ヲ憐ミ給へ、我弱ケレバナリ、

讚詞

主ヤ、我等ヲ憐メヨ、我等ヲ憐メヨ、我等罪人何ヲ謂フベキヲ  
知ラズ、唯此ノ祈禱ヲ爾主宰ニ獻ゲテ曰フ、我等ヲ憐メヨ、  
光榮

主ヤ、我等ヲ憐メヨ、我等爾ヲ恃メバナリ、我等ヲ痛ク怒ル勿  
レ、我等ノ不法ヲ憶フ勿レ、今モ仁慈ナルニ因リテ憐ヲ垂レ、  
我等ヲ諸ノ敵ヨリ救ヒ給へ、爾ハ我等ノ神ニテ、我等ハ爾ノ  
民ナリ、皆爾ノ手ノ作レル者ニテ、爾ノ名ヲ籲ブニ因ル、  
今モ

讚美タル生神女ヤ、我等ノ爲ニ憐ノ門ヲ開キ、爾ヲ恃ム者ニ、  
亡ブルゴトナク、爾ニ依リテ禍ヲ追ル、ヲ得セシメ給ヘ、爾  
ハハリストスノ民ノ救ナレバナリ、

第五十聖詠

神ヤ爾ノ大ナル憐ニ因リテ云云  
次ギテ規程ヲ唱フ、

第一歌頌、イルモス、第四ノ調

古ノイズライリハ足ヲ濡ラサズシテ海ノ紅ノ淵ヲ渡リ、野  
ニテ、モイセイノ十字形ノ手ニテアマリクノ力ニ勝テリ、  
附詠神ヤ、爾ノ僕(婢)ヲ憐ミ、救ヒ醫シ給ヘ、  
仁慈ノ油ニテ恒ニ人ノ靈ト體トヲ慰メ、及ビ油ヲ以テ信者  
ヲ護ル主宰ヤ、今モ親ラ油ヲ以テ、爾ニ就ク者ニ憐ヲ垂レ賜

へ、

主宰ヤ、爾ノ慈憐ハ全地ニ滿ツ、故ニ我等、今爾ノ神聖ナル尊  
キ油ヲ傳ケラレテ、爾ノ測リ難キ慈憐ヲ我等ニ賜ハンコト  
ヲ切ニ願フ、

光榮ハ父ト子ト聖神ニ歸ス、

人ヲ愛スル主、慈憐ヲ以テ爾ノ使徒ニ命ジテ、爾ノ病メル諸  
僕ニ爾ノ聖傳ヲ行ハシメシ者ヤ、彼等ノ祈禱ニ依リテ、爾ノ  
印ヲ以テ、衆人ニ憐ヲ垂レ給ヘ、

今モ何時モ世世ニ、アミン

獨平安ノ淵ヲ生ミシ潔キ者ヤ、爾ガ常ニ神ニ祈禱スルヲ以  
テ、爾ノ僕ヲ病ト憂ヨリ援ケテ、斷エズ爾ヲ崇メサセ給ヘ、

第三歌頌、イルモス

ハリストスヤ、爾ノ教會ハ、爾ノ爲ニ樂ミテ呼ブ、主ヤ、爾ハ我ガ力ト避所ト堅堡ナリ、

獨奇妙ニシテ信者ノ中ニ慈憐ナルハリストスヤ、劇シク病ム者ニ、爾ノ恩寵ヲ上ヨリ與ヘ給ヘ、

昔神妙ナル瞬ヲ以テ、橄欖ノ小枝ニテ洪水ノ治マルヲ顯シ、主ヤ、爾ノ憐ヲ以テ、苦ム者ヲ救ヒ給ヘ、

光榮

慈憐ナルハリストスヤ、今信ジテ爾ノ憐ニ趨リ附ク者ヲ、油傳クルニ依リテ、神妙ナル光ノ燈ニテ照ラシ給ヘ、

今モ

萬有ノ造成主ノ母ヤ、慈憐ヲ懷キテ上ヨリ臨ミ、爾ノ祈禱ヲ以テ、病ム者ノ甚シキ惱ヲ釋キ給ヘ、

坐誦讚詞第八ノ調

鴻恩ノ主ヤ、爾ハ神妙ナル慈憐ノ河、多クノ慈悲ノ淵タルニヨリ、爾ガ慈憐ノ神妙ナル流ヲ顯ハシテ衆人ヲ醫シ給ヘ、廣ク奇迹ノ泉ヲ流シテ衆人ヲ洗ヒ給ヘ、蓋我等常ニ爾ニ趨リ附キテ、恩寵ヲ賜ハラシコトヲ切ニ願フ、

又第四ノ調

病ニ罹ル人ヲ醫シ助クル者、患ニ罹ル人ヲ救ヒ脱レシムル者、萬有ノ主宰及ビ君ヤ、爾親ラ爾ノ病メル僕ニ愈エルヲ賜ヘ、ハリストスヤ、多クノ過アル者ニ鴻恩ヲ顯シ、彼ヲ憐ミ、其過ヲ赦シテ、彼ニ爾ガ神妙ナル能力ヲ讚榮セシメ給ヘ、

第四歌頌、イルモス

教會ハ、爾義ノ日ガ十字架ニ舉ゲラレシヲ見テ、竝ビ立チテ



正シク呼ベリ、主ヤ、光榮ハ爾ノ力ニ歸ス、  
 救世主ヤ、爾ハ恩寵ニ傾ケラレテ、世界ヲ淨ムル不朽ノ香料  
 ナルニヨリ、信ジテ肉體ノ傷ニ油傳クル者ニ神妙ナル鴻恩  
 ヲ垂レテ、彼ヲ憐ミ給ヘ、  
 主宰ヤ、今爾ガ憐ノ柔和ナル印ヲ以テ、爾ガ諸僕ノ感覺ノ具  
 ニ誌シ、此ノ門ヲ、凡ノ敵軍ノ通り難ク近ヅキ難キ者ト爲シ  
 給ヘ、

光榮

病ニ罹ル者ニ命ジテ、恩寵ヲ被レル爾ノ聖務者ヲ召シ、其所  
 禱ト爾ノ油ヲ傳クルトニ因リテ救ヲ得セシムル仁慈ナル  
 主ヤ、爾ノ憐ヲ以テ、苦ム者ヲ救ヒ給ヘ、  
 今モ

至聖ナル生神女、永貞童女、堅固ナル幘幪ト守護、湊ト城、梯ト  
 櫓ナル者ヤ、病者ヲ憐ミテ、之ニ鴻恩ヲ垂レ給ヘ、彼獨爾ニ趨  
 リ附ケバナリ、

第五歌頌、イルモス

主ヤ、爾ハ我ノ光、信ジテ爾ヲ崇メ歌フ者ヲ闇キ無智ヨリ引  
 キ出ダス聖ナル光ニシテ、世界ニ來リ給ヘリ、  
 至善ニシテ仁慈ナル主ヤ、爾ハ慈憐ノ淵ナルニ因リ、爾ガ神  
 妙ナル憐ヲ以テ、苦ム者ヲ助ケ給ヘ、爾ハ人ヲ愛スル主ナレ  
 バナリ、

ハリストスヤ、我ガ靈ト體トヲ、爾ガ印ノ神妙ナル誌ヲ以テ、  
 上ヨリ言ヒ難ク聖ニシ、爾ノ手ヲ以テ衆人ヲ醫シ給ヘ、  
 光榮

爾ノ言ヒ盡クサレヌ慈愛ニ由リテ、罪女ノ香料ヲ傳クルヲ受ケシ至善ノ主ヤ、爾ノ僕ニ鴻恩ヲ垂レ給ヘ、  
今モ

讚詠セラル、潔クシテ至善ナル女宰ヤ、凡ソ神妙ナル油ヲ傳ケラル、者ヲ憐ミ、及ビ爾ノ僕ヲ救ヒ給ヘ、

第六歌頌、イルモス

憐ニ由リテ、爾ノ脅ヨリ流シ、血ニテ、惡魔ノ祭ノ血ヨリ淨メラレシ教會ハ爾ニ呼ブ、主ヤ、讚揚ノ聲ヲ以テ爾ヲ祭ラン、爾ノ言ヲ以テ、諸王ニ油傳クルヲ命ジ、司祭長ニテ之ヲ行ヒシ仁慈ノ主ヤ、爾ノ印ヲ以テ、苦ム者ヲモ救ヒ給ヘ、爾ハ人ヲ愛スル主ナレバナリ、  
救世主ヤ、願クハ聖ナル油ヲ感覺ノ具ニ傳ケラレシ者ニ、殘

虐ナル惡魔ノ觸ル、コトナク、乃爾ガ光榮ノ併オホヒ儻ヲ以テ彼ヲ圍ミ給ヘ、

光榮

人ヲ愛スル救世主ヤ、爾ノ手ヲ高キヨリ下シ、爾ノ油ヲ聖ニシテ、是ヲ爾ガ僕ノ壯健ト諸病ノ平愈トノ爲ニ與ヘ給ヘ、  
今モ

造物主ノ母ヤ、爾ハ其神聖ナル家ニ在リテ、實繁キ橄欖ノ樹ト現レ、世界ハ是ニ依リテ慈憐ニ充テラレタリ、故ニ祈禱ノ感觸ヲ以テ、苦メル爾ノ僕ヲ救ヒ給ヘ、

小讚詞第二ノ調

至善ナル憐ノ泉、人ヲ愛スル主ヤ、熱信ニシテ爾ノ言ヒ難キ慈憐ニ伏シ拜ム者ヲ諸ノ惱ナヤミヨリ救ヒ、其病ヲ除キテ、上ヨリ

神聖ナル恩寵ヲ與へ給へ、

第七歌頌「イルモス」

アウラムノ少者ハペルシヤノ爐ニ在リテ、焔ヨリモ強ク敬虔ノ愛ニ熱カレテ呼ベリ、主ヤ、爾ガ光榮ノ宮ニ於テ爾ハ崇メ讃メラル、

爾ノ慈憐ト鴻恩トヲ以テ衆人ノ靈ノ怒ト體ノ傷トヲ愈ス救世主唯一ノ神ヤ、親ラ此ノ病ニ苦ム者ヲモ療ジテ愈シ給へ、

主ハリストスヤ、衆人ノ首ニ油傳クル時、爾ノ豊ナル慈憐ニ依リテ、爾ノ救ノ憐ヲ求ムル者ニ樂ノ悦ヲ與へ給へ、  
光榮

救世主ヤ、爾ノ印ハ惡魔ヲ逐フ劍、司祭等ノ祈禱ハ靈ノ怒ヲ

焚ク火ナリ、故ニ我等愈サル、者ハ切ニ爾ヲ歌フ、  
今モ

萬物ヲ手ニ保ツ主ヲ神妙ニ腹ノ内ニ宿シテ、言ヒ難ク人體ヲ取ラシメシ神ノ母ヤ、祈ル彼ニ、苦ム者ヲ憐マンコトヲ願ヒ給へ、

第八歌頌「イルモス」

ダニイルハ獅子穴ニ手ヲ伸バシテ獅子ノ口ヲ閉ザシ、敬虔ノ篤キ少者ハ徳ヲ帶ビ、火ノ力ヲ消シテ呼ベリ、主ノ悉クノ造物ハ主ヲ崇メ讃メヨ、

救世主ヤ、爾ノ神妙ナル大慈憐ニ依リテ衆人ヲ憐ミ給へ、我等是ヲ恃ミテ茲ニ聚リ、祕密ニ爾ノ恩澤ノ降ルヲ像リテ、信ヲ以テ爾ノ僕ニ油ヲ傳ク、祈ル彼ヲ願ミ給へ、

ハリストスヤ、爾ハ慈憐ノ主ナルニ依リ、爾ガ憐ノ流ト爾ガ  
司祭等ノ油傳クルトヲ以テ、疾ヲ患フル者ノ病ト惱ト苦ノ  
發トヲ洗ヒ、彼ガ救ハレテ、感謝ノ心ヲ懷キ、爾ヲ讚榮スルヲ  
致サセ給ヘ、

光榮

主宰ヤ、我等爾ノ降臨ト柔和トノ徵タル聖ナル油ヲ傳クル  
者ヨリ爾ノ憐ヲ離ス母レ、信ジテ常ニ、主ノ悉クノ造物ハ主  
ヲ崇メ讚メヨト呼ブ者ヲ見棄ツル母レ、

今モ

潔キ者ヤ、榮冠ノ如ク光明ナル爾ガ神妙ノ産ハ、受ケシ所ノ  
性ヲ以テ諸敵ノ軍ヲ破リ、權ヲ以テ之ニ克チ給ヘリ、故ニ我  
等爾ガ恩寵ノ喜バシキ光明ヲ被リテ、爾讚美タル女宰ヲ崇

メ歌フ、

第九歌頌、イルモス

童貞女ヤ、手ニテ斫ラレザル隅石スミシハリストスハ、爾斫ラレザ  
ル山ヨリ斫リ分ケラレテ、離レタル性ヲ合セ給ヘリ、故ニ我  
等樂ミテ爾生神女ヲ崇メ歌フ、

惠廣キ主ヤ、天ヨリ臨ミテ、爾ノ憐ヲ衆人ニ顯ハシ給ヘ、人ヲ  
愛スル主ヤ、今爾ニ就ク者ニ、爾ノ司祭等ガ聖油ヲ傳クルヲ  
以テ、爾ノ守護ト爾ノ能力トヲ與ヘ給ヘ、

至善ナル救世主ヤ、我等喜ビテ神聖ナル油ヲ觀タリ、即爾ガ  
神妙ノ降臨ニ於テ、爾ノ侶トモニ勝リテ受ケ、及ビ聖ナル洗盤ニ  
與ル者ニ、誌シヲ以テ授ケ給ヒシ者ナリ、

光榮

救世主ヤ、爾ガ諸僕ノ靈ト體トヲ惠ミ、憐ミ、諸難ト諸病トヨ  
リ救ヒ、凶惡者ノ矢ヨリ衛リ給ヘ、爾ハ慈憐ニシテ、聖油ヲ傳  
クルヲ以テ愈シ給フ主ナレバナリ、

今モ

至淨ナル童貞女ヤ、爾ガ諸僕ノ讚頌ト祈禱トヲ受ケ、我等ニ  
由リテ爾ガ神妙ナル帡幪ニ趨リ附ク者ヲ、爾ノ祈禱ヲ以テ、  
劇シキ苦ト病ヨリ救ヒ給ヘ、

常ニ福ニシテ全ク玷ナキ生神女云云

エウサガホスオソリイ  
差遣詞

至善ノ主ヤ、爾ガ慈憐ノ目ヲ以テ、我等今爾ノ聖堂ニ聚リテ、  
病ヲ負フ爾ノ僕ニ聖油ヲ傳クル者ノ祈禱ヲ願ミ給ヘ、

讚頌第四ノ調

慮深クシテ人ヲ愛スル主ヤ、爾ハ使徒ニ藉リテ、爾ノ聖油ヲ  
以テ、衆人ノ諸病諸疾ヲ醫ス恩寵ヲ賜ヘリ、故ニ信ジテ爾ノ  
聖油ニ來リ就ク者ヲ、今モ爾ガ仁慈ナルニ由リテ聖ニシ、憐  
ミ、諸ノ病ヨリ潔クシ、及ビ爾ガ不朽ノ糧ヲ領クルニ堪フル  
者ト爲シ給ヘ、

測リ難クシテ人ヲ愛スル主ヤ、爾ハ仁慈ナルニ由リ、天ヨリ  
臨ミテ、爾が見エザル手ヲ以テ我等ノ感覺ノ具ニ印シ、爾ノ  
聖油ニ由リテ、信ジテ爾ニ趨リ附キ諸罪ノ赦ヲ請フ者ノ靈  
ト體トヲ醫シテ、彼ガ愛ヲ以テ爾ヲ讚メ揚ゲ、爾ノ權能ヲ崇  
メ歌フヲ致サセ給ヘ、

人ヲ愛スル主救世主ヤ、爾ノ油ヲ傳クルコトト司祭等ノ觸  
ル、トヲ以テ、爾ノ僕ヲ上ヨリ聖ニシ、彼ヲ諸病ヨリ釋キ、其

靈ノ汚ヲ潔クシテ之ヲ洗ヒ、彼ヲ多方ノ誘ヨリ脱レシメ、其病ヲ鎮メ、其危ヲ遠ザケ、其憂ヲ破リ給ヘ、爾ハ惠廣ク憐深キ主ナレバナリ、  
光榮云云 今モ云云

生神女讚詞

讚メ頌ハル、者ヤ、我ハ爾至リテ潔キ王ノ宮ナル者ニ祈ル、諸ノ罪ニ汚レタル我ガ智識ヲ潔クシ、至聖三者ノ好スル住所ト爲シテ、我爾ノ不當ノ僕ガ救ハレテ、爾ノ力ト爾ガ無量ノ憐トヲ崇メ讚ムルヲ致サセ給ヘ、  
聖三祝文 至聖三者 主經 蓋國ト權能云云

讚詞第四ノ調

獨助クルニ速ナルハリストスヤ、爾ノ苦メル僕ニ上ヨリ速

ナル助ヲ顯ハシテ、彼ヲ病ト劇シキ痛ヨリ救ヒ給ヘ、獨人ヲ慈ム主ヤ、生神女ノ祈禱ニ依リテ彼ヲ起シテ、恒ニ爾ヲ歌ヒ、爾ヲ讚ムルヲ致サセ給ヘ、  
次ギテ輔祭或ハ第一司祭左ノ聯禱ヲ誦ス、  
我等安和ニシテ主ニ禱ラン、

詠隊主憐メヨ、

上ヨリ降ル安和ト我等ガ靈ノ救ノ爲ニ主ニ禱ラン、  
全世界ノ安和、神ノ聖ナル諸教會ノ堅立、及ビ衆人ノ合一ノ爲ニ主ニ禱ラン、  
此ノ聖堂、及ビ信ト慎ト神ヲ畏ル、心トヲ以テ此ニ來ル者ノ爲ニ主ニ禱ラン、  
此ノ油ガ聖神ノ能力ト舉動ト庇蔭トニ藉リテ祝福セララル

、ガ爲ニ主ニ禱ラン、  
 神ノ僕某ノ爲、及ビ神ガ彼ヲ顧ミ、聖神ノ恩寵ノ彼ニ格<sup>イ</sup>ルガ  
 爲ニ主ニ禱ラン、  
 彼及ビ我等ガ諸ノ憂愁<sup>ウレヒ</sup>ト忿怒<sup>イカリ</sup>ト危難<sup>アヤシキ</sup>トヲ免ル、ガ爲ニ主  
 ニ禱ラン、  
 神ヤ、爾ノ恩寵ヲ以テ、我等ヲ佑ケ救ヒ憐ミ護レヨ、  
 至聖至潔ニシテ至リテ讚美タル我等ノ光榮ノ女宰、生神女、  
 永貞童女マリヤト、諸聖人トヲ記憶シテ、我等己ノ身及ビ互  
 ニ各ノ身ヲ以テ、并ニ悉クノ我等ノ生命ヲ以テ、ハリストス  
 神ニ委託セン、  
 是ニ於テ第一司祭油器ニ臨ミテ、油ヲ聖ニスル祝文ヲ誦ス  
 ルコト左ノ如シ、

輔祭主ニ禱ラン、

詠隊主憐メヨ、

主、爾ノ憐ト恵トヲ以テ我が靈ト體トノ痛<sup>イタミ</sup>ヲ醫<sup>イ</sup>ス主宰ヤ、爾  
 親ラ此ノ油ヲ聖ニシ、是ヲ傳ケラル、者ガ醫サレテ、諸ノ苦  
 ト靈體ノ汚ト諸ノ惡ヨリ釋カル、ヲ得セシメ給ヘ、此ニ由  
 リテモ、爾父ト子ト聖神ノ至聖ナル名ノ讚榮セラレンガ爲  
 ナリ、今モ何時モ世世ニ、アミン、  
 第一司祭此ノ祝文ヲ誦スル時、他ノ司祭モ亦之ニ從ヒテ默  
 誦ス、

是ノ時詠隊左ノ讚詞<sup>トクバク</sup>ヲ歌フ、

第四ノ調

獨助クルニ速ナルハリストスヤ、爾ノ苦メル僕ニ上ヨリ速

ナル助ヲ顯ハシテ、彼ヲ病ト劇シキ痛ヨリ救ヒ給ヘ、獨人ヲ  
慈ム主ヤ、生神女ノ祈禱ニ依リテ彼ヲ起シテ、恒ニ爾ヲ歌ヒ、  
爾ヲ讚ムルヲ致サセ給ヘ、

同調

ハリストスヤ、我靈ノ目昏マサレ、生レナガラノ替ノ如ク爾  
ニ來リ就キ、痛悔シテ爾ニ呼ブ、獨慮深キ主ヤ、我等ニ憐ヲ垂  
レ給ヘ、

第三ノ調

主ヤ、諸ノ罪ト無智ノ行トニ因リテ甚シク弱リタル我が靈  
ヲ、昔癡瘋者ヲ起シ、ガ如ク、爾ガ神妙ノ慮ニテ起シ給ヘ、我  
ガ救ハレテ爾ニ呼ブガ爲ナリ、惠博キハリストスヤ、光榮ハ  
爾ノ力ニ歸スト、

第二ノ調

義人ヤ、爾ハ主ノ門徒トシテ福音ヲ受ケ、致命者トシテ像リ  
難キ恩賞ヲ得、神ノ兄トシテ果敢アリ、祭司長トシテ轉達ノ  
權ヲ執ル、願クハハリストス神ニ、我が靈ノ救ハレンコトヲ  
祈リ給ヘ、

第四ノ調

神聖ナルイアコフヤ、季ノ世ニ我等ニ臨ミシ父ノ獨生ノ神  
言ハ、爾ヲイエエルサリム人ノ始ノ牧者ト教師ト屬神ノ機密  
ノ忠信ナル宰ト顯セリ、使徒ヤ、此ニ由リテ、我等皆爾ヲ尊ミ  
崇ム、

第三ノ調

聖ナル者ヤ、爾ハミル城ニ顯レテ聖ナル務ヲ行ヘリ、克肖者



ヤ、爾ハハリストスノ福音ニ遵ヒテ、爾ガ靈ヲ爾ノ人人ノ爲ニ捐テ、罪ナキ者ヲ死ヨリ救ヒ給ヘリ、故ニ聖セラレテ神ノ恩寵ノ大ナル器トナレリ、

同調

聖ナル致命者ヲミトリイヤ、世界ハ爾ヲ得テ、危難ノ時ノ大ナル守護者、異邦人ニ勝ツ者ト爲ス、故ニ爾リイノ傲慢ヲ辱シメ、子ストルヲ勇マセテ功ヲ建ツル者ト爲シ、ガ如ク、我等ニ大ナル憐ヲ賜ハラシコトヲハリストス神ニ祈リ給ヘ、

同調

聖ナル致命者、治療者バンテレイモンヤ、慈憐ナル神ニ祈リテ、我等ノ靈ニ<sup>アヤマテ</sup>愆ノ赦ヲ賜ハラシコトヲ求メ給ヘ、

第八ノ調

聖ナル廉施者、奇蹟者ヤ、我等ノ弱キヲ眷ミヨ、費ナクシテ受ケ、費ナクシテ我等ニ予ヘ給ヘ、

第二ノ調

童貞者ヤ、孰カ能ク爾ノ大ナルコトヲ述ベン、蓋爾ハ奇蹟ヲ流シ、醫ヲ施シ、我等ノ靈ノ爲ニ祈ル、神學者トハリストスノ友ナレバナリ、

同調

熱キ祈、壞ラレザル城、憐ノ泉、世界ノ避所<sup>カクレガ</sup>ヤ、我等切ニ爾ニ呼ブ、生神女女宰ヤ、急ギテ我等ヲ危難ヨリ救ヒ給ヘ、爾ハ獨速ニ轉達スル者ナレバナリ、

輔祭謹ミテ聽クベシ、

第一司祭衆人ニ平安、

詠隊爾ノ神ニモ、

輔祭睿智、謹ミテ聽クベシ、

誦經誦ス、提綱第一ノ調、

主ヤ、我等爾ヲ頼ムガ如ク、爾ノ憐ヲ我等ニ垂レ給ヘ、

句義人ヤ、主ノ爲ニ喜ベヨ、讚榮スルハ義者ニ適フ、

使徒經ノ誦讀ハ、輔祭アレバ輔祭之ヲ誦ス、

聖使徒イアコフノ公書ノ讀、ヨミ五章十節ヨリ十六節ニ至ル

兄弟ヤ、爾等主ノ名ニ依リテ言ヒシ預言者ヲ以テ苦難ト忍

耐トス、式トセヨ、夫レ我等ハ忍ビシ者ヲキハヒ福ナリトス、爾等會

テイオフノ忍ヲ聞キ、且ツ主ノ如何ニ之ヲ終ルヲ見タリ、蓋

主ハ至仁ニシテ矜恤ナリ、我が兄弟ヤ、首トシテ誓ヲ發スル

勿レ、或ハ天ヲ以テ、或ハ地ヲ以テ、或ハ他物ヲ以テ誓フ勿レ、

爾等惟是ヲ以テ是ト爲シ、非ヲ以テ非ト爲セ、恐クハ定罪ニ

付セラレン、爾等ノ中苦ム者アラバ祈禱スベシ、樂ム者アラ

バ聖詠ヲ歌フベシ、爾等ノ中病者アラバ教會ノ長老等ヲ招

クベシ、彼等主ノ名ニ依リテ彼ニ油ヲ傳ケテ、彼ノ爲ニ祈禱

スベシ、信ニ由ル祈禱ハ病メル者ヲ救ヒ、主ハ彼ヲ起サン、若

彼罪ヲ行ハバ赦サレン、爾等互ニ己ノ過ヲ認メ、又相祈リテ、

以テ瘡サル、ヲ致セ、義者ノ熱切ナル祈禱ハ多クメカアリ、

第一司祭爾ニ平安、

輔祭睿智、

「アツルイヤ」第八ノ調

句主ヤ、我憐ト審判トヲ歌ハン、主ヤ、爾ニ歌ヲ奉ラン、

輔祭睿智、肅ミテ立テ、聖福音經ヲ聽クベシ、

第一司祭衆人ニ平安、

詠隊爾ノ神ニモ、

第一司祭ルカ傳ノ聖福音經ノ讀ヨミ、十章二十五節ヨリ三十七節ニ至ル

詠隊主ヤ、光榮ハ爾ニ歸ス、光榮ハ爾ニ歸ス、

輔祭謹ミテ聽クベシ、

第一司祭誦ス、

彼ノ時、ヒトリ一ノ律法師アリ、イエススニ就キテ之ヲ試ミテ曰ク、  
師ヤ、我何ヲ爲サバ永生ヲ繼グベキヤ、彼之ニ謂ヒテ曰ク、律  
法ニ何ヲ録セルヤ、爾若何ニ讀ムカ、答ヘテ曰ク、爾心ヲ盡ク  
シ、靈ヲ盡クシ、力ヲ盡クシ、意ヲ盡クシテ、主爾ノ神ヲ愛スベ  
シ、又爾ノ鄰ヲ愛スルコト己ノ如クスベシ、イエスス之ニ謂  
ヒテ曰ク、爾ノ答然リ、之ヲ爲セヨ、乃生キン、然レドモ、彼ハ己

ヲ義トセント欲シ、イエススニ謂ヒテ曰ク、我ガ鄰トハ誰ゾ  
ヤ、イエスス答ヘテ曰ク、人アリ、イエルサリムヨリ、イエリホ  
ンニ下ル時、強盜ニ遇ヘリ、強盜其衣ヲ剝ギ、之ニ傷ツケ、カトシ幾ド  
死スルバカリニシテ、之ヲ棄テ、去レリ、適司祭アリ、是ノ路  
ヨリ下ル、之ヲ見テ過ギ通レリ、又レワトアリ、彼處ニ至リ、近  
ヅキテ之ヲ見テ過ギ通レリ、惟サマリヤ人ニシテ行ク者ア  
リ、此ニ至リテ之ヲ見テ憫ム、近ヅキテ、油ト酒トヲ其傷ニ沃  
ギテ之ヲ裹ミ、彼ヲ其家畜ニ乗セ、導キテ旅館ニ至リ、之ヲ顧  
ミタリ、明日行カントスル時、銀二枚ヲ出ダシ、館主ニ予ヘテ  
之ニ謂ヒテ曰ク、此ノ人ヲ顧ミヨ、費若シ此ヨリ益サバ、我返  
ルトキ爾ニ贖ハン、此ノ三人ノ中、爾孰ヲ強盜ニ遭ヒシ者ノ  
鄰ト思フヤ、彼謂ヒテ曰ク、此ノ人ニ憐ヲ施シ、者ナリ、イエ

スス曰ク、往キテ爾モ之ニ效ヒテ行ヘヨ、  
次ギテ輔祭聯禱ヲ誦ス、

神ヤ、爾ノ大ナル憐ニ因リテ我等ヲ憐メヨ、爾ニ禱ル、聆キ納  
レテ憐メヨ、

詠隊主憐メヨ、三次

又神ノ僕某ニ、慈悲、生命平安壯健、救贖眷顧、及ビ諸罪ノ赦ヲ  
賜ハンガ爲ニ禱ル、

詠隊主憐メヨ、三次

彼ニ凡ソ自由ト自由ナラザル罪ノ赦サル、ガ爲ニ主ニ禱  
ラン、

詠隊主憐メヨ、三次

高聲蓋爾ハ慈悲ニシテ人ヲ愛スル神ナリ、我等光榮ヲ爾父

ト子ト聖神ニ獻ズ、今モ何時モ世世ニ、

詠隊「アミン」

輔祭主ニ禱ラン、

詠隊主憐メヨ、

司祭左ノ祝文ヲ誦ス、

無原永遠ニシテ聖者ノ聖ナル者、爾ノ獨生子、吾ガ靈ト體ト  
ノ諸ノ病諸ノ疾ヲ醫ス主ヲ遣ハシ、神ヤ、爾ノ聖神ヲ遣ハ  
シテ此ノ油ヲ聖ニシ、之ヲ傳ケラル、爾ノ僕某ノ爲ニ、諸罪  
ノ全キ赦、天國ヲ繼ガシムル者トナルヲ致サセ給ヘ、

此ノ祝文、或ハ誦シテ此ニ至リ、下文蓋我が神ヤ我等ヲ憐ミ  
テ救フコト云云ノ高聲ヲ以テ畢ル、或ハ接誦シテ終ニ至ル  
コト左ノ如シ、

蓋爾ハ至大ニシテ奇異ナル神、爾ノ約ト憐トヲ爾ヲ愛スル者ノ爲ニ守リ、爾ノ聖ナル子イイススハリストスヲ以テ諸罪ノ赦ヲ賜ヒ、我等ヲ罪ヨリ再生ミ、替者ヲ照ラシ、倒レシ者ヲ起シ、義人ヲ愛シ、罪人ヲ憐ミ、我等ヲ闇冥ト死ノ蔭ヨリ引キ出ダシ、縛ニ罹ル者ニ出デヨ、暗ニ居ル者ニ顯ハレヨト云フ主ナリ、蓋爾ノ獨生子ガ我等ノ爲ニ地ニ顯ハレテ人ト信ニ在セル時ヨリ、彼ノ顔ヲ知ル智識ノ光ハ我ガ心ニ輝ケリ、彼ハ己ヲ受クル者ニ神ノ子タル權ヲ與ヘ、復生ノ盤ヲ以テ我等ニ子ノ位ヲ賜ヒ、我等ヲ惡魔ノ虐ニ惱マサレザル者ト爲セリ、蓋爾ハ血ヲ以テ我等ヲ潔クスルヲ悦バズ、乃聖油ニ於テ十字形ノ印ヲ賜ヒテ、我等ガハリストスノ群、王タル神品、聖ナル民トナルヲ致シ、水ヲ以テ我等ヲ潔クシ、爾ノ聖神

ヲ以テ我等ヲ聖ニセリ、主宰、主ヤ、爾親ラ恩寵ヲ與ヘテ、我等ニ此ノ務ヲ行ハシメ給ヘ、爾ノ悦ヲ得シモイセイ、爾ノ愛セシサムイル、爾ノ選ビシイオアン、及ビ萬世ニ於テ凡ノ爾ノ喜ヲ爲シ、者ニ與ヘシガ如シ、此クノ如ク爾ハ我等ヲモ、爾ノハリストスノ貴キ血ニ因リテ備ヘシ此ノ油ニ於ケル爾ガ新約ノ役者ト爲ラシメ給ヘ、我等ガ將ニ行ハントスル聖油ノ傳ケラル、ニ因リテハリストスヲ衣テ、世慾ヲ脱シ、罪ノ爲ニ死シ、義ノ爲ニ生キングガ爲ナリ、主ヤ、願クハ此ノ油ハ喜ノ油、成聖ノ油、王ノ衣、能力ノ甲、惡魔ノ悉クノ舉動ヲ退クル者、殘ハレザル印、心ノ悦、永遠ノ樂ト爲ランコトヲ、斯ノ再興ノ油ヲ傳ケラル、者ガ、諸敵ノ畏ル、者トナリ、玷ナク汚ナク、爾ガ聖人ノ光ル所ニ輝キ、爾ガ永遠ノ安息ニ納レラレ

テ、上天ノ召ヲ蒙ル尊榮ヲ得ンガ爲ナリ、  
 蓋我ガ神ヤ、我等ヲ憐ミテ救フコト爾ニ歸ス、我等光榮ヲ爾  
 ト爾ノ獨生子ト至聖至善ニシテ生命ヲ施ス爾ノ神トニ獻  
 ズ、今モ何時モ世世ニ、アミン  
 司祭誦シ畢リ、綿籤ヲ執リテ之ヲ聖油ニ蘸シ、十字形ヲ以テ、  
 病者ノ額、鼻孔、兩頰、口、胸、兩手ノ表裏ニ傳ク、傳クル時左ノ祝  
 文ヲ誦ス、

聖ナル父、靈ト體トノ醫師、爾ノ獨生子、我ガ主イエイススハリ  
 ストス、諸ノ病ヲ醫シ、及ビ死ヨリ救フ者ヲ遣ハシ、神ヤ、爾  
 ノ僕某ヲモ、其體ト靈トヲ圍ム疾ヨリ醫シ、彼ヲ爾ノハリス  
 トスノ恩寵ヲ以テ生カシ給ヘ、至聖ナル我等ノ女宰、生神女、  
 永貞童女マリヤノ禱ト、無形ナル尊キ天軍ノ轉達ト、生命ヲ

施ス尊キ十字架ノカト、光榮ナル尊キ預言者、前驅、授洗イオ  
 アン、光榮ニシテ讚美タル聖使徒、光榮ナル凱旋ノ聖致命者、  
 克肖捧神ナル我ガ諸神父、聖ナル治療者、廉施者、コスマ及ビ  
 ダミアン、キル及ビイオアン、パンテレイモン及ビエルモラ  
 イ、サムプソン及ビテオミド、ステイ及ビアニキタ、聖ニシテ  
 義ナル神ノ祖父母イオアキム及ビアンナ、及ビ悉クノ聖人  
 ノ祈禱ニ因リテナリ、  
 蓋我ガ神ヤ、爾ハ治療ノ泉ナリ、我等光榮ヲ爾ト爾ノ獨生子  
 ト爾ノ一體ノ聖神トニ獻ズ、今モ何時モ世世ニ、アミン  
 右祝文ハ、各司祭、福音經ト其次ノ祝文トヲ誦シ畢リテ後、聖  
 油ヲ病者ニ傳クル時之ヲ誦ス、  
 輔祭謹ミテ聽クベシ、

第二司祭衆人ニ平安

提綱第二ノ調

主ハ我ガ力ト我ガ歌ナリ、彼ハ我ガ救トナレリ、  
句主ハ嚴シク我ヲ罰スレドモ、我ヲ死ニ付サズ、

使徒經ノ誦讀

聖使徒パウロガ羅馬人ニ達スル書ノ讀、十五章一節ヨ  
兄弟ヤ、我等強キ者ハ、強カラザル者ノ弱キヲ負ヒテ、己ヲ悅  
バシム可カラズ、乃各鄰ヲ悅バシメ、善ヲ以テ其德ヲ建ツル  
ヲ致スベシ、蓋ハリストス、猶且己ヲ悅バシメザリキ、乃録ス  
所ノ如シ、云フ、爾ヲ辱ムル辱ハ我ニ墜チタリト、凡ソ昔録ス  
所ノ者ハ、皆我等ヲ教フルガ爲ニ録セリ、乃我等ガ忍耐ト聖  
書ノ慰トヲ以テ望ヲ守ランガ爲ナリ、願クハ忍耐ト慰トヲ

施ス神ハ、爾等ニ、ハリストスイイススニ循ヒテ互ニ意ヲ同  
クスルコトヲ賜ハン、爾等ガ心ヲ一ニシ、口ヲ一ニシテ、光榮  
ヲ神我ガ主イエイススハリストスノ父ニ歸スルガ爲ナリ、故  
ニ爾等相納ル、コト、ハリストスガ爾等ヲ納レテ神ノ光榮  
ヲ顯スガ如クスベシ、

第二司祭爾ニ平安

アリルイヤ第五ノ調

句主ヤ、我永ク爾ノ憐ヲ歌ハン、

第二司祭誦ス

ルカ傳ノ聖福音經ノ讀、十九章一節ヨリ十節ニ至ル  
彼ノ時、イエイススイエリホンニ來ル、ザクヘイト名ヅクル者  
アリ、稅吏ノ長ニシテ富メル者ナリ、イエイススノ如何ナル人

タルヲ見シコトヲ願ヘドモ、人ノ衆キニ因リテ見ルヲ得ズ、  
 身ノ丈短ケレバナリ、遂ニ趨リ前ミテ無花果樹ニ升リ、彼ヲ  
 見ント欲ス、蓋彼此ノ旁ヲ過ギントスレバナリ、イエスス此  
 ノ處ニ至ル時、仰ギテ之ヲ視テ曰ク、サクヘイヨ、速ニ下レ、蓋  
 我今日爾ノ家ニ宿ルベシ、彼丞ニ下リ、喜ビテイエススヲ接  
 ケタリ、人皆此ヲ見テ、之ヲ怨ミテ曰ク、彼往キテ罪人ノ客ト  
 爲レリ、サクヘイ立チテ主ニ謂ヒテ曰ク、主ヤ、我所有ノ半ヲ  
 以テ貧シキ者ニ施サン、若シ誣ヒテ人ヨリ收リシコトアラ  
 バ、四倍ニシテ之ヲ償ハン、イエスス之ニ謂ヒテ曰ク、今日救  
 ハ此ノ家ニ臨メリ、此ノ人モ亦アウラアムノ裔ナレバナリ、  
 蓋人ノ子ハ喪ヒシ者ヲ尋テ救ハンガ爲ニ來レリ、  
 輔祭聯禱ヲ誦ス、

神ヤ爾ノ大ナル憐ニ因リテ云云 第百七十二頁ニ見ユ  
 高聲蓋爾ハ慈憐ニシテ云云  
 司祭祝文ヲ誦ス、  
 大ニシテ至上ナル神、萬物ニ伏拜セララル、主、睿智ノ泉、誠ニ  
 測リ難キ至善ノ淵、限リナキ仁慈ノ海、人ヲ愛スル主宰、永遠  
 ト奇蹟トノ神、人ノ敢テ測リ悟ル能ハザル者ヤ、爾親ヲ願ミ、  
 我等爾ガ不當ノ僕ニ聆キテ、爾ノ大ナル名ニ依リテ、此ノ油  
 ヲ獻ツル處ニ、病ヲ醫ス爾ノ賜ト諸罪ノ赦トヲ降シテ、爾ガ  
 憐ノ多キヲ以テ彼ヲ瘳シ給ヘ、嗚呼慮深キ主、獨慈憐ニシテ  
 人ヲ愛スル者、我等ノ罪惡ヲ惜ミ、人ノ思ノ幼キヨリ惡シキ  
 ニ趣クヲ知り、罪人ノ死スルヲ欲セズ、其轉ジテ生キンコト  
 ヲ欲シ、罪人ノ救ノ爲ニ、神トシテ人ノ性ヲ受ケ、爾ガ造物ノ



爲ニ造物トナリシ者ヤ、爾ハ、我ガ來ルハ義人ヲ招クニ非ズ、  
 乃罪人ヲ招キテ悔改セシメンガ爲ナリト云ヒシ者、爾ハ迷  
 ヒシ羊ヲ尋テシ者、爾ハ務メテ失ハレシ金錢ヲ尋テ得シ者、  
 爾ハ、我ニ來ル者ハ我之ヲ退ケズト云ヒシ者、爾ハ、尊キ爾ノ  
 足ヲ涙ヲ以テ沾シ、淫婦ヲ厭ハザリシ者、爾ハ、陷ル毎ニ起  
 キヨ、然ラバ救ハレント云ヒシ者、爾ハ、一ノ罪人悔改スレバ  
 天ニ喜アリト云ヒシ者ナリ、仁慈ナル主宰ヤ、爾親ラ爾ノ聖  
 ナル高キ處ヨリ臨ミ視、此ノ時聖神ノ恩寵ヲ以テ、我等爾ガ  
 罪ナル不當ノ僕ヲ併セ覆ヒ、及ビ之ヲ爾ノ僕某、其過ヲ認メ、  
 信ジテ爾ニ就キシ者ノ中ニ宿ラシメ給ヘ、爾ガ人ヲ愛スル  
 愛ヲ以テ彼ヲ納レテ、其或ハ言、或ハ行、或ハ思ニテ犯シ、罪  
 ヲ赦シ、彼ヲ淨メ、彼ヲ凡ノ罪ヨリ潔ウシテ、常ニ彼ト偕ニ在

シ、其生命ノ餘日ヲ護リ、彼ニ爾ノ戒ヲ行ヒテ、是ヨリ後惡魔  
 ノ辱トナラザラシメ給ヘ、爾ガ至聖ナル名ノ彼ニ於テモ光  
 榮セラレントガ爲ナリ、  
 蓋ハリストス神ヤ、我等ヲ憐ミテ救フコト爾ニ歸ス、我等光  
 榮ヲ爾ト爾ノ無原ノ父ト至聖至善ニシテ生命ヲ施ス爾ノ  
 神トニ獻ズ、今モ何時モ世世ニ、<sup>アミン</sup>  
 誦シ畢リテ、第二司祭第二ノ綿籤ヲ執リ、之ヲ聖油ニ蘸シテ  
 病者ニ傳ク、傳クル時祝文ヲ誦ス、  
 聖ナル父靈ト體トノ醫師云云第百七十六頁ニ見ユ  
 輔祭謹ミテ聽クベシ、  
 第三司祭衆人ニ平安、  
 提綱第三ノ調

主ハ我ガ光ト我ガ救ナリ、我誰ヲカ恐レンヤ、  
句主ハ我ガ生命ノ堅固ナリ、我誰ヲカ懼レンヤ、  
使徒經ノ誦讀

聖使徒パウロガコリンフ人ニ達スル書ノ讀前卷十二節、  
三章八節ニ至ル

兄弟ヤ、爾等ハハリストスノ體ニシテ、亦各肢ナリ、神ガ教會  
ニ立ツル所ノ者、第一ハ使徒、第二ハ預言者、第三ハ教師、後ハ  
異能、次ハ醫ヲ施ス恩賜、及ビ事ヲ佐クル者、治ムル者、方言ヲ  
言フ者ナリ、豈ニ皆使徒タランヤ、皆預言者タランヤ、皆教師  
タランヤ、皆異能ヲ行フ者タランヤ、皆醫ヲ施ス恩賜ヲ有タ  
ンヤ、皆方言ヲ言ハンヤ、皆譯解センヤ、爾等切ニ尤モ美ナル  
恩賜ヲ求メヨ、然ラバ我尤モ善キ道ヲ爾等ニ示サン、我能ク

諸人ノ方言及ビ神使ノ言ヲ言フトモ、若シ愛ナケレバ、我鳴  
ル銅響ク、カネ 鉄ノ如シ、我預言ノ能アリ、悉クノ奧義ト悉クノ智  
識トヲ明ニスルアリ、且悉クノ信、能ク山ヲ移スアリト雖、若  
愛ナケレバ、我無キガ如シ、我悉ク我ガ所有ヲ施シ、又我ガ軀  
ヲ焚クニ委ヌルトモ、若愛ナケレバ、我一モ益ナシ、愛ハ寛忍  
シ、矜恤シ、愛ハ妬マズ、愛ハ誇ラズ、驕ラズ、非禮ヲ行ハズ、己ノ  
利ヲ圖ラズ、怒ヲ發セズ、惡ヲ念ハズ、不義ヲ喜バズシテ、眞マコトヲ  
喜ビ、凡ノ事ヲ庇ヒ、凡ノ事ヲ信ジ、凡ノ事ヲ望ミ、凡ノ事ヲ忍  
ブ、愛ハ永ク墮チズ、  
第三司祭爾ニ平安、  
「アリルイヤ」第二ノ調  
句主ヤ、我爾ヲ恃ム、願クハ我世世差ヲ承ケザラン、

第三司祭誦ス、

マト<sup>ト</sup>フ<sup>イ</sup>傳ノ聖福音經ノ讀、十章一節及ビ五節ヨリ  
 彼ノ時、イイスス十二門徒ヲ召シテ、彼等ニ汚鬼ヲ治ムル權  
 ヲ賜ヒ、之ヲ逐ヒ、且ツ諸病諸疾ヲ醫サシム、イイスス此ノ十  
 二人ヲ遣シ、之ニ戒メテ曰ク、異邦ノ途ニ往ク母レ、サマリヤ  
 ノ邑<sup>ナチ</sup>ニ入ル母レ、寧<sup>イ</sup>ズライリノ家ノ亡ビシ羊ニ往ケ、爾等  
 往カバ、宣ベテ曰ヘ、天國ハ邇ケリト、病者ヲ醫シ、癩者ヲ潔ク  
 シ、死者ヲ甦シ、惡鬼ヲ逐ヘ、爾等費ナクシテ受ケタリ、亦費ナ  
 クシテ予ヘヨ、

輔祭聯禱ヲ誦ス、

神ヤ爾ノ大ナル憐ニ因リテ云云 第百七十二頁ニ見ユ  
 高聲蓋爾ハ慈憐ニシテ云云

輔祭主ニ禱ラン、

司祭祝文ヲ誦ス、

主宰全能者、聖ナル王、罰スレドモ死ニ付<sup>ク</sup>サズ、仆フル、者ヲ  
 起シ、墜サレシ者ヲ舉ゲ、人人ノ肉體ノ苦痛ヲ治ムル主ヤ、爾  
 ニ、我等ノ神ヤ、祈ル、爾ノ憐ヲ此ノ油ト爾ノ名ニ依リテ之ヲ  
 傳ケラル、者トニ垂レテ、之ヲ其靈ト體トヲ醫ス者及ビ淨  
 ムル者、凡ノ苦、凡ノ病ト疾<sup>ソツラヒ</sup>、凡ノ肉體ト靈神トノ汚ヲ革<sup>アラム</sup>ムル  
 者ト爲シ給ヘ、嗚呼主ヤ、天ヨリ爾ガ醫療ノ力ヲ降シテ爾ノ  
 僕某ノ體ニ觸レ、熱ヲ消シ、苦ヲ止メ、凡ソ潛ム所ノ衰弱ヲ驅  
 リ、其醫師トナリテ、彼ヲ病ノ牀<sup>トコ</sup>ヨリ惱<sup>ナヤミ</sup>ノ褥<sup>シトネ</sup>ヨリ起シ、彼ヲ健  
 ニシ、彼ヲ全ウシテ、爾ヲ喜バセ、爾ノ旨ヲ行フ者トシテ、教會  
 ニ與ヘ給ヘ、

蓋我ガ神ヤ、我等ヲ憐ミテ救フコト爾ニ歸ス、我等光榮ヲ爾父ト子ト聖神ニ獻ズ、今モ何時モ世世ニ「アミン」

誦シ畢リテ、第三司祭第三ノ綿籤ヲ執リ、之ヲ聖油ニ蘸シテ病者ニ傅ク、傅クル時祝文ヲ誦ス、

聖ナル父靈ト體トノ醫師云云 第一百七十六頁ニ見ユ

輔祭謹ミテ聽クベシ、

第四司祭衆人ニ平安、

ゴロキメシ 提綱第四ノ調

我ガ爾ニ呼ブノ日、速ニ我ニ聆キ給ヘ、

句主ヤ、我ガ禱ヲ聆キ給ヘ、願クハ我ガ呼ブ聲ハ爾ニ至ラン、使徒經ノ誦讀

聖使徒パウロガコリンフ人ニ達スル書ノ讀、後書六章十六節ヨリ七章一

節ニ至ル

兄弟ヤ、爾等ハ活ケル神ノ宮ナリ、神ノ嘗テ言ヒシガ如シ、曰ク、我彼等ノ中ニ居リ、彼等ノ中ニ行カントス、我彼等ノ神トナリ、彼等我ノ民トナラントス、主又曰ク、故ニ爾等ハ彼等ノ中ヨリ出デ、之ヲ離レヨ、汚ニ捫ル勿レ、然ラバ我爾等ヲ納レントス、我爾等ノ父トナリ、爾等我ノ子女トナラントス、全能ノ主之ヲ言フ、是ノ故ニ至愛ナル者ヤ、我等既ニ此クノ如キ約ヲ得タレバ、己ヲ凡ノ肉體ト靈神トノ汚ヨリ潔クシ、神ヲ畏ル、ヲ以テ聖ヲ成スベシ、

司祭爾ニ平安、

「アリルイヤ」第二ノ調

句我切ニ主ヲ恃ムニ、彼我ニ傾ケリ、